目　次

I. キリスト教 / 新約聖書

001　ヒネブラの「ベアトゥス写本」
002「カリスト写本」
003　聖ヒルデガルトの「道を知れ」
004「ブルージュの円形時祷書」
005「聖ルパート詩篇」
006「ゲティの黙示録」
007　時祷書「魂の庭」
008「グリマーニの聖務日課書」
009「ロベルト・ド・リール詩篇」
010「カスティーリャ女王フアナの時祷書」
011　時祷書「ゴルフの書」
012「キリストの系譜」
013「祈祷書（ガードル・ブック）」
014「フォラウ聖書」
015「ヴェンツェル聖書」
016「ライヒェナウの典礼用福音書抄本」
017「ダ・コスタの時祷書」
018「シナイ写本」
019「フィッツウィリアムの時祷書」
020「イザベラの聖務日課書」
021　コルシーニ図書館の「ベアトゥス写本」
022「司教フォンセカの時祷書」
023「イングランド王ヘンリー 8 世の祈祷書」
024「ナポリ王ロベルトのモラリゼ聖書」
025「殉教者　聖マルゲリータと聖アニエーゼの伝説」
026「1313 年のヨハネ黙示録写本」
027「サン・ミリャン修道院のベアトゥス写本」
028「エスコラピオスの時祷書」
029「1493 年　聖母マリア団規範書」
030「聖オルバン詩篇」
031「ハインリヒのミサ典礼書」
032「12 世紀ブルゴス聖書」
033「ルイ 9 世の聖書」
034「グーテンベルク聖書」
035　ヴェラム刷「グーテンベルク 42 行聖書」リーフ 3 葉
036「ベリー公の美わしき時祷書」
037「ラス・ウエルガス修道院のベアトゥス黙示録」
038「ベアトゥス黙示録」カルデーニャ写本
039「オヴィエドの聖書」
040「エチミアジン古写本」
041「プティジャン版集成」第 I 期
042　復刻版「キリシタン版精選」

II. ヘブライ語聖書

043「死海写本」（死海文書）
044「エステル記の巻物」
045「北フランスヘブライ語写本」
046「パルマ詩篇」
047「バルセロナのハガダー」
048　ダルムシュタット版「ハガダー・ペサッハ」
049「ロスチャイルド写本」
050「ケニコット聖書」

III. 地図

051「ヘレフォードのマッパ・ムンディ（世界地図）」
052「フェルナン・ヴァス・ドラードの世界地図帳」
053「ミラー・アトラス」
054「女王メアリーの地図帳」
055「イングランド王ヘンリー 8 世のイギリス諸島地図」
056「Pedro Texeira の地図帳」
057「Vallard の地図」
058「ハインリヒ・ビュンティングの 16 世紀世界図集」
059「15 世紀プトレマイオスの小型版世界図集」
060「ブラウ大地図帖」

IV. 動物学・植物学

061　ヨンストン「禽獣魚介蟲図譜」
062「ジョン・グールドのために描かれたエドワード・リアの鳥類画」
063　ロバート・ソーントン「フローラの神殿」
064「動物寓話集」
065「ピーターバラ中世動物譜」

V. 科学史

066　イタリア国定版「レオナルド・ダ・ヴィンチ手稿・素描集」
067　イタリア国定版「ガリレオ・ガリレイ全集」
068「太陽の輝き」
069「健康全書」
070　コペルニクス著「天球の回転について」
071　ピエトロ・ダ・エボリ「ポッツオリとバイアの温泉の名称とその効能について」
072「ディオスコリデスの薬理学」

VI. 考古学

073　ル・コック「中央アジアの古代後期の仏教芸術」
074「マヤ神聖象形文字によるトロ・コルテア写本」

VII. 歴史

075「百万塔陀羅尼」
076「ロルシュの巻物」
077「エル・シッドとドーニャ・ヒメナの誓約書」
078　ハイデルベルク版「ザクセンシュピーゲル」
079　ドレスデン版「ザクセンシュピーゲル」
080　ヴォルフェンビュッテル版「ザクセンシュピーゲル」
081「アンジュー公ロベール王を讃える詩」
082「サンティアゴ騎士団の書」
083「世界の驚異に関する書」
084「至福の書」
085「アンジュー公ルネの馬上槍試合」
086　シェーデル著／コーベルガー印行「世界年代記」

VIII. 文学

087　ギル挿絵　チョーサー「トロイラスとクリセイド」
088　ギル挿絵　チョーサー「カンタベリー物語」
089「ガリバー旅行記」コレクターズ・エディション
090　オウィディウスの「変身物語」
091　ルイス・キャロル「地底の国のアリスの冒険」
092　ウォルター・クレイン画　エドムンド・スペンサー長編詩「妖精の女王」
093　ボッカチオ「デカメロン」
094「メディチ・リカルディ宮殿のウェルギリウス」
095　ジョイス「ユリシーズ」
096　影印版「マクベス」
097　ハンティントン・ライブラリー所蔵「カンタベリー物語」
098 ディケンズ「オリヴァー・ツイスト」「クリスマス・キャロル」

IX. 芸術、音楽

099　デイヴィッドロバーツの「聖地」と「エジプト、ヌビア」
100「仮面に関する書」
101「イングランド王ヘンリー 8 世の聖歌楽譜集」
102　ショパン自筆楽譜「ピアノ協奏曲第 2 番ヘ短調」
103　ヘンデル「救世主」指揮用スコア

X. その他

104「南極タイムズ」
105「ジャパン」
106　アルフォンソ 10 世の「チェスと骰子と盤上遊戯の書」
107「黄金のクルアーン」
108「チェスの試合」
109「ブリタニカ百科事典」
110　ブルネット・ラティーニの「宝典」

I. キリスト教・新約聖書 / Bibles & The New Testament

001「ヒネブラ（ジュネーブ）のベアトゥス写本」付：解説巻　ジュネーブ図書館所蔵

Beato de Ginebra.

限定 898 部

11th Century. Biblioteca de Ginebra.
194 p. incl. 65 illus. 250×160mm. Limited to 898 copies. Burgos: Siloe, 2012.
Language: Latin.
With commentary volume in Spanish（解説巻：2013 年刊行）(0240) G.C. 18574
本文：ラテン語

ジュネーブの図書館に寄贈された写本の山のなかから、2007年に新しく65点の挿絵入りベアトゥス写本が発見された。11世紀中葉から世紀末の間に南イタリアのベネベントで製作されたものであり、イベリア半島外で製作された作品としてはサン・スヴェール版に続く2例目である。その写本のファクシミリ版である本書は、大きさから質感、字体、紙の重量まで尊重し、綿密に忠実に再現している。

本写本には、そのモデルとして使われたテキストの起源についての古文書学的に興味深い疑問が残っており、ベネベント出身の修道士がスペインで製作したものとも、スペインのモデルに基いてイタリアで制作されてものとも言われている。また、当時はモンテ・カッシーノで製作された写本が西洋世界において称賛されていたことから、後にローマ教皇ウィクトル3世（Papa Victor III, 1026-1087）となった修道士デジデリウスの時代のモンテ・カッシーノにおいて製作された可能性も語られている。65点に及ぶ細密画の多くは金色で彩られ、テキスト中に枠無しで挿入されており、その高い調和性は本写本の特筆すべき魅力のひとつとなっている。

002「カリクストゥス写本」付：解説巻　サラマンカ大学図書館所蔵

限定898部

Codex Calixtinus de la Universidad de la Salamanca

(Liber Sancti Jacobi. Manuscrito Iluminado, Latin. Circa 1325)
Ms. 2631. 14th Century. Universidad de la Salamanca.
246 p. 331×245mm. Limited to 898 copies.
Burgos: Siloe, 2012.With commentary volume in Spanish
（解説巻：2013 年刊行）(0240) G.C. 18732　本文：ラテン語

スペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラで1325年頃に制作され、伝統的にサラマンカのカリクストゥス、そして現存する数少ない完全な「聖ヤコブの書」として知られている美麗彩飾写本のファクシミリ版。法王カリクストゥス2世（1119-1124）の署名があることから「カリクストゥス写本」と名付けられているが、本写本の原書の製作地は今に至るも不明であり、著者も巡礼者か学者か、あるいは使徒聖ヤコブの崇拝者とも言われている。全体として本書は、当時の写字生、詩人、音楽家、作家や神学者によるテキストの複合体であり、以下の5部構成になっている。

第1部：典礼の書
第2部：奇跡の書
第3部：聖ヤコブの体のサンティアゴへの移送
第4部：カール大帝征服の歴史
第5部：巡礼ガイド

特に最後の巡礼ガイドの部は本書の最も有名な箇所であり、フランスからスペインを経てサンティアゴに達するまでのさまざまな経路を詳述したガイドであると共に、地方の伝統や習慣と使徒をめぐる伝説の解説も含んでいる。示唆に富む挿画や装飾頭文字も美しく、謎と神秘性に満ちた真にユニークな作品の貴重な集成であると共に、中世の生活と思想への知識と洞察の豊かな源である。その比類なき独創性は、数世紀を経て本書の価値を大きく高めている。

003 聖ヒルデガルトの「道を知れ」付：解説巻　聖ヒルデガルト修道院所蔵

Liber scivias.

限定99部

Facsimile edition. Limited to 99 copies.
Abbey St. Hildegard, Rudesheim, Rupertsberg, around 1175.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2012 (Oct.).
ISBN: 978-3-201-01963-7
Language: Latin. With Commantary and translation volume in German. (0270) G.C. 18734
本文：ラテン語

豪華版 (Luxury Edition)　通常版 (Normal Edition)

中世ドイツのベネディクト会系女子修道院の創設者および修道院長として、聖ヒルデガルト・フォン・ビンゲン（Hildegard von Bingen, 1098-1179）は、西洋世界において最も受容され、称賛され、崇拝されてきた中世女性のひとりであり、そのカリスマ性は時代を超えて、今に至るも輝き続けている。

本書Liber scrivasは、聖ヒルデガルトの最初の神学的･宇宙論的な予言的指導書である『道を知れ（Scivias）』の、1175年に製作されたルーペルツベルク版文書のファクシミリ版である。

本文書は、ヒルデガルトがルーペルツベルク修道院の修道女として活動していたころの版で、35点の素晴らしい細密画を含む、最も豪華で豊かに装飾された写本であった。幻想的な表現で語られているキリスト教の神学的な寓話が、装飾画での金箔と強い色の使用により強いインパクトをともない、独創的な傑作となっている。宇宙（マクロコスモス）と人間（ミクロコスモス）との切り離すことのできない一体性を論じ、人間のみならず世界や宇宙の救済への道を示している。また、ヒルデガルトが「Visio（ヴィシオ）」と表現した幻視体験も本書で初めて示されており、10年以上を費やして執筆した本書は、予言者、教師、作家およびキリスト教神秘主義者としての本領を発揮したものであった。

本文書は1632年まではルーペルツベルク修道院に所蔵されていたが、世俗化の過程でヴィースバーデン州立図書館に移った。オリジナルは1945年の第二次世界大戦の混乱の間に失われてしまったが、第二次世界大戦で1927年から1933年の間に修道院に移され、修道女たちによって6年がかりで書写されていたため、この貴重な宝物は守られ、この度のファクシミリ版での再現が可能となったのである。

004「ブルージュの円形時祷書」付：解説巻

CODEX ROTUNDUS.

限定480部

Hildesheim, Dombibliothek Hildesheim, Hs. 728, Bruges, end of 15th century.
The Facsimile Edition,
complete manuscript in original format of 9,3 cm
with true-to-original border cutting and original colour down to the smallest detail.
The leather edition protected by a hand-made red leather cover with three clasps,
in a case along with the commentary volume.
Strictly limited to 480 copies only.
Graz: ADEVA, 2011 (Dec.) (0270) G.C. 18737
本文：ラテン語、フランス語

在庫

15世紀ブルージュにて製作された極めてユニークな写本!!

15世紀末にブルージュにて製作されたと考えられている、ヒルデスハイム大聖堂図書館所蔵の円形の細密写本のファクシミリ版。

豪華な製本や挿絵、贅沢な金や銀の装飾、マゼンタ色の羊皮紙への記述など、中世や初期近代の文化は傑出した素晴らしい写本を数多く生み出してきた。本書は、その小さなサイズと形態において極めてユニークな魅力を持つ時祷書の写本である。ラテン語とフランス語による266ページの時祷書が、直径9.3cmの円形にカットされており、3つの留め金と3cmの背によって製本されている。

ボーデ・ブリンクマン教授によって編集された附属の解説巻では、本写本の出現と歴史に焦点を当て、細密画、装飾頭文字、および全体の芸術的構成についての詳細な科学的解説を提供されている。

005「聖ルパート詩篇」付：解説巻　聖ペテロ大修道院図書館所蔵

The Psalterium Sancti Ruperti.

限定881部

Facsimile Edition. Limited to 881 copies.
The standard edition in a fine piano black cartridge.
117 folios, in a piano lacquer finished with wooden case.
Original: Salzburg, Library of St. Peter, Cod. A I. 0,
Salzburg, 3rd quarter of the 9th century.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2007.
Language: Latin. With a commentary volume in German
(0270) G.C. 18735　本文：ラテン語

オーストリアの地で最も歴史のある図書館、ザルツブルクの聖ペテロ大修道院図書館所蔵のユニークな極小写本『聖ルパート詩篇』のファクシミリ版。細部まで原書に忠実に再現されており、中世初期の美と精神世界についての完全に歪みのない洞察を提供している。原本を高いクオリティで忠実に再現するため、最新の製造設備やX線撮影技術を導入し、最新の注意を払って撮影・製本された。特に木製カバーの固定はミリメートル単位で行われ、極めて高い集中力と長年の経験を要する作業であった。

コンピューターを利用したデザインと印刷技術により、今日では極小書物の製作はさほど困難ではないが、マッチ箱の大きさに読みやすいテキストを書き込むとなると、それはほとんど不可能に近い偉業である。37 x 31mmのページに18行で構成された、疑いなく偉大な腕前で書かれた作者不明の驚くほど小型の貴重な写本である本書は、北東フランスにおいて9世紀後半に製作されたカロリング朝の詩編と考えられている。15世紀の文書の冒頭にあった「Manuale psalterii sancti Rudberti episcopi（聖なる司教ルパートの詩篇の取扱説明書）」との記述により、ザルツブルクの聖ペテロ大修道院の創設者であった聖ルパートが所有者であったとされており、本写本の通称ともなっているが、確かなことは明らかになっていない。本写本はステータスシンボルとしてというよりは実用的なものとして製作されたものであり、その原本の豊富に取り扱われた痕跡から、所有者が携帯していたものと想像することができる。

ローマン・ラスティック書体による朱塗りのタイトルや金色の頭文字により、祈祷と詩の冒頭部分が見つけやすくなっており、深紅色の背景に金文字で書かれたテキストの箇所や詩編1, 51および101における金色の装飾頭文字などは、この豪華な写本の顧客が王室であったことを示唆している。また、本書の製本技術は、これまでは中世後期までさかのぼることができたものであり、中世初期の写本としては極めて珍しい文化遺産である。

006「ゲティの黙示録」付：解説巻　J・ポール・ゲティ美術館所蔵

The Getty Apocalypse.

限定 1,000 部

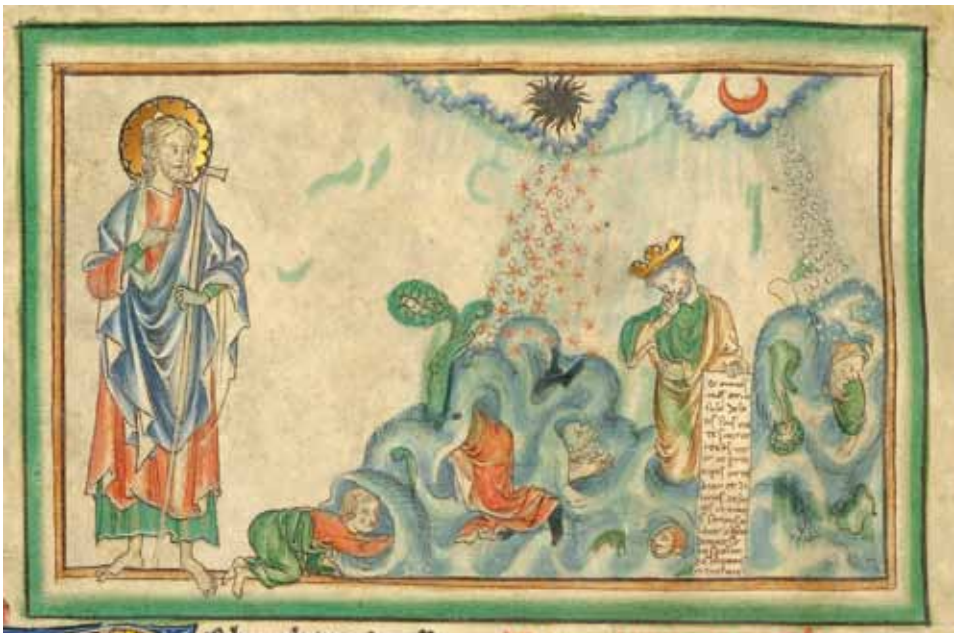
London: Folio Society, 2011.
Limited to 1,000 numbered copies.
Quarter-bound in Wassa Goatskin with vegetable parchment sides.
Printed and blocked in four foils with a design by David Eccles.
92 pp. with 82 miniatures.
Printed on Furioso paper with gilded and shuffled page edges.
Ribbon marker.
Book size: 32.38 x 22.86 cm
With commentary volume bound in buckram. 136 pages.
Presented in a buckram-bound solander box.
(0270) G.C. 63254　本文：ラテン語

英国中世芸術の傑作の初の再現

13世紀半ば、英国において目覚しい想像的芸術が花開いた。影響力のある説教師たちが世界の終焉を警告し、新約聖書のヨハネの黙示録の写本の需要が急増。テキストは短いものの、芸術家たちは華々しく幻想的な画像でそれに対応した。それらの現存する写本の中で最高なものの一つ、ゲティ黙示録がファクシミリ版として初めて提供されることになった。

ゲティ黙示録は13世紀半ばの最高の英国芸術の成果である。それぞれのテクストの上部に描かれた、80点を超える中世最高の素晴らしい細密画が、神の啓示を壮麗に表現し、ヨハネ黙示録の詩的で劇的な画像に読者を導く。的確な構成感覚を備えた巨匠が描く絶妙な金と銀の彩色による描写、素晴らしい色彩への理解、そして動作と表情を表現する類まれな才能。より豪華に金色を使用し、より大きく、より特異な写本が数多いが、これほど優れた特徴が独創的に混合された写本は他に無い。

ゲティ黙示録の重要な特徴は、精緻な装飾を施した42点の装飾頭文字である。そのいくつかは宗教的な象徴性であるが、多くは主に楽しませることを意図したものである。本黙示録を作成した芸術家は、曲芸師からイソップ寓話の描写に至るまで、世俗的なシーンを謹んで作成した先駆者であった。



007 時祷書「魂の庭」 個人所蔵コレクション
Le Jardinet de l'Âme.

限定898部

Private Collection.
Amiens, 1569.
204 p. 135×95mm. Limited to 898 copies.
Burgos: Siloe, 2010.
本文：古フランス語

そのユニークで繊細な構成と豊富で印象的な細密画において高い完成度を誇る時祷書のファクシミリ版。1569年、フランス北部のアミアンにおいて製作された。聖母子、キリスト生誕、受胎告知、少年に姿を変えたキリストをそうとは知らずに背負って川向こうまで運ぶ聖クリストファー、聖ドミニコ、聖ウルフィア、マグダラのマリア、聖フランシス、聖ニコラスなどの当時の著名装飾画家A.B. Normandによるものや、隠者聖アブラハム、十字架のキリスト、エジプトの聖マリア、聖ゲルトルーディス、聖キャサリンなどの署名の無いものまで、美しい細密画を豊富に含んでいる。また、人間の顔、頭蓋骨や風景に彩られた装飾頭文字、植物、果実、幻想的な動物、魚、驚異的なリアリズムに彩られた縁取りも本書の特徴である。

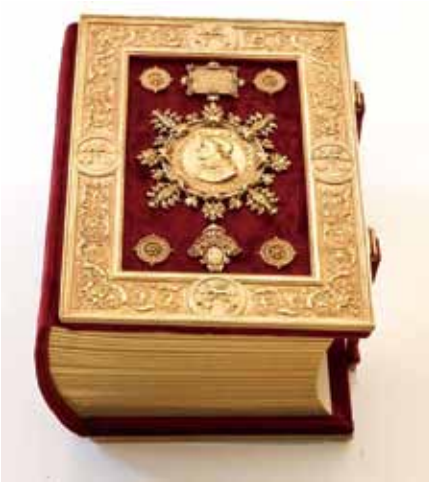
008「グリマーニの聖務日課書」

Breviario Grimani Facsimile.

限定 750 部

[ms. Lat. I 99 = 2138 della Biblioteca Nazionale Marciana di Venezia]
A volume, whose size is 280 x 215 mm (outside: about 300 x 225 mm), with 834 + 1 cards (= 1670 pages), bound with red silk velvet mounted on wooden boards; 5 strings hand sewing, a round spine and the creation of two capitals; gold cuts, with small needles hand engraving; two plates application of gold friezes, exactly the same as the original ones, some leather straps velvet lined are fastened to the friezes for the tightening of the volume; fabric guards and counter guards.
Rome: Salerno Editrice, 2009. (0270) G.C. 63015　本文：ラテン語

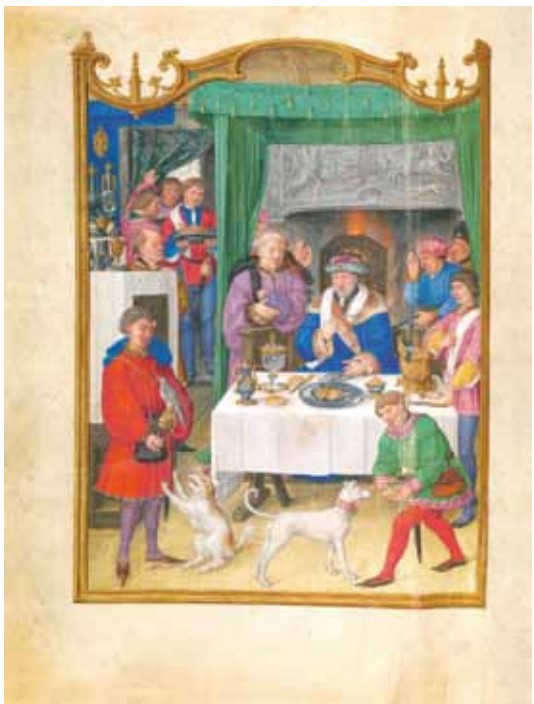
フランドル地方におけるルネサンス芸術の不朽の記念碑！



ヴェネチアのマルチアーナ図書館所蔵の至宝「グリマーニの聖務日課書」のファクシミリ版。「グリマーニ聖務日課書」として知られている写本は、14世紀から15世紀のルネサンス期フランドルの彩色写本の中でも最高傑作の一つである。製作依頼者の名は不明であるが、マルゲリータ・ダウストリア（Margherita d'Austria）が所有していたものを、枢機卿ドメニコ・グリマーニが500ダカット金貨で1520年頃に購入し、「特別な機会においてのみ重要な人々のみに見せる」べく、ヴェネチア共和国にもたらしたと知られている。1781年まではサンマルクの至宝の一つであった。

835葉（1670ページ）から成る本写本は、アントニオ・グリマーニ総督とドメニコ枢機卿を描いた円形浮き彫りと共に、真紅のベルベット地にエレガントなフレーム装飾で製本されており、120点のフルページの細密画のみならず、様々な宗教的・世俗的トピックや全ページにわたる豊かな装飾を誇っている。装飾頭文字から始まる記述は鮮やかでエレガントであり、全体は厳密かつ繊細に金箔で装飾されている。

普遍的な芸術的傑作として極めて有名でありながら、これまで十分な複製版が生産されなかったがゆえに未知の名作と言われてきた写本の、待望の最高品質のファクシミリ複製版である。



009「ロベルト・ド・リール 詩篇」付:解説巻　大英図書館所蔵

The Psalter of Robert de Lisle.

限定450部

MS Arundel 83 II, f. 117-15v [Original held in the British Library]
English Commentary by The authoritative scholar: Lucy Freeman Sandler
450 Copies. 39pp. 23x34.5cm . Hardcover
978-88-95847-04-7
Scripta Maneant srl, August 2008. (0270) G.C. 18014　本文：ラテン語、フランス語

在庫

14世紀英国の重要彩色写本のひとつである、大英図書館所蔵ロベルト・ド・リール詩篇（The Psalter of Robert de Lisle）のファクシミリ復刻版。金箔細工を含め、原書における熟練工による最高品質の手細工技術を再現している。

本写本は多くの学者によってきわめて高い評価を得てきており、その挿絵は14世紀における最高のものと位置づけられている。特に、「The Magnificent Virgin and Child」や「The Crucifixion」は高く賞賛されており、「Christ in Majesty」や英国の壁画の作品なども特筆すべきものである。

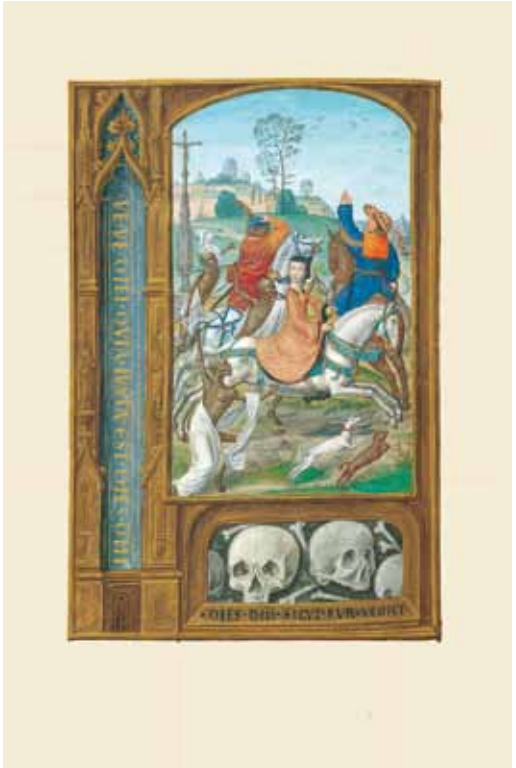
ロベルト・ド・リール(Robert de Lisle)によって製作された本写本は、1339年に彼の娘であるAudereに、彼女の死後はその妹であるAlborouに、そして最後はChequesaundesのギルバート会女子修道院に寄贈されるように規定されていた。その後、最終的にノーフォーク公爵に購入され、さらに英国王立協会に寄贈された。現在は大英図書館にMedieval Arundel Collectionの一部として所蔵されている。

010「カスティーリャ女王フアナ（狂女王フアナ）の時祷書」付：解説巻　大英図書館所蔵
The Hours of Joanna I of Castile, Joanna the Mad.

限定987部

The British Library, London. Add. Ms. 35313. c. 1500.
482 illustrated pages with 75 full-page illuminations. 237 x 163 mm.
Bound in brown leather embossed with gold, in leather case.
Language: Latin. With commentary volume (432 p.) in Spanish & English.
M.Moleiro, 2005. ISBN: 9788496400160 (0270) G.C. 63246　本文：ラテン語

この素晴らしい時祷書の装飾画は、16世紀フランドルを代表する写本装飾画家ヘラルト・ホーレンバウト、およびSuffrages of the Saintsの大半の細密画を手がけたアレクサンダー・ベニングと彼のアトリエによるものである。細密画は三次元のリアリズムと卓越した洗練、とりわけ受難伝の装飾に特徴付けられている。喜怒哀楽に満ちた表情と描かれた場面の活気とリアリズムにより、本写本はヘラルト・ホーレンバウトによる最も印象的な作品と評価されている。その贅沢さにより、本写本は君主の依頼によるものであったと考えられており、サン・フアン・バウティスタ、サン・ファン・エバンヘリスタ、サン・イルデフォンソやサン・イシドロへの言及により、その人物はスペイン王室のメンバー、「狂女王フアナ」という異名で知られているカスティーリャ女王フアナであったと考えられている。

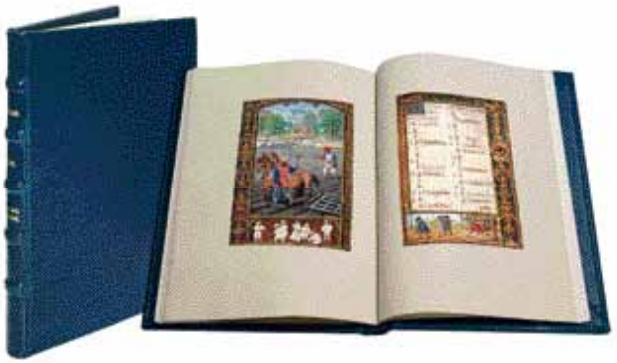


011 時祷書「ゴルフの書」付：解説巻　大英図書館所蔵
The Golf Book (Book of Hours).

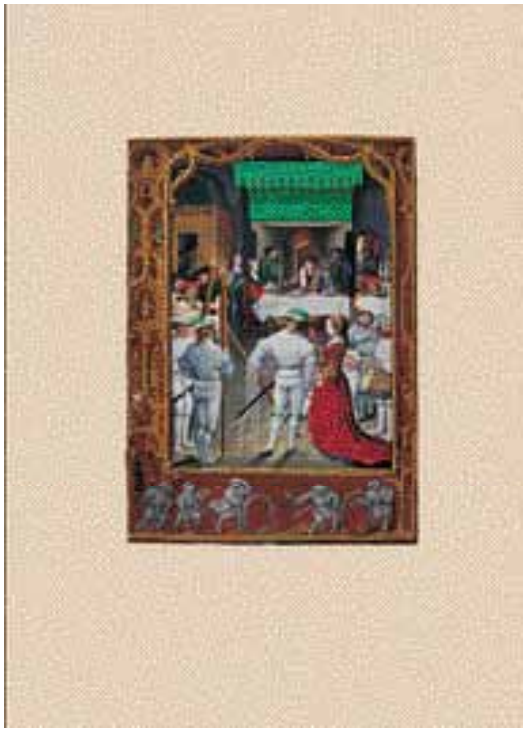
限定 987 部

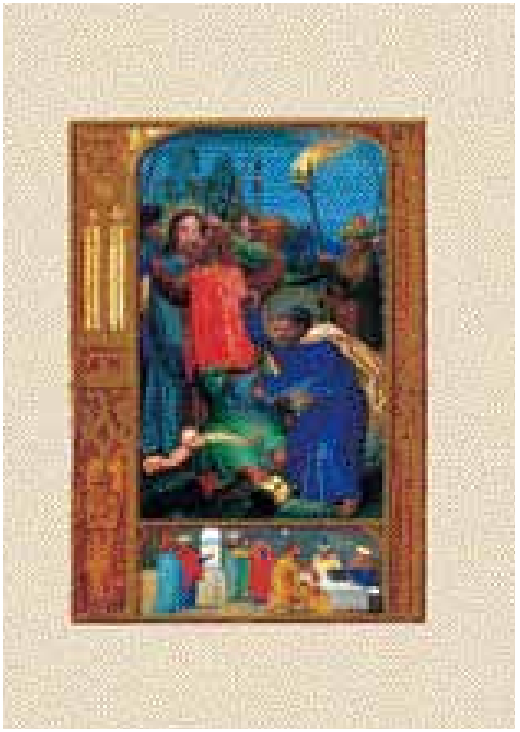
The British Library, London
Shelf Mark: Add. Ms. 24098. c. 1530.
60pp., most of them with full-page illuminations
Size: ± 220 x 145 mm. Size of the illuminations: ± 115 x 84 mm
Bound in blue leather. Leather case. With commentary volume (256p.) in Spanish & English.
Language: Latin. Work by Simon Bening
M.Moleiro, 2004. ISBN: 9788488526991 (0270) G.C. 63247
本文：ラテン語

この格別な時祷書の制作者は不明であるが、その最大の興味深い特徴は本写本の下部に描かれている、当時の典型的なスポーツ活動や娯楽に関する一連の図像である。そのスポーツの試合のひとつがゴルフであったことから「ゴルフの書」と名付けられたものの、本時祷書の各ページは、16世紀の典型的な日常の仕事やレジャー活動を描いた多くの細密画によって特徴づけられている。



著名装飾画家であったアレクサンダー・ベニングの息子、サイモン・ベニングは、1483年にゲントに生まれ、1500年前後、彼はブリュージュとゲントにて働き始め、1519年頃に最終的にブリュージュに定住。彼の作業場では、ヨーロッパ全域における上流階級の人々のために、真に卓越した数多くの時祷書を制作。78歳で1561年に死去するまでに、ブランデンブルク枢機卿アルブレヒトの祈祷書（ロス・アンジェルスのJ・ポール・ゲティ美術館）とダ・コスタの時祷書（ニューヨークのピアポント・モーガン図書館）などの注目すべき作品を産み出した彼は、疑いなく当時の最も有名な細密画家であった。



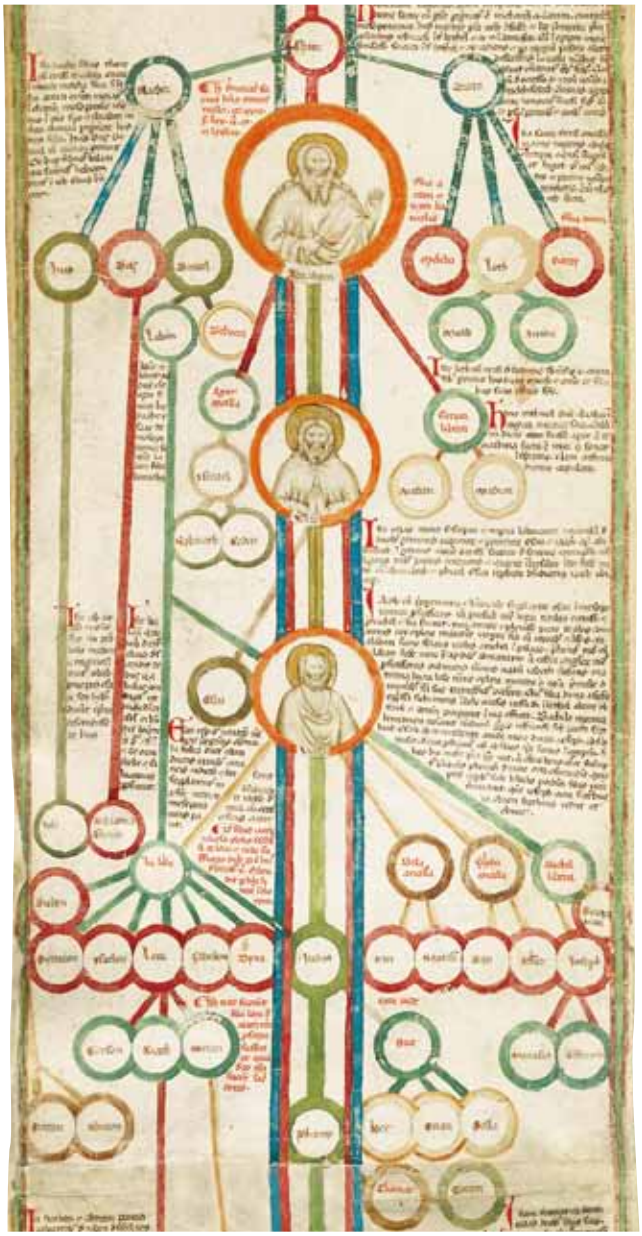


012「キリストの系譜」付：解説巻　カサナテンセ図書館（ローマ）所蔵
Genealogy of Christ.

限定987部

Casanatense Library, Rome
Tuscany (Italy), c. 1320-1340.
Contains suggestive miniatures from the Venetian school bearing the stamp of Giotto.
A Biblical history with illuminated genealogical trees. Leather case.
Facsimile ed. Barcelona: Moleiro, 2000. ISBN: 9788488526496
With Commentary volume in English & Spanish (164 p.). (0270) G.C. 72863　本文：ラテン語

1193年から1205年までパリ大学学長を務めたピエール・ド・ポワティエにより、教育目的で製作されたキリスト系譜のファクシミリ版。その意図は、彼の生徒への教育に活用するために、そして書物の代金を支払うことができない貧しい聖職者のための学習援助として、簡明な解説書を作成することであった。それゆえ、彼は、全体の内容を一目で見ることができるように、教室の壁に固定するための一片の羊皮紙上の系図の形態で旧約聖書の物語を表示。聖書で語られている人物や状況は複雑であるため、彼はキリストを頂点とした歴史において最も重要なものの大要を作成した。作品は大変成功し広く読まれ、13世紀から15世紀にかけてつくられた50部が現存した。



本書は、創世記 5.1と6.9、マタイ伝1.1-17など聖書に基いた古代の神学的伝統から生じたキリスト教における6つの時代区分で構成されており、最初の5つの時代はアダム、ノア、アブラハム、ダビデとセデキアという5人の旧約聖書の登場人物より始まり、第6の時代はキリストの受胎告知から磔刑の場面で終了している。また、特筆すべき本写本の特徴として様々な色彩の使用法があり、登場人物の性別、社会階級や時代の区別のために用いられている。例えば女性の名前は緑に囲まれた円の中、男性の名前は赤で囲まれた円の中に表示され、赤と黄土色は君主、青は預言者に使用されている。そして第1の時代は黄土色、第2は赤、第3は緑、第4は赤、第5は青、第6は山吹色というように、時代区分ごとに異なる色で表示されている。

013「祈祷書（ガードル・ブック）」付：解説巻　ロシア国立図書館所蔵

限定60部

Liber Precucm - Girdle Book.

St. Petersburg, National Library of Russia. Ms. Lat.O.v.1.206.
198 pages (Vita Christi-Zyklus, 99 folios), 41 full-page miniatures. 95 x 130 mm. All leaves are trimmed in according to the original.
Binding: blind embossed leather binding with two clasps and four genuine raised bands.
Graz: Adeva Akademische Druck- u. Verlagsanstalt, 2010. G.C.18360 (0270)

本文：ラテン語

在庫

持ち運びのできる時祷書の彩色写本

1480年から1490年の間にケルンにて「ガードル・ブック」として製作された祈祷書（Liber Precum）の彩色写本のファクシミリ版。原寸が95ミリ×130ミリ、1ページ大の彩色細密画が41枚含まれている。空押し加工を施した革には留め金が二つと本物の背バンドが4つ付いている。サンクトペテルブルク大学のMargarita G. Logutovaとバークレー大学のJames H. Marrowによる、写本の起源・内容・刊行の歴史や美術史における写本の重要性などに関する英・ドイツ語による詳細な学術的解説が付属している。

中世後期から今日に至るまであまり知られることの無かった本書は、当時作られた数えきれないほどの祈祷書の中でも、愛書家や研究者の関心を大いに惹きつけるであろう魅力的な特長を具えている。その優れたテクストの選択もさることながら、最大の特徴はキリストの生と受難を描いた挿画であり、それは、機能、主題、豊かさにおいて15世紀の装飾本の真の頂点をなすものである。

「ガードル・ブック」は、中世の修道士・聖職者・貴族が身に着けていた携帯用の小さな本で、14世紀頃に普及した。本の皮装を表紙の先まで細長く伸ばして端に大きな結び目を作り、帯やベルトに装着して持ち運び、上に抱え上げればすぐに読めるようになっている。時祷書や聖務日課書などの宗教書を持ち歩くという宗教的な役割と、盗難や風雨から貴重な書物を守るという実用的な機能、そして社会的地位や富や学識を有することを目に見える形で示すという意味を併せ持っていた。

014「フォラウ聖書」全4巻 付:解説巻4冊

限定480部

Die Vorauer Volksbibel.

Southern Germany, 1467. Monastery Library Vorau, Codex 273.
Complete colour facsimile edition of the 920 pp. (fol. 1-458) in original size (405 x 285 mm). With 559 coloured pen-and-ink drawings and numerous initials. Binding: leather (true copy of the original binding). All folios are cut according to the original.
Limited 480 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1981-1991. G.C.18411 (0270)

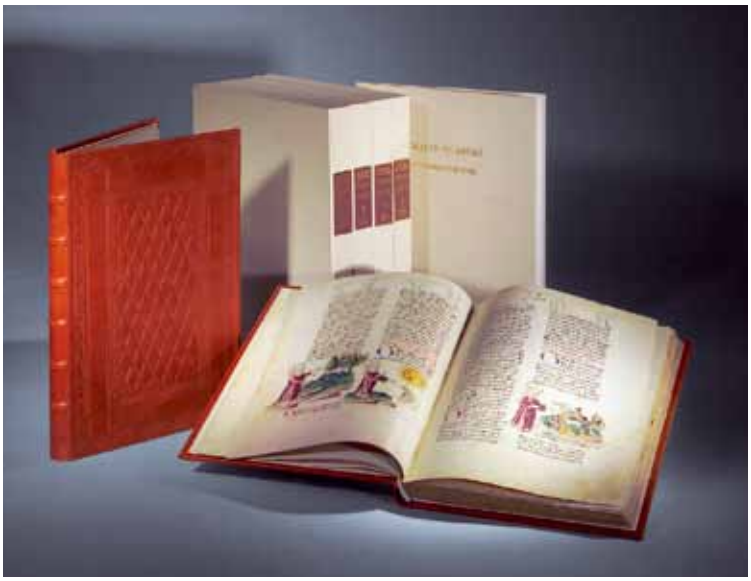
本文:ドイツ語

1. The New Testament:
   Facsimile: Graz 1989. 206 pp. (fol. 355v-458v) with 120 coloured pen-and-ink drawings and 3 historicized initials.
   Commentary: F. Hutz, Vorau. 34 pp., 435 x 300 mm, hard cover.
2. The Old Testament I:
   Facsimile: Graz 1990. 246 pp. (fol. 1r-123r) with coloured pen-and-ink drawings throughout and initials.
   Commentary: F. Hutz, Vorau. 36 pp., 435 x 300 mm, hard cover.
3. The Old Testament II:
   Facsimile: Graz 1991. 220 pp. (fol. 123r-232r).
   Commentary: F. Hutz, Vorau. 36 pp., 435 x 300 mm, hard cover.
4. The Old Testament III:
   Facsimile: Graz 1993. 248 pp. (fol. 232r-355v).
   Commentary: F. Hutz, Vorau. 36 pp., 435 x 300 mm, hard cover.

ドイツ語による最も美麗な聖書

1467年に製作された「フォラウの庶民のための聖書」の、色使いや紙の質感に至るまで原本を詳細・忠実に再現したファクシミリ版。原本の製作者は知られていないが、南ドイツ地域の聖職者と考えられている。経緯は不明であるが、本書が至宝と見なされだした頃の1733年以来、オーストリアのフォラウ図書館の所蔵となった。注意深く書かれた本文は赤く、頭文字は赤と青で装飾されている。特筆すべきは559点にわたる細密画であり、歴史に残っているおよそ100点のドイツ語版聖書の中でも、本書はその芸術的センスにおいて最も優れたものである。表現主義的な味わいのそれら細密画は、本文の内容を説明し、写本全体を装飾する役割を持っていたが、現代人にとっては当時の服飾、装飾や人々の生活に関する無尽蔵の情報源ともなっている。

本文はバイエルン・オーストリアの方言で書かれており、新約聖書1巻と旧約聖書3巻の計4巻構成となっている。



015「ヴェンツェル聖書」付：解説巻　オーストリア国立図書館所蔵

限定780部

Die Wenzelsbibel.

Prague, 1389-1400. Vienna, Austrian National Library, Codices Vindobonenses 2759-2764.
9 vols.(8 facsimile volumes and 1 volume with documents) in 5 units+ 2 commentary volumes. 2,428 pages of the manuscript are reproduced in the original format of 530 x 365 mm, compiled in 9 volumes and totalling 464 miniatures and countless drolleries.
2 commentary volumes by G. Schmidt (Vienna), H. Heger (Vienna), I. Hlav cek (Prague). F. Unterkircher (Vienna).
Binding: leather. All folios are cut according to the original size and sewn according to the original gathering. Facsimile in solid slip case.
Limited edition: 780 numbered copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1981-1991. G.C.18419 (0270)

本文：ドイツ語

ドイツ語による最初の聖書彩飾写本

西暦1390年から1400年の間に、ボヘミア王ヴェンツェル1世の命により、646点の細密画と豊富な象徴的・物語的な欄外装飾に彩られたドイツ語による、最初の聖書彩飾写本がプラハにて製作された。実に、ルターによるドイツ語聖書の刊本が刊行される約150年前のことである。当初は旧約聖書2巻と新約聖書1巻の計3巻の予定であったが、出来上がったのは旧約聖書部分のみであった。その後、18世紀にボヘミアの宮廷からハプスブルク王朝に所有者が移り、現在はオーストリア国立図書館に所蔵されている。

このユニークな写本の精巧で極めて豪華な挿絵は、残念ながら名は残っていないが、ヴェンツェルによってプラハに招聘された当時ヨーロッパで最高の挿絵画家たちであった。ヨーロッパ装飾画の成果として美術史家の関心を集めている本書は、宗教改革以前の翻訳聖書としてそのテクストも重要である。ユーモアのセンスに富んだ欄外装飾も魅惑的である。描写された主要な登場人物の一人に短いシャツのような衣服を着た少女がいるが、付属物のバケツとスポンジは入浴する処女を意味するものである。彼女に付き添う男性像は恐らくヴェンツェル1世本人であると考えられる。彼はWやEの文字と共に頻繁に登場する。また、野蛮人やカワセミなど、数多くの寓話的な生き物も全編にわたって登場している。

各巻の構成

Vol. 1: 創世記と出エジプト記
Vol. 2: レビ記と民数記
Vol. 3: 申命記とヨシュア記
Vol. 4: 士師記、ルツ記とサムエル記 I
Vol. 5: サムエル記 II と列王記 I
Vol. 6: 列王記 II と歴代誌 I
Vol. 7: 歴代誌 II、エズラ記 I とエズラ記 II
Vol. 8: エズラ記 III, トビト記と箴言
Vol. 9: 資料巻

016「ライヒェナウの典礼用福音書抄本」付：解説巻
ヘルツォーク・アウグスト図書館所蔵
Das Reichenauer Perikopenbuch.

Monastery of Reichenau, beginning of the 11th century. Wolfenbüttel, Herzog August Library, Cod. Guelf. 84.5 Aug 2°.
280 x 185 mm. with a commentary volume.
Graz: ADEVA-Akademische Druck- u. Verlagsanstalt, 2009. G.C.18417 (0270)
本文：ラテン語

〈豪華版〉 限定99部 表紙に象牙のレリーフ付

Worldwide limited to 99 copies only, the luxury edition is protected by a cover from the finest red leather. The front cover is a true-to-original rendition of the fantastic ivory relief which also adorns that of the precious original. This masterpiece of facsimile art is professionally stored in a luxury case.

在庫

〈革装丁版〉 限定400部

The leather edition is protected by a hand-made red leather cover. The edition is delivered in a slipcase along with the commentary volume.

金色に輝くライヒェナウの写本美術

オットー朝期の写本は印象的で壮大な装飾で知られており、金工芸の確かな技術と、カロリングやビザンティンなどの文化が取り込まれた結果、史上稀に見る作品を生み出している。中でも、ライヒェナウ修道院の写字室の写本装飾画家たちは中世ドイツの真に優れた技術と美しさを誇る文書を創造した。約1,000年前のオットー朝期、このライヒェナウの写本はハインリヒ2世の依頼により製作された新約聖書の典礼用福音書抄本である。全109の章句はキリスト暦に従って並べられており、特に重要な章句は金箔と輝く色彩とともに描かれた9点のフルページ細密画や、6点のフルページの装飾頭文字として強調されている。

本ファクシミリ版では、カロリング朝風に書かれた本文と共に、輝く金の背景色、壮麗なマゼンタ、縁のトリミングや多数の金色の頭文字など、細部に至るまで注意を払って原本に忠実に再現されている。

壊滅的な火災や戦争の混乱により、本写本の詳しい製作者や時期とその後の歴史については明らかになっていない。しかし1658年に、ブランシュヴァイク-リューネブルク（Braunschweig-Lüneburg, 1579-1666）の最年少の息子であり、17世紀の著名なコレクターであるとともにヴォルフェンビュッテルの図書館の創設者であったアウグスト公(Herzog August, 1597-1666)が本書を購入したことにより、ヴォルフェンビュッテルのヘルツォーク・アウグスト図書館（Herzog August Bibliothek）に所蔵されることになり、現在に至っている。

017「ダ・コスタの時祷書」付:解説巻　ニューヨーク・ピアポント・モルガン図書館所蔵
Das Da Costa Studenbuch.

Ghent/Bruges, ca. 1515. New York, Pierpont Morgan Library, MS M.399.
388 folios in the original format of 172 x 125 mm with a faithful edge trim and with colours authentically rendered right down to the last detail. With the gorgeously engraved gilt edging faithfully reproduced in line with the original. With a commentary volume.
Graz: ADEVA (Akademische Druck- u. Verlagsanstalt), 2010. G.C.18418 (0270)
本文：ラテン語

〈豪華版〉　限定 99 部　　在庫

緑のベロア革装（留金付）、金箔押しの赤い革ケース入り
The Luxury Edition is protected by a handmade cover of top quality green velours leather with two silver clasps. A true-to-the-original reproduction of the red leather luxury case with gold embossing is protecting the luxury edition.

-

〈革装丁版〉　限定 381 部
The Leather edition is protected by a handmade cover of top quality green velours leather. (0271)

ジーモン・ベニングによる 121 点の鮮やかな細密画

原本の光沢のある金箔コーティングや数多くの金の頭文字、ユニークな雰囲気、強く鮮やかな色彩まで精緻に複製した「ダ・コスタの時祷書」のファクシミリ版。本書は、当時のフランドルの写本彩色画の第一人者ジーモン・ベニング（Simon Bening, 1483-1561）によって創作された初期の写本のひとつである。1515年にスペイン人の顧客の依頼により製作された。本書のタイトルは、ポルトガル王マヌエル 1 世（1495-1521）の兵器係であり財務担当であったアルバロ・ダ・コスタ（Alvaro da Costa）にちなんでつけられたものである。ダ・コスタ家の歴史によれば、1515年に本写本は教皇レオ10世からマヌエル 1 世に贈られ、後にダ・コスタに譲り渡された。その後4世紀にわたりダ・コスタ家に所有されたが、1905年にロンドンの古書店Bernard Quaritchを経てフィラデルフィアの収集家George C. Thomasの手に渡り、1910年に米国の財閥創始者ジョン・ピアポント・モルガン（John Pierpont Morgan, 1837-1913）が購入した。

ゴシックからルネサンスにかけて大勢登場した彩色写本の製作を専門に行うヨーロッパの画家たちの中でも、ベニングは最も著名な人物のひとりであったと言われており、彼の作品は疑いなくオランダ彩色写本の伝統の絶頂であり最高の成果であった。彼の顧客の中には、アルブレヒト・デューラー（Albrecht Dürer, 1471-1528)やルーカス・クラナッハ（父）（Lucas Cranach der Ältere, 1472-1553）、16世紀における最も重要な芸術家パトロンであった枢機卿アルブレヒト・フォン・ブランデンブルクも含まれていた。

018 世界最古の聖書「シナイ写本」付：解説書
大英図書館ほか所蔵
Codex Sinaiticus. A Facsimile.

832 pages. 340 x 420mm. 320 colour illustrations.
ISBN: 9780712349987
British Library, 2010. G.C.18407 (0240)

本文：ギリシャ語

在庫

4世紀中葉に製作された「シナイ写本」は、「バチカン写本」（4世紀）、「アレクサンドリア写本」（5世紀前半）とともに「三大ギリシャ語聖書」とされ、現存する世界最古の聖書の一つである。ギリシャ語で書かれた「七十人訳聖書」として知られる旧約聖書と、古代ギリシャの共通語であったコイネーで書かれた新約聖書のほとんどを含んでいる。1844年にシナイ山の聖カタリナ修道院でドイツの聖書学者コンスタンティン・ティッシェンドルフ（Constantine von Tischendorf）によって発見され、ロシア皇帝に献上されたが、ロシア革命後の1930年代にスターリンによって英国に売却され、現在は大英図書館、ロシア国立図書館、ライプチヒ大学および聖カタリナ修道院に分散して保管されている。

本ファクシミリ版は、「シナイ写本」の歴史的調査、保存、デジタル化、翻字および普及を目指し、その大部分を所蔵する大英図書館が中心となり、他の所蔵3機関との協力の下に開始したシナイ写本プロジェクトの一環として刊行された。800以上のページや断片の再結合に成功した本プロジェクトは、聖書の歴史の上でも西洋製本史の上でも極めて意義深く、さらなる共同研究の機会を促進するものであり、初期キリスト教の発展や、聖書の文言が世代から世代にどのように受け継がれたかを探る上で極めて貴重な史料である。

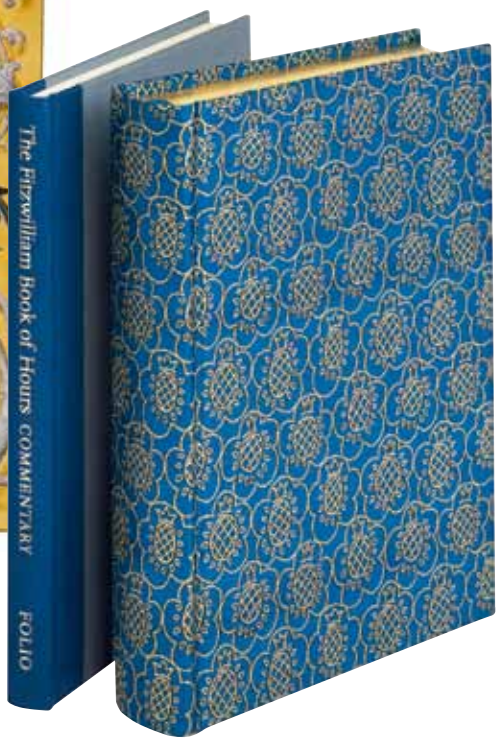
019「フィッツウィリアムの時祷書」付：解説巻
ケンブリッジ大学フィッツウィリアム美術館所蔵
The Fitzwilliam Book of Hours.

限定 1,180 部

Fitzwilliam Museum in Cambridge, MS 1058-1975.
144 pp. Bound in specially commissioned silk jacquard. Page edges stained and gilded on three sides.
Printed on Furioso paper with Hahnemuhle Bugra Butten endpapers.
Ribbon marker, 370pp. Presented in a cloth-bound solander box with gold blocking.
Commentary volume: quarter-bound in cloth with paper sides and inset title label.
Limited to 1,180 numbered copies.
London: Folio Society, 2010. (0270)　本文：ラテン語

全ページが書籍装飾画の最高傑作である壮麗な中世の至宝

ケンブリッジ大学フィッツウィリアム美術館は13世紀から16世紀にかけての世界の250点を超える時祷書写本を所蔵しているが、中でも1510年頃にブルージュにて製作された本写本は、美術的豪華さと豊かさ、およびほぼ完璧な保蔵状態において、突出したものである。フランドル地方の装飾美術の絶頂期に製作されたこの特別な作品は、63点の非常に手の込んだフルページ細密画と350点を超える縁飾りに彩られており、全ページが視覚的饗宴、自然主義美術の最高傑作とも言われている。



020「イザベラの聖務日課書」付：解説巻　大英図書館所蔵
The Isabella Breviary.

限定987部

Flanders, last decade of the 15th C. The British Library, London.
1046 pages, all illuminated. 230 x 160 mm.
Bound in embossed, brown leather. Full-colour commentary volume.
First, unique and unrepeatable edition strictly limited to 987 copies.
Barcelona: M. Moleiro, 2010. G.C.18423 (0270)

本文：ラテン語

聖務日課書の豪華フランドル写本

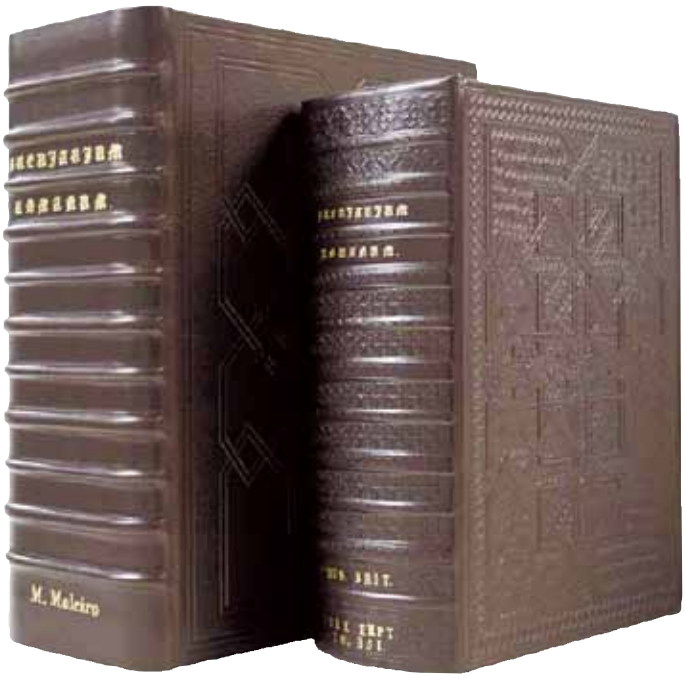
大英図書館所蔵の最も重要な至宝のひとつ、「イザベラの聖務日課書」のファクシミリ版。聖務日課書とは、時祷書などよりももっと詳しく祈祷の時間や方法が書かれた聖職者用の実用書である。原本は、聖職者のために聖歌、祈りや一日の務めをまとめた書物として、最も豪華なフランドルの写本と言われている。

各ページは当時のフランドルの一流画家たち6名によって極めて優れた技量で装飾され、比類なき美しさを誇る贅沢な写本に仕上がっている。

本書の豊富な欄外装飾もまた特筆すべきものである。ちりばめられた花々やアカンサスの葉や枝の模様が昆虫や鳥たちと共に織り込まれており、それは1490年代においては珍しいものであった。

本書「イザベラの聖務日課書」の原書は、1497年頃にフランシスコ・デ・ロハス大使からカトリック女王イザベラに、彼女の2人の子供の結婚を記念して与えられた。本書のフルページの挿絵には初代スペイン女王であったイザベラと夫フェルナンド2世、いわゆる「カトリック両王」の大鷲と使徒ヨハネの象徴入りの紋章が、そしてその下方に2人の子供たち夫婦の紋章が描かれている。

イザベラは1504年に死去したが、その後300年間の本写本の行方は分かっていない。ナポレオンの侵略の時代にエル・エスコリアルから略奪されたとも考えられているが、19世紀初頭に愛書家・銀行家であり英国議会の一員であったJohn Dentの所蔵コレクションのうちの一点として英国に現れた。その後また別の個人所蔵になったが1852年に大英図書館が購入し現在に至っている。



021「コルシーニ図書館のベアトゥス写本」付：解説巻

Beatus of the Corsini Library.

限定898部

12th Century. Biblioteca dell'Accademia, Nazionale dei Lincei e Corsiniana.
432 p., parchment, 167 x 97 mm. With commentary volume.
Limited to 898 copies.
Burgos: Siloé, 2010. (0240)　本文：ラテン語

愛好家や愛書家にとっての真の歓喜

12世紀に製作され、1723年にスペインのレオンのサアグーン修道院からコルシーニの枢機卿の手に渡った、コルシーニ国立アカデミー図書館所蔵の極めて貴重なベアトゥス写本のファクシミリ版。ベアトゥス写本の中でも小型であるが、そのことによってベアトゥス写本特有のユニークな魅力が深まっており、蒐集家や愛書家そして西洋史と写本の研究者にとって垂涎の書物となっている。ゴシック的要素と西ゴート的筆記の痕跡をとどめたカロリング書体で筆写され、極めて美麗な10点の細密画に彩られている。

022「司教フォンセカの時祷書」付：解説巻　聖カルロス・ボロメオ大神学校所蔵
Book of Hours of the Bishop Fonseca.

限定898部

15th Century. Real Seminario de San Carlos Borromeo (Zaragoza).
406 p. in fine vellum, with 46 full-page illustrations, plus 22 embellished with borders framing a text containing smaller illuminations. 185x125mm. Binding with beautiful antiquated silver clasps and a ease made of elm root wood. With commentary volume.
Limited to 898 copies.
Burgos: Siloé, 2010. (0240)

本文：ラテン語

ゲント・ブルージュ派の時代からのヨーロッパ時祷書の最も美しい実例

フランドルのゲント・ブルージュ派は彩色写本の製作を専門とする集団として15世紀から16世紀にかけて活躍し、数多くの美しい作品を残してきた。本書はそのメンバーであるハンス・メムリンク（Hans Memling c.1430-1494）とヘラルト・ダヴィット（Gerard David c.1460-1523）による1500年の作品とされている。46点のフルページの挿絵と、22点の縁飾り、銀の留め金付のカバーに彩られた、ヨーロッパの時祷書の中でも最も美麗と言われている写本のファクシミリ版である。当時のスペインの教会や国家に大きな影響力を持っていたブルゴス司教フォンセカ（Juan Rodriguez de Fonseca, 1451-1524）が所持していたが、現在はサラゴサの聖カルロス・ボロメオ大神学校（Real Seminario de San Carlos Borromeo）に所蔵されている。

023「イングランド王ヘンリー８世の祈祷書」付：解説巻　大英図書館所蔵
King Henry's Prayer Book.

限定980部

360 pages with illustrated capitals throughout and 7 full-colour miniatures, 216 x 146 mm. Edge-gilding on all sides.
Accompanied by a specially commissioned Commentary volume by Professor James P. Carley, the foremost expert on the library of Henry VIII.
Bound in buckram blocked in matt gold. 96 pages; colour frontispiece.
In a buckram-bound solander box, blocked in matt gold.
Limited to 980 numbered copies.
London: Folio Society, 2009. (0270)

本文：ラテン語

版元在庫僅少

書き込みまで再現した、ヘンリー８世の信仰と思考を体現する祈祷書

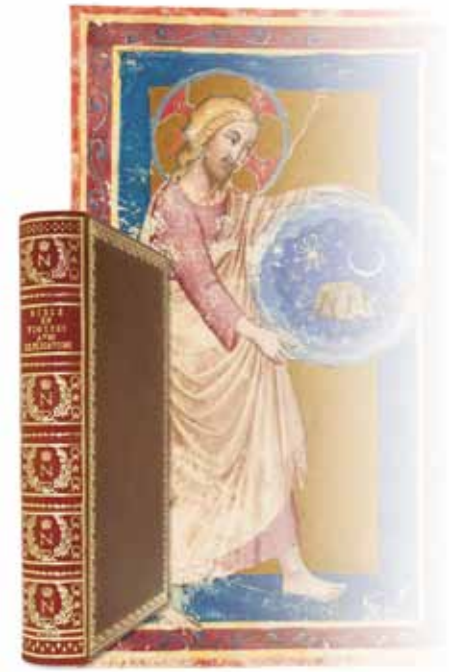
イングランド王室史上最高のインテリであったと言われているヘンリー8世（1491-1547）の個人用ラテン語祈祷書。1509年の即位からの500年目を記念し、ファクシミリ版として複製された。ヘンリー8世本人による書き込みなども忠実に再現されている。

本祈祷書はヘンリー8世が特に大切にしていた所有物であり、熟読され、本全体にわたって注釈がなされている。100箇所を超える欄外の書き込みも非常に鮮明に残っており、彼の個人的な思考や宗教的な関心へのこの上ない見識を与えてくれるものである。7つの細密画や、鳥、動物、草花などを描写した100を超える大文字も豪華で美しい。1757年まで王立図書館に残っていた彼の膨大な蔵書コレクションは、ジョージ2世によって大英博物館に移され、その後、大英図書館所蔵の歴史的文献の中核を成しているが、なかでも本祈祷書は最も重要な遺産と言えるものである。

024「ナポリ王ロベルトのモラリゼ聖書」付：解説巻　フランス国立図書館所蔵
Bible moralisée of Naples.

Naples, c. 1340-1350. Bibliothèque nationale de France, Paris.
384 pages, 204 illuminations with gold. Full-colour commentary volume. 310 x 210 mm.
Bound in brown leather.
First, unique and unrepeatable edition strictly limited to 987 copies.
Barcelona: M. Moleiro, 2009. G.C.18424 (0270)

本文：ラテン語



キリストの生涯と受難を描く高質なフルページ挿絵

ロベルト賢明王として知られるナポリ王ロベルト（Roberto I, 1277-1343）の要請により製作され、1350年代に完成した、豪華な挿絵入り抄録版聖書註解書のファクシミリ版。新旧約聖書から任意的に抜粋した場面とそれを解釈した注解とがひとつの対をなし、それぞれが挿絵とテクストによって説明されるという稀有な構成を持つ写本である。本書は、1240年頃にパリで製作され、ルイ9世の末弟であるアンジュー伯シャルル所蔵であった聖書をモデルに製作されたと言われている。（ルイ 9 世の母ブランシュ・ド・カスティーユは、「ルイ9世の聖書」（Item No.33）の製作を委任した人物である）。

聖書特有であった円形模様はここでは長方形のスタイルに取って代わっており、それはイタリア特有のスタイルであると共に、1300年ごろより多くの地域の新たな建築において開花したフレスコ画の流れに沿ったものであった。そのような文化的側面もまた、本写本に特別な趣を与えている。

本書は旧約聖書（創世記から士師記の途中まで）と新約聖書（ヨハネの会堂追放以降のサイクル）を含んでいる。極めて高質の挿絵に定評があり、キリストの生涯と受難を描いた新約聖書の76点のフルページ挿絵は美術史家が特に重視しているものである。

025「殉教者　聖マルゲリータと聖アニエーゼの伝説」
メディチ・リカルディ宮殿所蔵
Le Leggende di Santa Margherita e Sant'Agnese.

限定999部

A complete reproduction in pure 23-carat gold on CartaPergamena of Ricc. Codex 453, Riccardian Library, Florence.
Identical to the original 124 pages (the last 32 blank). 145 x 103 mm.
Bound entirely by hand according to the edging of the pages and the colours of the headband. Cover in blue silk velvet with gilded and silvered laminae and lapis lazuli.
Limited edition of 999 numbered and certified copies.
Castelvetro di Modena: Art Codex srl, 2008. G.C.18193 (0270)　本文：ラテン語

在庫

二聖女物語の細密画

4世紀の聖マルゲリータはアンティオキア総督の求婚を拒絶したために、3世紀の聖アニエーゼはローマの長官の息子の求婚を拒絶したために、それぞれ拷問され斬首によって殉教した。本書は2人の聖女の物語を細密画によって描写した、フィレンツェのメディチ・リカルディ宮殿所蔵の写本のファクシミリ版である。

13世紀後期、ある有力者の女性（ハンガリー王ベーラ4世の娘マルギトではないかとの仮説がある）の安産を祈願し、ボローニャの職人によって製作され捧げられた。当時、聖マルゲリータは困難な出来事における祈祷の対象とされていたためである。当時の洗練されたビザンチン様式による33点の人物画が、23金の金箔を背景にして優美に描かれており、小型ながらも極めて豊かで価値ある写本である。

026「1313 年のヨハネ黙示録写本」付：解説巻　フランス国立図書館所蔵
The Apocalypse of 1313.

Bibliothèque nationale de France, Paris. Fr. 13096.
334 pages, 162 miniatures (86 full-page illustrations). Illuminated with gold. 220 x 155 mm.
Full-colour accompanying volume of studies by Marie-Thérèse Gousset and Marianne Besseyre.
Barcelona: M. Moleiro, 2008. G.C.18411 (0270)　本文：ラテン語

光輝く色彩による地獄の細密画

本書の装飾画家Colin Chadelveによる署名と日付によれば、1313年に製作されたヨハネ黙示録写本のファクシミリ版。

写本に含まれる162点の細密画は、その豊かさと絵画的技術のクオリティによって並外れた特別なものになっている。地獄の光り輝く色彩とコントラストを成す金の色合い、および豊富な装飾画もまた、この文書の独自性を際立たせている。罪人たちは皮を剥がれ、鋸で挽かれ、金床で打たれ、大釜の熱湯や油に投げ込まれ、のみやトングで眼球を突かれるなど、細密画による無慈悲な拷問の描写が続く。

この写本はパトロンの強い要望を満たすために作製されたと考えられている。他の地獄を描写する文書と異なっているのは、拷問の恐ろしさがことさらに強調されている点と、挿絵画家の自由なイマジネーションにある。人物たちの身ぶり、場面の活気、多種の色彩と金の多用は、装飾画に極めて劇的な効果を与えている。画風は、14世紀初期におけるフランスの写本には珍しく、英国ゴシック様式の影響がうかがえる。黙示録の文章と製作者自身の解釈、および伝統的な図像モデルが見事に調和しており、前例の無い明快さがもたらされている。装飾写本の黙示録のゴシック的コンセプトへの重要な移行を構成し、より個人的な、心の奥底における熟考と瞑想のための祈祷書となっているユニークな作品である。

027「サン・ミリャン修道院のベアトゥス写本」 スペイン国立図書館所蔵
Beato "Emilianense".

限定898部

10th century. De la Biblioteca Nacional. Manuscrito Vitr.14-1.
300 pp., 350 x 250 mm. With 29 miniatures.
Bound: A full leather handmade cover in a conservation case.
Limited edition of 898 copies.
Burgos: Siloé, 2007. G.C.18056 (0240)
本文：ラテン語

スペイン国立図書館所蔵の至宝

8世紀スペインの修道士ベアトゥスは黙示録の終末のヴィジョン、審判・復活・救済の物語を、壮大で幻惑的な言葉と、鮮烈な色彩、力強いフォルム、生命力と躍動感に溢れる挿絵群で説き明かした。原本は失われているものの、「ベアトゥス写本（Beatus）」と呼ばれる多くの写本が製作され、中世の写本装飾の歴史において独自な位置を占めている。現在34点のベアトゥス写本の存在が確認されている。

スペイン国立図書館に所蔵されているサン・ミリャン修道院のベアトゥス写本は、その中でも最も古い時代のものである。そのオリジナル写本が、スペインの出版社Siloé社により、汚れやヴェラムの質感から銅板の留め金に至るまで、豪華ファクシミリ版として忠実に再現された。作物収穫など当時の生活を描いた数多くの魅力的な細密画が含まれており、スペインの初期中世時代の美術的特徴を色濃く伝えている。本写本は、12世紀から19世紀にかけてサン・ミリャン・デ・ラ・コゴヤ（San Millán de la Cogolla）の修道院に所蔵されていた。"Emilianense"とは「サン・ミリャン・デ・コゴヤ修道院の」という意味の形容詞である。

028「エスコラピオスの時祷書」付：解説巻

Libro de Horas de los Escolapios. Siglo XV.

限定898部

Approx. 400 pp. 220 x 150 mm.

Handcrafted binding in a red velour with silver claps and lockets, in a elm-root décor wooden case. With a study volume. Accompanied by a study volume.
Limited edition of 898 copies.
Burgos: Siloé, 2007. G.C.18057 (0240)

本文：ラテン語

サラゴサのエスコラピオス図書館所蔵 15世紀の時祷書

サラゴサ（スペイン）のエスコラピオス（ピアス学院）図書館が所蔵する至宝であり、珠玉のゴシック字体を誇る15世紀の時祷書のファクシミリ版。各ページは様々な形態と均等なゴシック文字や装飾頭文字に彩られている。彩り美しく彩飾された細密画も豊富に収められ、芸術的に極めて高い評価を得ている写本を、その彩色や質感など、忠実に再現している。

鮮やかな燕脂色のベルベットのカバーには、豪華な真鍮の装飾と留め金が付いており、さらにこのファクシミリ版にふさわしい木箱に収められている。

029「1493年　聖母マリア団規範書」付：解説巻　ブルゴス大聖堂所蔵

Regla de la Cofradía de Nuestra Señora de la Creaçon, 1493.

限定898部

Burgos Cathedral.
307 x 216mm. Hand-crafted binding, in a conservation case, with a volume of studies.
Limited edition of 898 copies.
Burgos: Siloé, 2001. G.C.18059 (0240)

本文：ラテン語

ブルゴス大聖堂所蔵の至宝

15世紀当時最も影響力があり、教会の聖職者や司教、そして国王までもがメンバーとなっていた組合、聖母マリア団（La Cofradía de Nuestra Señora de la Creaçon）。本書はその組合規範書を含む写本のファクシミリ版。本写本について特筆すべきは美しく精巧な細密画で、構成や背景にはフランドル地方の技術的影響がうかがえる。その図版の持つ芸術性は、当時最も人気のあった時祷書の特長をよく表現している。その彩り豊かな彩色はもちろん、シミや書き込み、破れた箇所や質感にいたるまで忠実に再現し複製している。

030「聖オルバン詩篇」付：解説巻　ヒルデスハイム大聖堂図書館所蔵

Il Salterio di St. Albans.

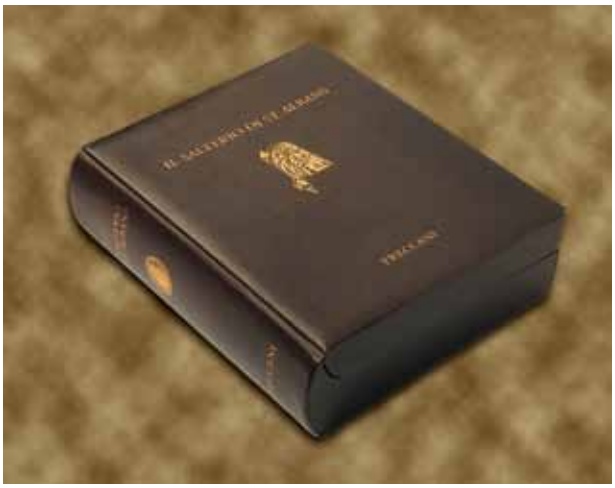
限定 750 部

428 pp. incl. 300 commentary pages, 42 full page illus. and 211 initials. 290 x 205 mm.
With a commentary volume in Italian.
Clothbound: A full leather handmade cover and headbands, in a case made of precious leather.
Limited edition of 750 copies.
Rome: Treccani (Istituto della Enciclopedia Italiana), 2007. G.C.17968 (0270)

本文：ラテン語（解説：イタリア語）

ヨーロッパ書物史に名を残す写本

ヨーロッパ史における最も重要な写本のひとつと言われている「聖オルバン詩篇」は、女性の隠者 Christina of Markyate（c.1096-1155）および聖オルバン修道院長 Geoffrey de Gorhamに捧げられ、12世初期イングランドで製作されたものである。今日ヒルデスハイムの大聖堂図書館に所蔵されているオリジナル写本が、イタリア百科事典の出版で有名な Treccani社により、豪華ファクシミリ版として忠実に再現された。本写本は以下の5項目から成っており、英国ロマネスク絵画の繊細な特徴を取り入れた美しい細密画でキリストの生涯や古フランス語の世俗歌曲等が描かれている傑出した写本である。



・キリスト教典礼の暦
・キリストの生涯を描いた細密画
・聖アレクシス歌曲、フランス語による教皇グレゴリオ書簡、エマオにおけるキリストの 3 枚の絵、善悪に関する談話、および詩篇の開始を示す B の文字を含む折丁
・詩篇・祈祷・雅歌集
・聖オルバンの殉教と音楽家としてのダビデの二つ折り画

031「ハインリヒのミサ典礼書」付：解説巻

ニューヨーク・ピアポント・モルガン図書館所蔵

限定 280 部

Das Hainricus-Missale.

Monastery of Weingarten, around 1217. New York, Pierpont Morgan Library, Ms M.711.
Complete colour facsimile edition of the 296 pages (148 fol.) in the original format of 242 x 172 mm. All leaves are trimmed in accordance with the original. 5 full-page miniatures with gold background, two full-page and more than thirty initial letters with gold.
Binding: blind embossed leather binding with two clasps and five genuine raised bands. The facsimile is wrapped into blue cloth and presented in a box made of cherry wood.
First commentary volume: Edited by Hans Ulrich Rudolf (Weingarten). Articles include description of contents, history of origin and illumination. 112 pages, cloth binding with gold blocking.
Limited 280 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2005. G.C.18415 (0270)

本文：ラテン語

金銀に彩られたドイツ・ロマネスク写本美術

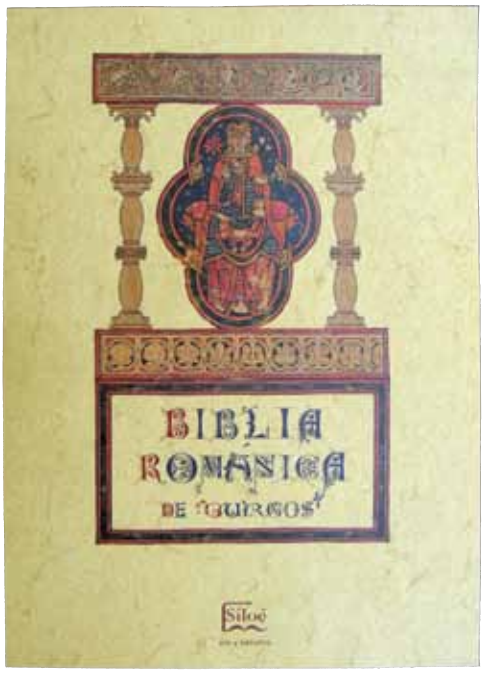
1217年にドイツのワインガルテンにおいて製作された典礼書のファクシミリ版。美術に対して深い造詣を持っていたベネディクト会大修道院長ベルトルトは、ワインガルテンの大修道院の写字室のスポンサーとなった。製作に関わった人々の名は明らかになっていないが、本書は、当写字室にて1217年に製作された典礼書である。その後、約600年の期間を経て初代レスター伯に購入されたが、その100年後にアメリカの5大財閥の1つであるモルガン財閥の創始者のジョン・ピアポント・モルガンに売却され、現在までその図書館にて所蔵されている。

本典礼書の最大の特徴はドイツ・ロマネスク様式の装飾のクオリティの高さである。5点のフルページの細密画、2点のフルページの装飾頭文字、24点の円形模様の暦など、数多くの装飾頭文字は聖書のエピソードを生き生きと描いており、渦巻き模様や動物などが見事なデザインで施されている。また、本ファクシミリ版では、原書の浮き彫り装飾付きの木製カバーも再現している。

032「12 世紀ブルゴス聖書」 ブルゴス州立図書館所蔵
Biblia Romanica de Burgos. Siglo XII.

限定 999 部

(Selection of 32 folios)
From the scriptorium of San Pedro de Cardes, circa 1175.
33 folios in a conservation case (530x370mm).
Limited edition of 999 copies.
Burgos: Siloé, 2005. G.C.18061 (0240)
本文：ラテン語



ヨーロッパ・ロマネスク様式の最高傑作

ブルゴス（スペイン）のサン・ペドロ・デ・カルデーニャ修道院の写字室にて1175年ごろに製作され、現在ブルゴス州立図書館に所蔵されているブルゴス聖書のファクシミリ版。本聖書を彩っている細密画は、ヨーロッパにおけるロマネスク様式の最高傑作とも言われている。この聖書の美しい32枚のフォリオ版ページとブルゴスのラス・ウェルガス修道院からの2枚の断片をまとめた1ページ、計33ページを厳選し、原典に極めて忠実にファクシミリ版にて再現した。その彩色はもちろん、シミや書き込み、破れや劣化した箇所にいたるまで完璧に再現し、観音開き仕様の荘重な函に収めた。

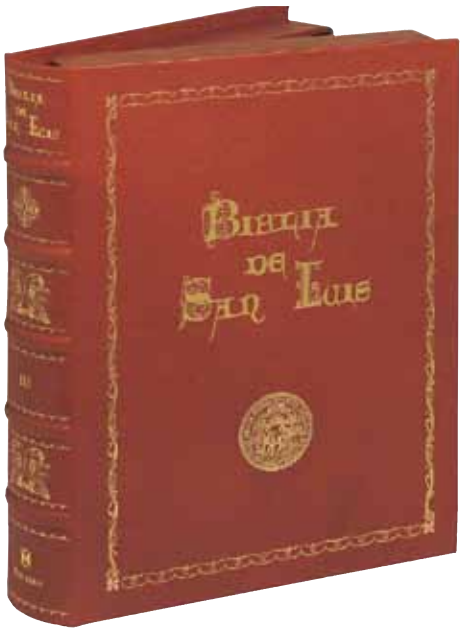
033「ルイ 9 世の聖書」付：解説巻

トレド大聖堂、ニューヨーク・ピアポント・モルガン図書館所蔵 Biblia de San Luis (The Bible of St. Louis).

限定 987 部

Ms. M240. Santa Iglesia Catedral Primada, Toledo & Pierpont Morgan Library, New York.
3 volumes (42x32cm) in hand-crafted leather case, with 2 commentary volumes (Vol. I:511p.; Vol. II:496p.)
1230 pp. 4887 medallions containing illuminated scenes of biblical history.
Limited edition of 987 copies.
Barcelona: M. Moleiro Editor, 2008. G.C.17992 (0270)

本文：ラテン語

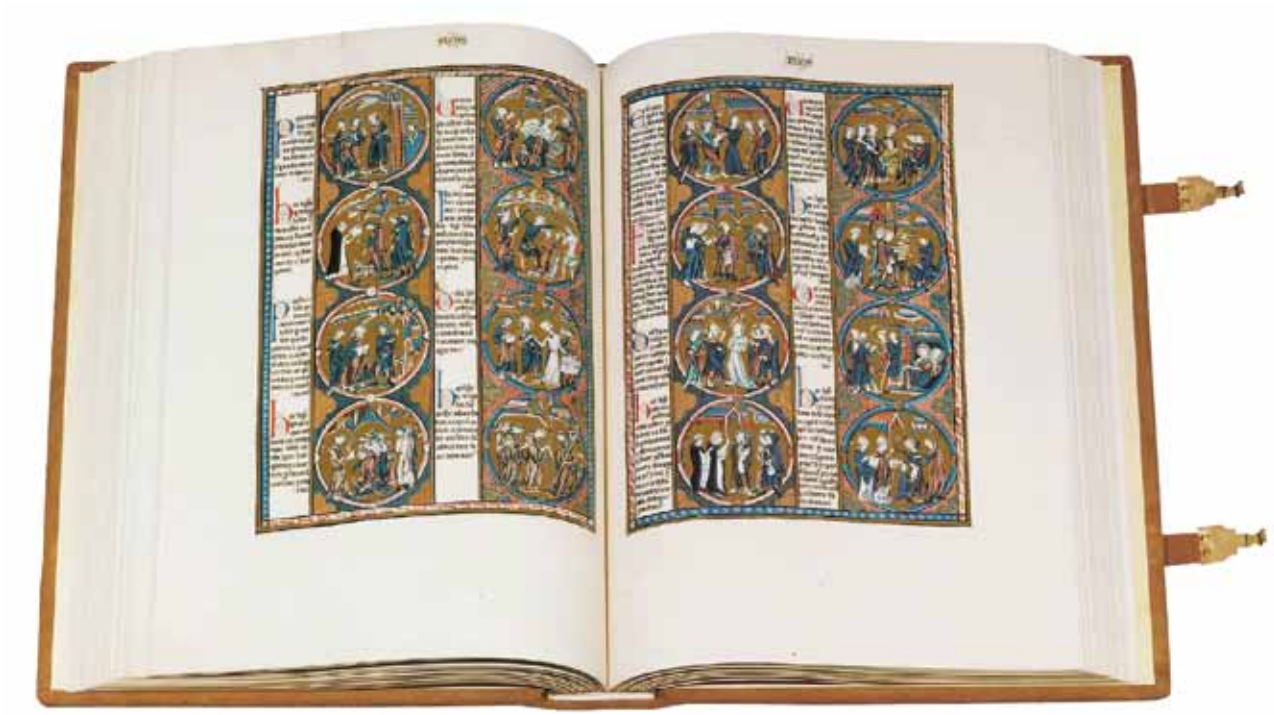


多数の彩色挿画を持つ聖書写本

本書は、13世紀カペー朝期フランスが支配していた地域の有力者のために製作された聖書写本のファクシミリ版。彩色挿画本としては、聖書の歴史において最も野心的で成功した。

本写本は、ヨーロッパの写字室の伝統とは異なっており、所持者の権威を示すために極めて豊かに彩られた。特に、全1230ページに5,000点を超える聖書からのシーンを描いた挿画は比類無いものであり、本写本の類稀な特長となっている。また、各フォリオの片面は空白のままになっているが、それは装飾が膨大であったためである。パーチメントの場合は顔料がページの裏面へ浸み込み用紙のよじれを引き起こすため、両面に多量の塗料や金箔を施すことができなかったので、その唯一の解決策として、片面を空白にしたという事情があった。

本文にも独特な特徴があり、文面は聖書の全文から選択されたものであり、当時の神学者たちの解説を伴って構成されている。それら解説は本写本をきわめて重要かつ独特なものに仕上げている。



034「グーテンベルク聖書」 ポーランド・ペルプリン神学校図書館所蔵
[Gutenberg, Johann] Biblia Gutenberga: Egzemplarz Pelplinski.

限定 198 部

Folio (402 x 289 mm). 640 ff. (Vol. 1: 324; Vol. 2: 316).
Full-color facsimile of the Pelplin Gutenberg Bible. Initials illuminated by hand; bound in blind-stamped full goat leather over oak boards, raised spines, brass bosses and clasps; both volumes contained together in a specially made leather suitcase.
Pelplin (Poland): Wydawnictwo Diecezji Pelplinskiej "Bernardinum", 2003. (0511)
本文：ラテン語

「稀書中の稀書」といわれるグーテンベルク42行聖書。その稀少さと文化的・財産的価値の高さから、現存本の中には数奇な運命をたどったものも少なくない。わけてもポーランドのペルプリン神学校図書館に所蔵される 2 巻本の42行聖書は、第二次大戦前夜 から戦後にかけてナチ軍や共産主義政府による略奪の危険から逃れるために、ポーランド、イギリス、パリ、カナダ、そしてまたポーランドへと 4 ヵ国をさまよった希有な歴史をもつことで知られる。グーテンベルクによる聖書印行の550周年にあたる 2003年、ポーランドの愛国者たちが守り抜いたこの貴重なグーテンベルク聖書の完全ファクシミリ版がペルプリン司教座印刷局《Bernardinum》より刊行された。

用紙は原本同様の透かし入り、頭文字や装飾部分は手作業で再現され、装丁は原本の正確なレプリカとなっており、加えて、ペルプリン本がたどった数奇な運命を記念するため、1939年に聖書をペルプリンから持ち出す際に用いた革製スーツケースのレプリカに収められている。

035 ヴェラム刷「グーテンベルク 42 行聖書」 リーフ 3 葉　ハンティントン図書館所蔵
A Triptych of Illuminated Leaves on Vellum from the Huntington Library's Gutenberg Bible.

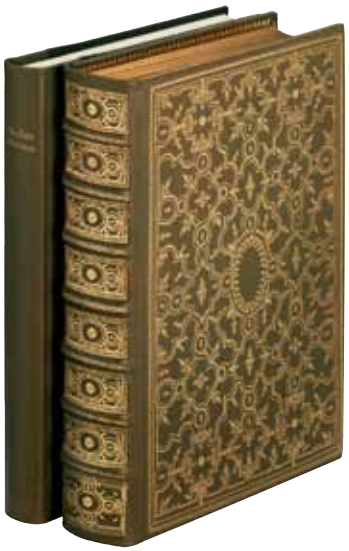
3 leaves.
ヴェラム 3 葉：特製たとう（中性紙使用）入り　本文：ラテン語
解説：T.V. ランゲ（ハンティントン図書館）470x350 mm　上製
本文：日本語・英語・ラテン語
雄松堂　1997 年刊　G.C.17098 (0821)

在庫

グーテンベルク42行聖書はいうまでもなく活版印刷により最初に印刷された本の中の本である。1450-1455年頃、マインツでヨハン・グーテンベルクとヨハン・フストが共同で印刷したもので、160から 180 部が印刷されたと推定されており、不完全本をあわせてヴェラム刷12、紙刷36の計48点が現存している。今回のファクシミリ版は、最高の美しさを誇るハンティントン図書館所蔵ヴェラム刷42行聖書を底本に使用し、旧約、外典、新約の一部をヴェラムに高精細印刷で再現したものである。特に装飾の美しい3葉（雅歌、バルク書、使徒言行録）を選び、解説には、本文ラテン語翻刻・英語版・日本語版および、トマス・V・ランゲ（ハンティントン図書館）による解説（英文）を収録。

036「ベリー公の美わしき時祷書」付：解説巻　ニューヨーク・メトロポリタン美術館所蔵
Les Belles Heures du Duc de Berry. (The Belles Heures of Jean Duke of Berry.)

Metropolitan Museum of Art, New York, The Cloisters Collection, 1954, Acc. 54.1.1.



原　本：ニューヨーク・メトロポリタン美術館クロイスターズ分館所蔵写本 54.1.1 番「ベリー公の美わしき時祷書」

ファクシミリ巻：238x170 mm、フルカラー、224 葉（448 頁）、総革装（金押し模様入り）
付属解説巻（2 巻）（分売不可）：

第 1 巻：エーベルハルト・ケーニッヒ博士 ベルリン自由大学（独文による解説） 背革装、238x170 mm

第 2 巻：エーベルハルト・ケーニッヒ博士 ; ガブリエル・バルツ（独文による解説） クロス装、238x170 mm

付　録：ミラード・マイス、エリザベス・H· ビートソン、 ジョン・プラマー（英文による解説）紙装 238x170 mm（分売不可）

Faksimile Verlag Luzern 社（スイス） 2003 年刊 G.C.15099 (0240)

本文：ラテン語

在庫

ベリー公ジャンの名宝、ランブール兄弟の傑作

美術収集家として名高いフランス王弟ベリー公ジャン（Jean de France, Duc de Berry, 1340-1416）が、15世紀初頭にその寵愛する画家ランブール兄弟（Pol, Herman, & Jehanequin de Limbourg, fl . 1399-1416）に作らせた彩飾写本『ベリー公の美わしき時祷書』を、縁飾りの細かな金箔装飾にいたるまで忠実に再現したファクシミリ版。ランブール兄弟による優美を極める172点の細密画は、ゴシック期写本装飾の頂点をなすものである。

ランブール兄弟がベリー公のために手がけたとされる時祷書は、本作およびコンデ美術館に所蔵される『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』の 2 作が知られるが、後者が公の死により未完に終わり、後に別の画家によって手を加えられたのに対し、本作はランブール兄弟が完成させた唯一の作品とされる。「美わしき時祷書」という呼び名は、1413 年のベリー公の蔵書目録の「いとも素晴らしく豪華に装飾された、美わしき時祷書」（“Unes belles Heures, très bien et richement historisées”）という記述に由来する。ベリー公が作らせた時祷書としては上記のほか、『ベリー公のいとも美しき聖母時祷書』（パリ国立図書館）、『ベリー公の大時祷書』（パリ国立図書館）、『トリノ＝ミラノの時祷書』（トリノ市立美術館）などが知られるが、ランブール兄弟による 2 作は中でも国際ゴシック様式の精華を示すものとして特別な評価が与えられている。

本ファクシミリ版はかつて『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』（絶版）などを手がけたことで知られるスイスのFaksimile Verlag Luzern 社がメトロポリタン美術館秘蔵の写本を、原本のデリケートな色彩や 細かな金箔、装丁の金押し模様までも忠実に複製したもので、同館における原本の修復作業にともなう形で初めて実現した企画である。付属の解説巻（2 巻）には、ドイツ自由大学のエーベルハルト・ケーニッヒ博士による解説が収録され、ファクシミリの鑑賞をさらに深めることができる。

037「ラス・ウエルガス修道院のベアトゥス黙示録」
ニューヨーク・ピアポント・モルガン図書館所蔵

限定666部

Apocalipsis de San Juan. Beato de Liebana. Monasterio de las Huelgas.

Pierpont Morgan Library, New York, M.429.
With approximately 368 pages, 90 of these with miniatures, gilt and silverwork; plus a second study volume. 520 x 364 mm.
Limited facsimile edition of 666 copies.
Valencia: Scriptorium S.L., 2003. G.C.18432 (0270)

本文：ラテン語

最も新しく、もっとも大型のベアトゥス黙示録

ベアトゥス写本の中でも1220年という最も遅い時期に製作された最も大型の、ヨハネの黙示録に関する約70点の装飾画とダニエル書の聖ヒエロニムスによる解説に伴う10点の細密画を含む写本のファクシミリ版。また、創世記、東方三賢王の礼拝やキリストの顕現（マイエスタス・ドミニ）、エルサレム破壊における攻防などの場面、伝道者たちの肖像と共に、系図や追加解説も含んでいる。

レオン王国の王（在位：1065-1109）およびカスティリャ王国の王（在位：1072-1109）を務めたアルフォンソ6世（Alfonso VI, 1040-1109）により創設されたトレドのサン・クレメンテ修道院の蔵書であった。フェルナンド3世の母でありアルフォンソ8世の妹であったベレンゲラ（Berenguela, 1180-1246）の依頼により製作され、大天使聖ミカエルの存在やダニエル書のエルサレム破壊の装飾画における戦争への暗示から、ナバス・デ・トロサの戦いの勝利を祈願して寄贈されたと考えられている。

038「ベアトゥス黙示録　カルデーニャ写本」付：解説巻

スペイン国立考古学博物館ほか所蔵

Cardeña Beatus.

Codex of the Monastery of San Pedro de Cardeña. Written in Carolingian gothic script between 1175 and 1185.
290 pages, , 51 illuminations decorated with gold. 445 x 300 mm. With commentary volume (368 p.).
The folios, in excellent condition, are housed in the Museo Arqueol-ógico Nacional, Madrid (127 ff.), the Francisco de Zabá lburu y Basabe Library, Madrid
(2 ff.), Museu Diocesá, Gerona (1 f.) and the Metropolitan Museum of Art, New York (15 ff.).
Bound in tanned hide. Leather case.
Barcelona: M. Moleiro, 2001. (0270)　本文：ラテン語

甦ったベアトゥス写本の逸品

1175 年から 1185 年の間という比較的遅い時期に作成されたベアトゥス写本の中のひとつであり、最も豪華でクオリティの面で評価の高いカルデーニャ写本のファクシミリ版。

51点におよぶ細密画は極めて美しく、本書の製作に関わった装飾画家たちの技術の高さと繊細さ・緻密さを物語っており、赤・青・緑の色調が金箔の輝きと一体化した活気のある鮮やかな図像と、熟練した写字生による文章とが完璧な調和を作り出している。1871年に不完全な状態でスペイン国立考古学博物館の蔵書となったが、この度、バルセロナの出版社M. Moleiro社によって、分散している現存の全ての断片が集められ、ファクシミリ版として甦った。

The fifth trumpet and the locusts, f. 10A

039「オヴィエドの聖書」付：解説巻　メトロポリターナ大聖堂所蔵

限定987部

Liber Testamentorum Ecclesiae Ovetensis.(El Libro de los Testamentos).

2 vols. (facsimile and text). pp. (236) facsimiled plates. With 13 miniature (7 full page). 22.5x38cm. original brown calf, richly panelled and stamped in blind, raised bands, with metal clasps and catches, preserved in mauve moir cloth clamshell box. With a Spanish commentary volume.
Barcelona, M. Moleiro Editor, 1994. (0271)

本文：ラテン語

在庫１セット限り

現在オヴィエドのメトロポリターナ大聖堂に所蔵される聖書で、オヴィエドの司教ドン・ペラーヨの依頼で1109年から1112年の間に制作された写本のファクシミリ版。彩飾者は不明であるが、流麗な美しさを備えた細密画と西ゴート文字の細長いテキストが調和した画面構成によって、本書はスペイン・ロマネスク写本史上の傑作の一つとなっている。この写本にはまた、歴代の王や教皇からオヴィエドの大聖堂に与えられた寄付や特権に関する87点の文書が含まれている。スペイン語解説書付。

040「エチミアジン古写本」付：解説巻　マテナダラン古文書館所蔵
The Codex Etchmiadzin.

Armenia, around 989. Eriwan, Mashtots Matenadaran, Cod. 2374.
Complete colour facsimile edition of the 464 pages (232 fol.) in their original size of approx. 345 x 260 mm.
With Commentary volume: Heide und Helmut Buschhausen, Vienna. Detailed scholarly commentary on contents, structure, history of origin and the significance of the codex with respect to history of art and liturgy and the ivory cover.
Graz: ADEVA (Akademische Druck- u. Verlagsanstalt).
本文：古アルメニア語

〈豪華版〉　限定 150 部　象牙細工の表紙付
De luxe edition. Reproduction of the original ivory cover; facsimile and commentary in a box.
Limited edition: 150 copies, numbered by hand. (0270)

〈革装丁版〉　限定 100 部
Leather Edition. Hand made leather cover; facsimile and commentary in a slip case.
Limited edition: 100 copies, numbered by hand. (0270)

象牙に護られたキリスト教の起源

1920年以来、アルメニア共和国の首都であるエレバンのマテナダラン古文書館には、世界で最も貴重な写本の一つである、アルメニア教会の長カトリコスからの永久貸出品が所蔵されてきた。その写本は、かつて保管されていた場所の名称からエチミアジン古写本（Codex Etchmiadzin）と名付けられている。

本書の宗教・芸術・学術面からみた傑出した価値は、初期キリスト教文献特有の文書および挿絵にある。この福音書のテクストは、989年にエレバン東南のブレン地方にあるノラバンク（Noravank）修道院で書かれたが、精度の高さ、言葉の美しさ、様式の純粋さにおける価値から「聖書翻訳の女王」と証される、5世紀前半の古代アルメニア語訳聖書の忠実な写本と考えられている。聖書記録の前にある15ページの挿絵はさらに前の時代のものであり、4世紀前半にカエサリアのエウセビウス（Eusebius）が自らの福音書の翻訳書のために考案し、その後も同種の全ての写本の製本形態に採用されることとなった装飾様式を、きわめて忠実に反映している。

一方で、羊皮紙の紙片の中に縫いつけられ、この写本の巻末に製本された2ページは、本書の芸術性と宗教性の頂点を成している。これら2つの見開きは7世紀の福音書に由来し、「受胎告知」、「ザカリヤへの告知」、「東方三博士の礼拝」、「キリストの洗礼」から成る4点の装飾を配置している。そのヒエラティック（古代神官文字）と細密画は、アルメニア装飾本の最古の例である。また、6〜7世紀頃のものと思われる見事な象牙製のカバーは、12世紀の修復以来この重要な写本を護り続けてきた証である。

アルメニア国外不出の、稀少な写本の一つである。

041 本邦キリシタン布教関係資料　復刻版「プティジャン版集成」第Ⅰ期

限定100セット

全23点　1865（元治2年）－ 1873（明治6年）　分売不可
解説（高祖敏明著）付　A5判　196頁　＊解説のみ別売可
雄松堂　2011-12年刊行　G.C.18063 (0821)

在庫

幕末から明治にかけて禁教下の日本で秘密裏に出版された最後の〝キリシタン版〟

フランス人宣教師プティジャン（Bernard Thadée Petitjean 1829－1884）が、大浦天主堂で隠れキリシタンと出会ったのは1865年（元治2年）のことであった。来たる2015年にこのいわゆる「信徒発見」から150周年を迎えるにあたって、「秘密出版物」と言われ、今日では入手困難の貴重書である「プティジャン版」をできる限り原典に近い形で復刻した。禁教下での迫害と潜伏の時代に信仰を継承してきた、キリシタンたちの信仰生活のために出版されたこれらは、旧来のキリシタン版を手直ししたり利用して刊行したキリスト教入門書や祈祷書、要理書はじめ、プティジャン司教の書簡等が含まれる。今回は、信徒発見の1865年から禁教令が廃止となった1873年（明治6年）までに出版された23点を刊行。

No.	書　名	発行年
1	聖教要理問答	1865
2	Niffon no Cotoba ni Yô Confesión	1866
3	聖教初学要理	1868
4	聖教日課	1868
5	天主降生千八百六十八年歳次戊辰瞻礼記	1868
6	御出世以来千八百六十九年明治二己巳歳御祝日付	1869
7	御久類寿道行のおらしよ	1869
8	胡無知理佐无の略	1869
9	とがのぞき規則	1869
10	玫瑰花冠記録	1869
11	夢醒真論	1869
12	弥撒拝礼式	1869
13	聖教初学要理	1869
14	ろざりよ十五のみすてりよ図解	1871
15	聖教日課	1871
16	プティジャン司教の司牧書簡	1871
17	教皇ピウス九世書簡	1872
18	聖教初学要理	1872
19	煉獄説略	1872
20	くるすのみち行	1873
21	御婆通志与	1873
22	洗滌之秘跡之事	1873
23	聖経（教）理証	1873

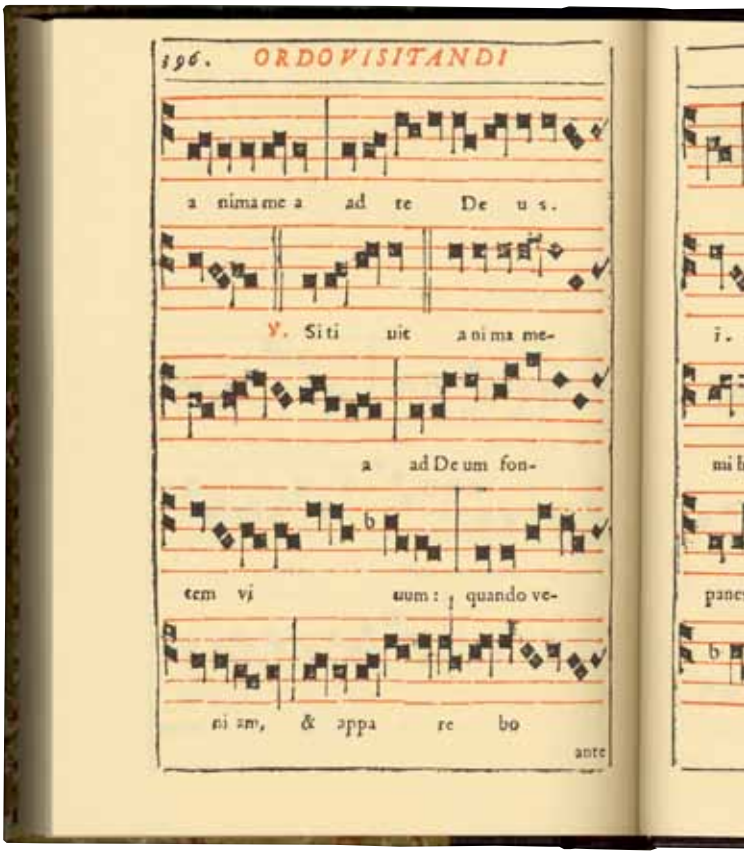
042「キリシタン版精選」付：解説巻
マルチャーナ国立図書館（イタリア）・イエズス会日本管区・上智大学キリシタン文庫所蔵

Kirishitan Publications Printed by the Jesuit Mission Press in Japan.
Facsimile edition of rare original volumes held by Kirishitan Bunko, Sophia University, Tokyo; The Japanese Province of the Society of Jesus, Tokyo; Tenri Central Library, Tenri and Biblioteca Nazionale Marciana, Venice.
全 3 点　4 冊　解説（高祖敏明著　和文・英文）付き
ISBN: 978-4-8419-0424-6 (set)
雄松堂　2006 年刊　G.C.16879 (0821)　在庫

ザビエルが天文18年（1549）にキリスト教を伝えてから徳川幕府による鎖国の完成までの約 1 世紀の間、日本におけるキリスト教布教に最も活躍したのはイエズス会であった。その布教活動の一環として、巡察使ヴァリニャーノの主導により天正18年（1590）に招来した西洋式活版印刷機を用いて、イエズス会は伝道に必要な教義書、日本語を研究するための文学書や辞典類を刊行した。これらが今日キリシタン版と呼ばれる刊行物で、世界に現存するものは30余種70数点が確認されている。なかでも稀少な3点を選んで復刻した。

SANCTOS NO GOSAGVEO NO VCHI NVQIGAQI
（サントスのご作業の内抜書）

全 2 巻　合本 1 冊　1591 年　加津佐
日本語（ローマ字）
原本：マルチャーナ国立図書館蔵
ISBN 978-4-8419-0420-8



ぎやどぺかどる (GVIA DO PECADOR)

全 2 巻　1599 年　長崎　日本語（国字）
上巻　和装幀　原本：天理図書館蔵
ISBN 978-4-8419-0417-8（分売不可）
※「キリシタン版精選」全巻セットでの販売のみとなります。
下巻　洋装幀　原本：イエズス会日本管区蔵
　付「おらしよ断簡」
ISBN 4-8419-0418-5

MANVALE AD SACRAMENTA ECCLESIAE MINISTRANDA
（サカラメンタ提要）

1605 年　長崎　ラテン語・ローマ字
原本：上智大学キリシタン文庫蔵
ISBN 978-4-8419-0419-2

II. ヘブライ語聖書・写本 / Hebrew Bibles and Manuscripts

クムランの第 1 洞窟で 1947 年に発見された死海写本の中でも最も完全な形で現存する 3 巻、および第 4 洞窟で発見された 3 枚の断片を縫い目まで忠実に再現

043 ファクシミリ版「死海写本」 世界限定 49 部
The Dead Sea Scrolls.

A set of three facsimiles of the most complete Dead Sea Scrolls discovered in Cave 1 above Qumran near the Dead Sea in 1947, now in the Shrine of the Book, Jerusalem, and a further three fragments from Cave 4, now in the collection of the National Archaeological Museum in Amman, Jordan.
A strictly limited facsimile edition of 49 numbered sets.
ISBN 0 948223 26X
London: Facsimile Editions, 2008-2009. G.C.18403 (0240)
1QIs[a] - The Great Isaiah Scroll（イザヤ書の写本) 695×27cm
1QS - The Manual of Discipline（戒律の手引書）186×25cm
1QpHab - The Habakkuk Commentary（ハバクク書の注解書）143×14cm 断片 10×14cm
4Q175 - Testimonia fragment（Testimonia 写本の断片）断片 : 13.6×22.7cm
4Q162 - Pesher Isaiah[b]（commentary）fragment（注解書写本の断片）14.5×19cm
4Q109 - Qohelet fragment（伝道の書 写本の断片）14.5×19cm

クムラン（イスラエル）にある第1洞窟で1947年に発見された死海写本の中で最も完全な形で現存する写本、およびクムランの第4洞窟で発見された写本の断片を忠実に再現した複製版。49部の限定出版である。現在三巻の写本はエルサレムにある死海写本館所蔵に、写本の断片はアンマンにあるヨルダン国立考古学博物館に所蔵されている。

約2000年という長い時の経過と共に、写本には多くの穴が空き損傷も目立つようになり、さらに温度と湿度の変化により写本の紙の表面は歪んでしまった。本複製版ではコンピューター制御のレーザーによってそれら微小な穴や割れ目も正確に複製し、独自の技術で歪みを付けた紙により、しわや歪みも原版と全く同じように再現している。1948年に撮影された写真によって写本の縫い目の細部が明らかになったことから、本来の縫い目も再現。独自の方法で染色したリンネル製の糸を職人が一本ずつ編み、原版に限りなく近い文字の形、色、サイズ、紙の感触を追求している。

■主要な写本（3巻）

この3巻の写本は、イザヤ書の写本、戒律の手引書、ハバクク書の注解で、死海写本の中で最大かつ、非常に重要な著作である。

【イザヤ書の写本 (1QIs[a]) 695×27cm】

死海文書の写本群の中でも、紀元前120年ごろ書かれたと考えられているイザヤ書の写本(1947年にクムランの第1洞窟で発見)は、唯一完全な形で現存している。死海写本における聖書の文章と、今日使われているヘブライ語聖書の文章の間に大きな差が見られないという事実は驚くべきものであり、約2000年にわたってきわめて正確に聖書が書き写されてきたという証左である。

【戒律の手引書 (1QS) 186×25cm】

クムランの第1洞窟から発見された『戒律の手引書』(あるいは『共同体の規律』)という書名で知られているこの断片は、1947年にベドウィンがベツレヘムに運んできた時、二つに分かれていた。この断片には、モーセ五書(Torah)にある613の戒律に加えて、クムランのユダヤ人が遵守した行動規律が明記されている。

【ハバクク書の注解 (1QpHab) 143×14cm 断片10×14cm】

同じく第1洞窟で発見されたハバクク書の注解は、クムランの洞窟の数ヶ所で見つけられた作品集の一部を構成している。この注解書は、ヘブライ語で「解釈、注釈」を意味するpesharimという名で知られるようになった。著者の時代に起こった出来事や、その前後の時代に関連づけて聖書の文章を解釈している箇所がしばしば見られる。

〈死海写本とは〉

1947年、死海の北西のクムラン近郊でベドウィン族の羊飼いによって全く偶然に発見された、ヘブライ語聖書を含む写本群。紀元前2世紀から紀元1世紀にかけて書かれ、多くの人々から20世紀の最も重要な考古学的発見とみなされている。

多くは革や羊皮紙に消えやすいカーボン・インクで書写されており、ヘブライ語聖書の写本のほか、過去約2000年の間誰にも読まれたことのない未知のテクストも含まれ、ユダヤ研究、聖書学研究などの諸分野に新たな発見をもたらしている。

044「エステル記の巻物」付：解説巻　個人蔵

Megillat Esther.

限定 295 部

Private Collection, Tel Aviv, Israel.
Printed on both sides on the finest sheepskin. With Commentary volume.
Sections glued and attached to the central spindle and puller with silver clasps. 10.8cm x 168 cm.
Case: 27cm high x 3.7cm in diameter, hand-made in sterling silver.
Strictly limited to 295 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 2007.
ISBN 0 948223 251 (0270)

本文：ヘブライ語

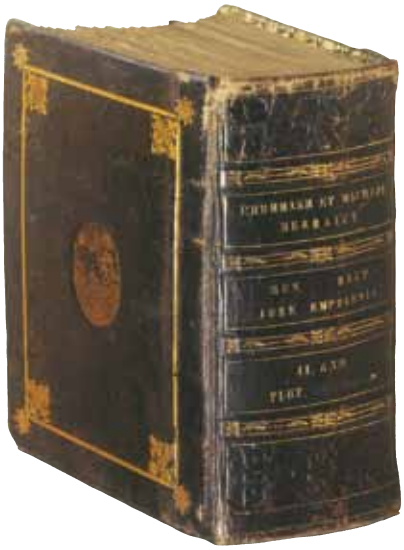
版元在庫僅少

ユダヤの伝統と祭りが収められた名作

18世紀初頭に製作されたエステル記の巻物を上質の羊皮紙でファクシミリ版として再現し、丹念に仕上げた銀の筒に収納。受け継がれたユダヤの暮らしと祝祭が集約された作品である。

原本はエステル記の巻物の中でも特にきらびやかに装飾された稀有な写本であり、プリム祭（Purim）の物語の全てが、上質の羊皮紙に美しい色で細かく描かれている。悪を破った勝利に関するテクストの周りに、さまざまな光景が細密画で描かれている。バロック様式の建物や18世紀の服をまとった人々、ユダヤ人虐殺を企んだペルシャの大臣ハマムの絞首台に吊るされている息子たちなど、細かく描かれた建物や人物から推定すると、1700年ごろにドイツで製作されたとする説が有力である。

1920年代の終盤、本写本はウィーンにあり、1950年ごろイスラエルの初代駐オーストリア大使Eliahu Sacharのコレクションに入った。イスラエルに移ったのち、アメリカのコレクターに売られ、現在はイスラエルのグロス家のコレクションに所蔵されている。



045「北フランスヘブライ語写本」付：解説巻
大英図書館所蔵

限定 360 部

The North French Hebrew Miscellany.

Add. Ms. 11639.
1,494 pages, folios numbered 0-746. Approximately 165 x 125 mm. With Commentary volume.
Smooth, dark-brown calf with 23-carat-gold tooling of the central medallions and edges and blind-tooling on the spine.
Strictly limited to 360 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 2003.
ISBN 0 948223 219 (0270)
本文：ヘブライ語

13 世紀のフランスに暮らした ユダヤ人たちの芸術と文化を伝える最高の名作

ヘブライ語で書かれた写本で最も豪華な作品のひとつで、大英図書館に所蔵されているヘブライ語写本の中でも最も高い質を誇る作品である。原本は、ユダヤ人の歴史と文化にとって非常に重要な時期である1278年頃にフランス北部で製作された。

本写本には、写本製作を援助した人の趣味が反映されている。また、数百の詩を含む84種類の著作が収録されており、モーセ五書、預言書、雅歌、その他の聖書中の文章、毎日の祈り、安息日の祈り、祝祭日の祈り（ユダヤ暦の新年を祝う祭での祈り、大贖罪日での祈りなど）、食後の祈り、父祖の教訓（Pirkei Avot）、結婚・離婚・商取引関係に関する規則や定型文、聖句が入った二つの小箱（Tefilin）に関する規定、食前の肉の処理に関する規定、現存する最古のヘブライ語版メーズーザー（Mezuzah）や、13世紀フランスのユダヤ教聖職者Isaac de Corbeilの著作“Mitsvot Katan”の写しなどが含まれている。また本文と同様に、写本に施された装飾も綿密に仕上げられており、全1494ページの大部分が、熟練の芸術家によってゴシック様式で装飾されている。ページ全体に描かれた絵には聖書の中の有名な場面が多く描写されており、細かい模様、花、鳥、魚、その他の生き物などが描かれている。フランス北部において、アシュケナージによるヘブライ語によって書かれた写本の装飾は非常に高い質を保っていたが、現存するものはわずかである。

046「パルマ詩篇」付：解説巻　パラティナ図書館所蔵
The Parma Psalter.

限定 550 部

MS. Parm. 1870 (De Rossi 510)
452 pages, Size 135 x 100 mm. With Commentary volume.
Bound in the finest vellum, with a havana-sheepskin spine.
Strictly limited to 550 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 1996.
ISBN 0 948223 111 (0270)
本文：ヘブライ語

彩り豊かな装飾を誇る傑出した ヘブライ語写本の『詩篇』

II

中世に書かれた『詩篇』の写本の中でも非常に価値が高いと言われている、パルマ（イタリア）のパラティナ図書館が所蔵する写本のファクシミリ版。13世紀に製作された詩篇の装飾写本であり、ユダヤ人による中世の学問と芸術振興の遺産のひとつである。

イタリアのエミリア地方で1280年頃に書かれたと考えられている贅沢な装飾に彩られたこの写本は、452ページにわたり、読み易いヘブライ語で書かれている。ヘブライ語の文字はもともと子音を表すために使われ、今日でも特に母音a、eは書かれないことが多いが、この写本では、母音符号によって読み方が明記されている。『詩篇』を構成する150篇ひとつひとつに番号が振られ、多くの箇所にさまざまな楽器や場面が描かれている。神を讃える歌、哀しい詩、教訓、そして謎めいた詩など、さまざまな魅力的な詩を含んでおり、婚約、結婚、割礼、葬儀、また祝祭の時期を締めくくる安息日に唱えられる部分が、後に付け加えられた。また、装飾に使われる色はよく調和しており、金も贅沢に使われている。

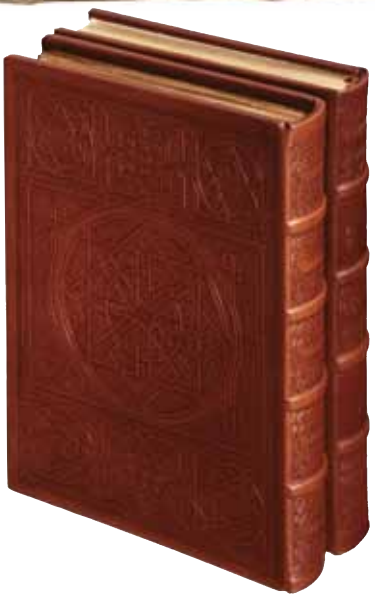
裕福でユダヤ教に詳しい支援者によって依頼された書物と考えられており、11世紀スペインの傑出したユダヤ学者アブラハム・イブン・エズラ（Abraham Ibn Ezra）による註解を含む。また、中世の作品において楽器の絵は珍しく、この写本は音楽学や芸術史の専門家にとっても貴重な資料である。

パルマにあるパラティナ図書館は1650巻のヘブライ語写本を所蔵しているが、この作品は当時のヘブライ語写本の中でとりわけ輝いている作品である。18世紀イタリアのヘブライ学者Giovanni Bernardo De Rossiが集めたヘブライ語の写本やその他の貴重な本がこの図書館に収められており、この分野において世界屈指の充実した蔵書を誇っている。

047「バルセロナのハガダー」付：解説巻　大英図書館所蔵

The Barcelona Haggadah.

限定550部



MS. ADD. 14761.
322 pages, 161 folios. Approximately 255 x 190 mm. With Commentary volume.
Tanned calfskin Italian binding.
Strictly limited to 550 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 1992. ISBN 0 948223 081 (0270)

本文：ヘブライ語

大英図書館所蔵のヘブライ語写本の中でも、際立った輝きを持つ傑作

大英図書館の所蔵するヘブライ語写本の中でも屈指の美しさを誇る書のファクシミリ版。14世紀に製作され、バルセロナ軍の盾に似た絵が含まれているため、「バルセロナのハガダー」と呼ばれるようになった。原本で使われているヴェラムに限りなく近い紙、色彩、行間を整える目印の穴、金箔、金粉や銀粉など、細部にまでこだわり、原本の持つ品格をも再現している。

本写本が作られた時代、現スペインのアラゴンとカタルーニャにヨーロッパで最大級のユダヤ人共同体があった。バルセロナでは、イタリアとフランスの影響が強く、宮廷との繋がりが深い写本芸術が栄えていた。ユダヤ教の祈祷書の中でも、過越祭（ペサハ）のハガダーは特に美しく飾られている。色とりどりの絵がその祭日の行事を細かく説明しており、祭日に家族が集まる夕食セデル（Seder）において使用しやすい大きさに仕上げられている。最大の特徴は全体の約3分の1が装飾や絵で彩られていることであり、中世スペインのユダヤ人の暮らしが魅力的な絵や場面によって豊富に描かれている。当時バルセロナと周辺地域では音楽と芸術が栄え、そこに住むユダヤ人社会も大きく影響を受けた。1401年にキリスト教徒がユダヤ人に対してキリスト教への改宗を強制するまでは、ユダヤ人の音楽家は双方の調和を助けていた。その影響もあり、音楽については非常に細かく描かれており、28種類の楽器が登場している。食事の場面は当時のユダヤ人家庭を、ユダヤ教会（シナゴーグ）での場面は当時の礼拝風景や宗教的伝統を分かりやすく描写している。大きく見やすい字で書かれており、各ページ8行で構成。322ページの内、文章が書かれているのは180ページであり、残りのページには過越祭の他の日に使われる祈りや詩が収められている。

本写本は、1459年にエルサレムのShalom LatifからボローニャのRabbi Moses ben Abrahamに50 ダカットで売却され、スペインからのユダヤ人の強制追放の前に国外に運ばれ、その後さまざまな所有者を経て、1844年、大英博物館に購入され、現在に至っている。

048「ハガダー・ペサハ」 ダルムシュタット版 付:解説巻

Die Pessach-Haggadah.

限定730部

Darmstadt, Hessische Landes- und Hochschulbibliothek, Codex orientalis 7, Danmark, 1769.
Complete colour facsimile edition of the 52pp. (fol. 1-26) in original size 250 x 340mm. The Codex was written and illuminated in Copenhagen 1769, by Yehuda Leib ben Eliyya Ha-Cohen from Lissa. German square Hebrew script with annotations in Rabbinic cursive. Richly ornamented initials and 20 miniatures. Half binding in leather and marbled patterned paper and with marble patterned flyleaves. All folios are cut according to the original.
Commentary volume (in English): By U. Haxen, Copenhagen. 44 pp., numerous black-and-white illustrations.
Limited 730 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1989. G.C.18413 (0270)

本文：ヘブライ語

偉大なるユダヤ美術の魔法

『ハガダー・ペサハ』は、出エジプト記に題材を得た、生活指針を込めた過越祭のための物語であり、ヘブライ語聖書やマハゾールと同様、ユダヤの宗教的書物として最も名高いものである。その目指すところは、エジプトでの隷属状態からの解放と約束の地への脱出のメッセージを次の世代に伝え続けることであり、救世主の待望であった。

1769年にコペンハーゲンにて製作されたダルムシュタット版ハガダー・ペサハのファクシミリ版。原本はポーランド生まれのYehuda Leib ben Eliyya Ha-Cohenによって執筆され、精妙に装飾された。本文は聖書、聖歌、詩篇、詩と宗教的慣習の記録から構成され、過越祭の初日と二日目の晩に家長が読み上げた。それは祭りと食事の最中であることが多かったため、殆どのハガダー・ペサハ写本はワインのしみなど使用の痕を残している。

本書は18世紀に美術の観点からユダヤの典礼書に深く関わっていたデンマークの芸術家によって再発見された。デンマークにおけるユダヤ人コミュニティの成立は17世紀に遡ることが出来る。特にコペンハーゲンのコミュニティは大きく、国際都市の雰囲気と広い文化・経済活動の下、数十万人が暮らしていた。デンマークでユダヤ人たちが比較的平和で豊かに生活できたことは、本書の芸術性や精緻な装飾を生んだ要因のひとつであろう。

049「ロスチャイルド写本」付：解説巻　イスラエル博物館所蔵

限定550部

The Rothschild Miscellany.

MS. 180/51.
948 Pages, 474 folios numbered 0-473, 816 illuminated pages.
Size 21cm x 15.6cm x 10.2cm approximately.
Bound in fine morocco goatskin.
With Commentary volume.
Strictly limited to 550 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 1989.
ISBN 0 948223 030 (0270)
本文：ヘブライ語

ヘブライ語写本の中で際立って豊かな装飾を誇る作品集

1479年にイタリア北部で製作され、現在イスラエル博物館所蔵の写本のファクシミリ版。816ページにわたる装飾と絵はユダヤ教の生活を細かく描いており、過越祭のハガダーを含む作品集である。

当時、イタリアのユダヤ人たちは社会のあらゆる階層と関係を持ち、多くの者はキリスト教徒の貴族として生きる道を選んだ。フィレンツェのメディチ家や、フェッラーラのエステ家はユダヤ人に寛容であり、キリスト教徒による高利貸しをキリスト教会が禁じたことは、ユダヤ人コミュニティーに大きな利益をもたらした。ルネサンスの時代とともに、裕福なユダヤ人は豊かな暮らしを楽しみ、文学と芸術を愛好するようになったが、それでもなお、彼らはユダヤの宗教的遺産から遠ざかることは無かった。ルネサンスはイタリアのユダヤ人文化にもかつてない活気を与え、多くの学者、芸術家、詩人、医師などを輩出した。

本写本はこの時期のヘブライ語写本の中でもっとも優雅な作品であり、ユダヤ人のあらゆる習慣が細部まで記録されている。人物描写や、細密画の縁を彩る装飾はフェッラーラ周辺で作られたと考えられ、イタリアのルネサンスの影響を映している。また、空想上の景色、遠近画法、人間や動物の描写は、15世紀の半ばごろにエステ家の宮廷に仕えていた芸術家のスタイルを反映しており、ラテン語で書かれた聖書写本の装飾を担当した芸術家たちとも関係があったようである。宗教的な・世俗的著作の双方が含まれており、たとえば『詩篇』、『箴言』、『ヨブ記』、祈祷書（過越祭のハガダーを含む）、加えてユダヤ教の祭と、特別な場面での祈りの説明、哲学や道徳などを扱った論文などが収録されており、写本全体にわたって、多くのユダヤ人学者が書き加えた注釈が本文の外側に添えられている。

この作品集の特色は、優雅な装飾である。全948ページのうち、816ページに鮮やかな彩色装飾がされている。ヘブライ語の写本の中で、もっとも豊かな彩りを持っているといっても過言では無いであろう。

この写本は、1832年から1855年までトリエステのSolomon de Parenteコレクションのうちのひとつであった。その後、パリのロスチャイルド家に売られ、やがてフランスがドイツに占領されていた時期に盗まれてしまう。1950年にニューヨークで再発見されドイツの書籍商シュトライザント（Hugo Streisand）がユダヤ神学校に5,000ドルで売ったが、その学校の図書館長アレクサンダー・マルクス（Alexander Marx）は、購入した本がロスチャイルド家から盗まれたものだと気付き、一家に返還した。イスラエルのベザレル博物館の館長Mordechai Narkissはジェームズ・ド・ロートシルト（James de Rothschild）に対し、この写本がイスラエルにとっての国宝級の価値を持っていると説得し、1957年、エルサレムに贈呈されるに至った。

050「ケニコット聖書」付:解説巻　オックスフォード大学ボドリアン図書館所蔵
The Kennicott Bible.

限定 550 部

MS. Kennicott 1.
922 pages, 238 illuminated pages with gold and silver. Approximately 320 x 262 x 100 mm. With Commentary volume.
Fine Italian morocco goatskin box-binding over specially prepared boards.
Strictly limited to 550 numbered copies.
London: Facsimile Editions, 1985. ISBN 0 948223 006 (0270)

本文：ヘブライ語

イベリア半島からのユダヤ人強制追放の 16 年前にスペインで作られた贅沢なヘブライ語聖書

ケニコット聖書は中世スペインで作られた写本の中で最も贅沢な作品のひとつであり、際立った美しさを誇っている。聖書はヘブライ語で書かれ、母音符号や句読点も振られており、スペインまたはイベリア半島のユダヤ人が使っていた字体で書かれている。英国オックスフォード大学にあるボドリアン図書館の至宝であるケニコット聖書は、オックスフォード大学のクライスト・チャーチにおいて司祭を務めるかたわら、世界中のヘブライ語で書かれた聖書写本を収集し、テクスト変異の比較・分析に生涯を費やしたヘブライ語聖書のイギリス人専門家、ベンジャミン・ケニコット（Benjamin Kennicott, 1718-1783）にちなんで名付けられた。

本写本は、1476年スペインのラ・コルーニャにおいて、Don Solomon de Bragaの息子Isaacの依頼により、当時著名であった写本書記Moses Ibn Zabaraによって製作された。ヘブライ語聖書（キリスト教で言う「旧約聖書」）と、ユダヤ教聖職者・学者 Rabbi David Kimchiの聖書の文法に関する論文“Sefer Mikhlol”を書き写したものである。書記Ibn Zabaraは本書巻末に著者・刊行日に関する解説を書き、この書がラ・コルーニャ(ガリシア地方)においてユダヤ暦5236年Av月3日（西暦1476年7月24日）に完成したと記している。

全922ページのうち、238ページにきらびやかな装飾が施されており、磨かれた金箔や銀箔も使用。装飾を担当したJoseph Ibn Hayyimも巻末に解説を書いている。書記者だけでなく、装飾者の名が巻末に記される事はユダヤ教に関する写本においては、ほとんど見られないものである。独自性にあふれた鮮やかな装飾画は細部まで丁寧に描かれており、また、巻末の解説では文字が動物や人間に似せて書かれており、装飾家の豊かな想像力が表れている。

5年半の年月をかけて作られたファクシミリ版は、故David Patterson教授の発案により製作。大切に保存されていた原本が英国Facsimile Edition社の技術によって、さらに美しい形で蘇り、ボドリアン図書館を含め多くの図書館から絶賛を受けた。

III. 地　図 / Maps

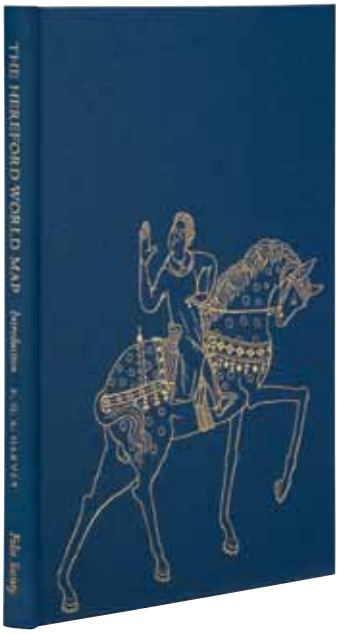
051 ヘレフォードの「マッパ・ムンディ（世界地図）」付：解説巻
The Hereford World Map: Mappa Mundi.

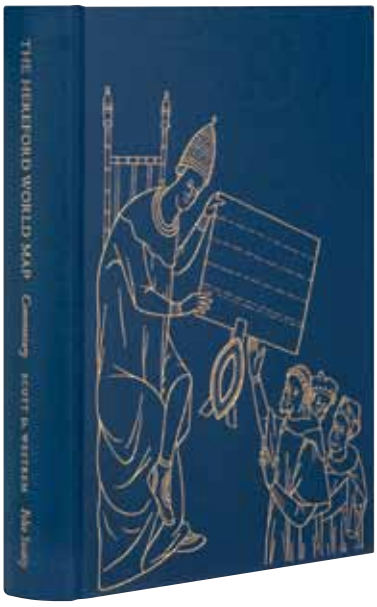
限定 1000 部

London: The Folio Society, 2010. Limited to 1,000 numbered copies.
Printed in 4 colours plus metallic gold, with light-fast ink, on Neobond - a specialist material with exceptional resemblance to vellum. Mounted on a canvas backing woven in England, specially commissioned for this publication. Supported by two battens cut from Herefordshire oak with a brass D-ring for hanging.
Labelled on the reverse with a hand-numbered limitation panel.
Map dimensions: 56" x 47 1/4" (約 142 x 120 cm)
Presented in a large wooden map box, covered with burgundy cloth and lined with fabric. Finished with three brass hinges and two clasps. Blocked in gold with calligraphy by Stephen Raw.
With two Commentary Volumes: * Introduction by P. D. A. Harvey. Bound in buckram, blocked in gold foil with Merida endpapers and ribbon marker. 112 pages with illustrations throughout.
* Commentary by Scott D. Westrem.
Bound in buckram, blocked in gold foil with Merida endpapers and 2 ribbon markers. 536 pages with 16 pages of colour and black & white illustrations. (0270) G.C. 63252.
本文：英語

1,300年ごろに制作されたヘレフォードのマッパ・ムンディ（世界地図）は、ひときわ重要な文化工芸品としてユネスコに認められている中世の世界地図の傑作である。1,000を超える文字と多くの描かれた画像および象徴的装飾が混ざり合い、奇妙な見知らぬ世界を創造している。フランスが紅海の下に位置し、エルサレムが中央に位置し、サイが一角獣のような動物に描かれている世界である。地図そのものが美と芸術性と技術の極みであり、動物図譜、詩篇、聖書、世界史および旅行記コレクションの集合体である。それは、中世の人々が周囲の物理的世界をどのように見ていたか、とりわけ、文化的・精神的にどのように認識していたか、中世の世界観を明らかにするものである。その歴史的な地図が、丁寧な顔料の分析、他のさまざまな中世地図との比較、および大英図書館とボドリアン図書館の専門的コンサルタントの下、The Folio Societyによって新たな複製版として1,000部限定版で刊行された。

ヘレフォード世界地図は、才能豊かな職人や芸術家のグループによって、特別大きなサイズと質の高い子牛の1枚皮に、手間と費用と時間をかけて描かれ作成された。生き残っている中世の世界地図は数多いが、これほどのサイズと詳細さと精巧な装飾を兼ね備えたものは他に無く、まさに最高で最大のマッパ・ムンディを言うべきものである。

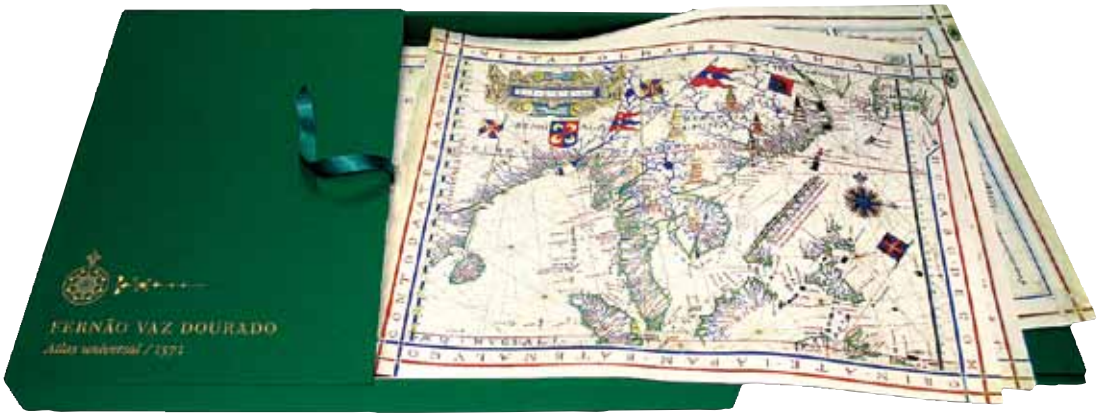




052「フェルナン・ヴァス・ドラードの世界地図帳」付：解説巻
トーレ・ド・トンボ国立文書館（リスボン）所蔵
Universal Atlas of Fernão Vaz Dourado.

限定987部

Arquivo Nacional da Torre do Tombo, Lisbon.
Date: 1571. Size: 18 maps 53 x 51 cm
Full-colour commentary volume by João Carlos Garcia, Amélia Polónia, Maria Fernanda Alegria, Alexandra Curvelo, Sónia Domingos, Teresa Araújo and Ana Fialho
Facsimile ed. Barcelona: Moleiro, 2004.
ISBN: 9788496400818 (0270) G.C. 72862
本文：ポルトガル語



ローマ、ヴェネツィア、ルーヴェンやアントワープで何百もの海図や地図が印刷されていた16世紀半ばに、ヴァス・ドラードはルネサンス期の彩色細密画の中でも最も洗練された技術を先駆的に取り入れていた。新鮮な白い羊皮紙を使用、細部までこだわった詳細な装飾画や、金箔の使用によって豊さと質の高まった図版などにより、本地図帳は、単なる印刷作品の域を超えて、非凡で洗練された貴重なアイテムとなった。地図製作の側面よりも彩色画の芸術・技術的側面において優れた、豪華な地図製作の崇高な例である。

フェルナン・ヴァス・ドラード(Fernão Vaz Dourardo)という地図製作者はあまりよく知られていないが、彼が製作した作品の間違いのないスタイルは、彼がひとつの原型を持ち、地図製作の内容に追加や変更を行うことで他の作品を作成していたことを示唆している。彼の用いたイメージは、例えばリンスホーテンの地図や、オルテリウスのさまざまな版の地図など、北ヨーロッパの印刷地図作製法にも見ることができる。それらのイメージは、新たなバージョンのための基礎として、誰もが用いるものであったと言える。

本アトラスは、世界を描出し、配置し、説明する意図に関連した語りの構造を持っており、定着し体系化されたグラフィカルおよび視覚言語の手段として、理解を可能にするものとなっている。したがって、本地図帳に含まれている地図作品の本質的な美しさを単に装飾的な役割と見做すことは誤りであり、逆に、ページのレイアウト、色の選択や図像的要素は、視覚的記号論につながるものであり、地図製作者に明確で正確な宇宙構造論的・地理的ディスコースの開発を可能にするものである。

053「ミラー・アトラス」付:解説巻

Atlas Miller.

限定987部

Bibliothèque nationale de France, Paris
6 parchment leaves: 8 maps 41.5 x 59 cm and 2 maps,
61 x 117 cm. Date: 1519
Facsimile ed. Barcelona: Moleiro, 2003.
ISBN: 9788496400047
With Commentary volume in English (432 p.) (0270) G.C. 72864　本文：ポルトガル語

16世紀ポルトガルの地図製作者Pedro & Jorge ReinelとLopo Homemとの共同作業による、地図製作史における至宝ともいうべき地図帳のファクシミリ版。1519年に製作され、1897年にフランス国立図書館の司書Bénigne Emmanuel Clement Miller氏によって購入されたことから、ミラー・アトラスと名付けられたが、Lopo Homem-Reineis Atlasとも呼ばれている。当時の第一級の細密画家であったAntonio de Holandaによるきわめて豊かな装飾と共に、地図製作史上、最もよく知られている貴重なモニュメントのひとつと言われている。描かれている地域は、北大西洋、北欧、アゾレス諸島、マダガスカル、インド洋、インドネシア、東シナ海や南シナ海、モルッカ諸島、ブラジルおよび地中海にまで及んでいる。

本地図帳は、ポルトガル国王マヌエル一世の依頼により、フランス王フランソワ一世に提供するために製作されたと考えられているが、含まれている海図や描き方は多くの学者たちの間で大いに論争を呼んだ。特に太平洋地域の地図は、地球の一周が可能であるという考え方と矛盾するように、セビリアのスペイン王カルロス1世の宮廷において、マゼラン周航を思いとどまらせるため、あるいはコロンブスの計画を阻止する最後のポルトガルの試みとして製作されたものであるとも解釈されている。

歴史学は勿論、地理学、ヨーロッパの拡大、政治学、芸術、地図学および科学など、多様な分野の研究者の関心を集めており、本地図帳が製作された時代についてのより良い歴史的理解を得る上で大変貴重な資料である。その優れた芸術作品としての美しさのみならず、実用性や地政学的観点からも大変有用であり、ポルトガル人たちによる世界中の海洋における地理的発見のセンセーショナルな発展を反映するものである。

054「女王メアリーの地図帳」付:解説巻　大英図書館所蔵
The Queen Mary Atlas.

限定 987 部

Folio Society, 2005.
Bound in full-grain calf leather.
Binding design by David Eccles, featuring the conjoined arms of England and Spain.
12 double-page maps and charts.
Specially commissioned commentary volume by Peter Barber, bound in full buckram.
Supplied in a solander box bound in buckram with inset leather spine label. (0270) G.C. 63251

スコットランド女王メアリーの地図帳は、これまでに作成された最も美麗な地図群であり、魅惑的な歴史的文書である。本書の大版ページをめくる毎に、中世の豊かな想像力とルネサンスの航海探検家の目を通して見た世界を眺めることができる。地図作成の疑いなく最も重要かつ注目すべき、大英図書館所蔵の至宝である写本の複製版である。

スペインのフェリペ2世への贈り物として彼の妻から依頼された女王メアリーの地図帳は、スペインとポルトガルの偉大な海洋大国によって支配された世界であった。船は海をパトロールやライバル艦隊との戦いを行った。旗と紋章は主要都市の絵画的装飾模様や史跡に匹敵し、北アフリカやバルカン諸国におけるイスラムの旗は、キリスト教ヨーロッパの国境を越えて脅かす影を落としていた。巨大生物が未知の架空の海で泳ぎ、伝説的なアフリカの王は山の麓から統治するなど、当時の重要化する地理的な知識には神話や誤解が浸透していたが、そのことがこの類まれな写本の偉大なる美と魅力の一部を成している。

055「イングランド王ヘンリー 8 世のイギリス諸島地図」付:解説巻　大英図書館所蔵
King Henry's Map of the British Isles.

限定 2750 部

A commemorative limited edition, 2,750 copies.
Map size: 64.1 x 46.4 cm.
Box size: 48.3 x 9.5 x 9.5 cm.
Commentary:160 pages with 48 colour illustrations.
London: Folio Society, 2009. (0270)

ヘンリー8世（1491-1547）の、個人用地図。1509年の即位からの500年目を記念し、ファクシミリ版として複製された。

本地図はロチェスターの大執事よりヘンリー8世への1537年の新年の贈り物であった。彼は英国において最初に地図の政治的実用性を認識した君主であった。本地図はハンプトン・コート宮殿の壁に掛けられ、彼は頻繁にそれを閲覧していたと言われている。その後は大英図書館に所蔵されており、ヘンリー8世統治時代のイメージを代表する至宝となっている。

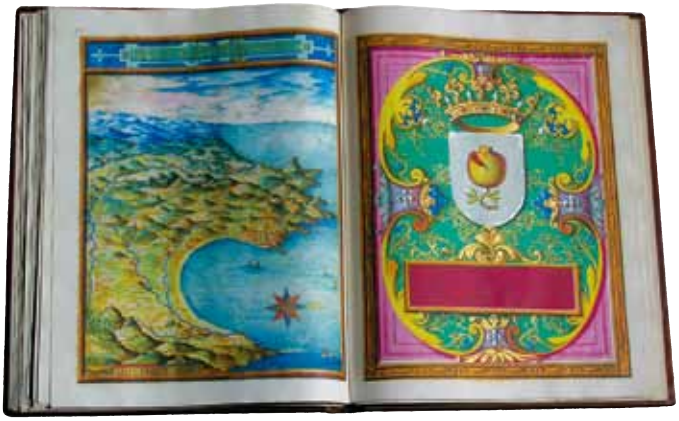
056「Pedro Texeira の地図帳」付：解説巻　オーストリア国立図書館所蔵

Atlas de Pedro Texeira.

限定898部

Cod. Min. 46 ÖNB.
1634. Österreichische Nationalbibliothek.
204 p. 446×348mm. Limited to 898 copies.
Burgos: Siloe, 2004. With commentary volume in Spanish. (0240) G.C. 64251

本文：スペイン語



17世紀における、疑いなく初のスペイン語による地図作成プロジェクトであったと考えられている、1634年のオーストリア国立図書館所蔵の地図帳のファクシミリ版。フェリペ4世の委託を受け、ポルトガル人地理学者・地図製作者Petro Texeira（c.1595-1662）によって作成された。金色と銀色を優美に交えた極めて繊細で鮮やかに装飾された豪華な地図が200ページにわたって含まれている。本地図帳は、17世紀の最も重要な地図製作プロジェクトと見做され、スペイン地図製作史における最も貴重で美しく芸術的、独創的で詳細な地図帳のひとつと言われてきた。

それまで16〜17世紀にわたってハプスブルク家によって支配されていたスペインでは、さまざまな大邸宅や宮殿を飾る目的や、当時の国際政治やその絶え間ない不均衡な状態が生み出した戦略的・防衛的必要など、特殊な形で地図製作活動が促進された。本地図帳の原点も、王室によるその主な地理的・防御的な機能で半島沿岸の状態の詳細報告の依頼によるものであったが、結果的にはその最低限の仕事に満足せず、海岸防御および監視に関連する詳細に満ちた、精密で網羅的な、美しい作品を王に提供しようとしていたことは明白である。また、グラフィックな要素として、上からの眺めをシミュレーションし、恐らくは現実的情報の必要性による、鳥瞰図的イメージにおける斜視の使用は、本地図帳の非常に急進的な独創性を与えている。

057「ヴァラールの地図帳」付：解説巻

Vallard Atlas.

限定 987 部

1547. The Huntington Library, San Marino (CA) HM 29.
88 pages. 390 x 280 mm.
Red leather binding (c. 1805) with gold decoration.
Full-colour commentary volume.
First, unique and unrepeatable edition strictly limited to 987 copies.
ISBN: 978-84-96400-48-1
Barcelona: M. Moleiro, 2010. G.C.18422 (0270)

北フランスのディエップ地図学派によって1527年に製作された地図帳のファクシミリ版である。

ディエップ地図学派は多くの革新的で美麗な地図帳を製作したが、中でも本地図帳は秀逸なものであった。ポルトガルの趣を持つ本地図帳の最大の特徴は、16世紀から始まった植民地化の場面と先住民の日常生活を描写した細密画にある。

本地図帳は太陽の活動に関するテクストから始まり、暦、以下の南を上方にした15の見開きの海図へと続いている。

1. 「ジャワの地（"Terra Java"）」（オーストラリア東海岸）
2. 「ジャワ（"La Jave"）」（オーストラリア北海岸）東インド諸島、アジアの一部
3. 「ジャワの地（"Terra Java"）」（オーストラリア西海岸）
4. アラビア海、紅海、ペルシャ湾
5. アフリカ南部とインド洋南西部
6. 大西洋（アフリカ沿岸とブラジルと共に）
7. アフリカ北西部
8. ヨーロッパとアフリカ北部
9. アメリカ北部とカナダ、東海岸
10. 西インド諸島、メキシコ、中米、南米北部
11. 南米東北部
12. 南米南東部とマゼラン海峡
13. 西ヨーロッパとアフリカ北西部
14. アドリア海
15. エーゲ海

第14および第15の海図は地図製作技術と芸術的スタイルがそれまでの海図と異なることから、第2の人物によって製作されたものと考えられる。表紙ページのアーミラリ天球儀の下には“Nicolas Vallard de Dieppe, 1547”との記載があることから、本地図帳は1547年頃の製作と見なされている。

058.「ハインリヒ・ビュンティングの 16 世紀世界図集」付：解説巻

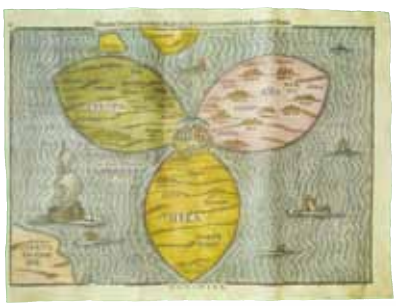
Mapas de Heinrich Bünting.

限定 898 部

Extraídos de su Itinerarium Sacrae Scripturae.
5 hand-colored maps & 12 black & white maps, in a slip case.
With commentary volume in Spanish.
Limited edition of 898 copies.
Burgos: Siloé, 2010. (0240)

16 世紀に製作・印刷され、18 世紀に至るまでヨーロッパ各地で利用された、高い人気を誇った地図製作者ハインリヒ・ビュンティング（Heinrich Bünting, 1545-1606）による世界図集 "Extraídos de su Itinerarium Sacrae Scripturae" から抜粋された地図のファクシミリ版。

美しい5点の彩色図と12点の白黒図からは、キリスト教の倫理観・価値観と共に世界各地を巡り航海していた当時の西洋の世界観が窺え、空想的で風変わりなイメージに満ちている。中でもヨーロッパ、アジア、アフリカと地中海東部を描いたクローバーの形の地図や、ペガサスを模ったアジア図は極めてユニークな逸品として高く評価されてきた。地図製作、西洋の歴史およびキリスト教文化研究の上でも重要な史料である。



059「15 世紀プトレマイオスの小型版世界図集」 フランス国立図書館所蔵

“LE PETIT” PTOLEMEO: Claudii Ptolemei Cosmographiae. S. XV. 限定 898 部 .

600 pp. and over 60 superb full-page miniatures. 265 x 145 mm.
Bound: Hand-crafted binding in velvet with clasps, in a case.
Limited edition of 898 copies.
Burgos: Siloé, 2006. G.C.18058 (0240)

寓意的細密画を有する豪華古地図

現在、フランス国立図書館に所蔵されている、プトレマイオスの世界図集としては最も美しいと言われている15世紀古写本の精密ファクシミリ版。それぞれの図は、壮麗で寓意的な細密画や、豪華な装飾的額縁スタイルのデザインに彩られている。また彩飾本としての魅力に満ちているだけでなく、歴史的・地理的な史料としても、名作の名が高い写本である。鮮やかな燕脂色のベルベットのカバーは、豪華な真鍮の装飾と留め金が付いており、各ページはその彩色や質感など原本を忠実に再現。2006 年には、2005 年に刊行されたベスト・ブックのひとつとして、スペイン文化省から表彰された。

060 ブラウ 「世界地図集成」 全 12 巻 付:解説巻 1662 年 アムステルダム刊

Blaeu, Johan - Le Grand Atlas ou Cosmographie Blaviane.

The Third Centenary Edition. (Orig. pub. Amsterdam, 1662).
Facsimile edition in 12 volume set. Folio. and text volume. (8vo)
Theatrum Orbis Terrarum Ltd, Amsterdam. G.C.7460 (0614)

在庫 1 セット限り

オランダ東インド会社の公式地図作成者でもあったヨアン・ブラウ(1596-1673)が製作した世界地図帳の復刻版。

IV. 動物学・植物学 / Zoology & Botany

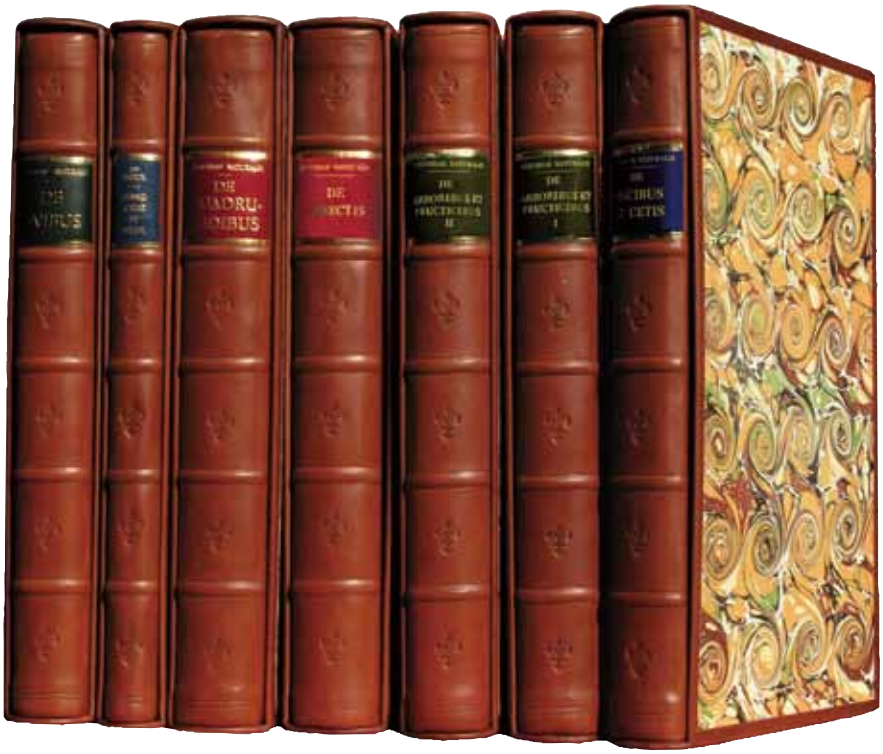
061 ファクシミリ版　ヨンストン「禽獣魚介蟲図譜」 個人コレクション
Historiae Naturalis. Johannes Johnstonus, 1649-1657

限定898部

Private collection.
6 titles in 7 volumes. 2,270 p. 380 x 220mm.
Facsimile edition., Limited to 898 copies.
Burgos: Siloe, 2003-2012. (0240) G.C. 18733
本文：ラテン語

オランダの偉大なる17世紀の医学者・動物学者ヨハン・ヨンストン（Johannes Jonstonus, 1603-1675）による、博物誌の代表作品のファクシミリ版。ヨンストンはスコットランド人の父とドイツ人の母に持ち、1604年にポーランドに生を受けた。プロイセンのトルン，スコットランドのセント･アンドルーズの大学で，植物学と医学を修めた後、1632年にオランダのライデン大学で医学博士の学位を取得、1642年には同大学の医学教授になった。

本図譜は、当時ヨーロッパ最高の版画家集団と言われていたメリアン一族のマテウス・メーリアン・ジュニア(Matthaeus Merian, Jr.)による銅版画の豪華で精密な描写とともに、西洋のみならず世界中で長く愛されている大ベストセラーとなった。初版は1649年から53年にかけてフランクフルトで出版されたラテン語版であったが、後に英語、オランダ語、フランス語やドイツ語など、多数の言語に翻訳された。日本では、1663年にオランダ商館長から江戸幕府に献上されたオランダ語版が有名である。本図譜の精緻さとリアリティに驚いた人々が，後に「蘭学」と呼ばれる外国文化を吸収した新しい学問を生みだすきっかけとなり、多大なる影響を及ぼした。



各タイトルごとのご購入も可能です

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

1. **Historiae Naturalis de Avibus.**
   Johannes Johnstonus,1657. 300 p., 62 plates., with over 500 ornithological varieties illustrated, covering practically all birds known at the time. 2003.
2. **Historiae Naturalis de Quadrupedibus.**
   Johannes Johnstonus,1652. 400 p., with 80 copperplate engravings depicting more than 350 animals. 2006.
3. **Historiae Naturalis de Exanguibus Acuaticis et Serpentibus.**
   Johannes Johnstonus,1650/1653. 204 p., including 32 copperplate engravings, with more than 300 animal representations. 2007.
4. **Historiae Naturalis de Piscibus et Cetis.**
   Johannes Johnstonus,1649. 314 p., with 47 copperplate engravings representing over 500 fishes and crustaceans. 2008.
5. **Historiae Naturalis de Insectis.**
   Johannes Johnstonus,1653. 268 p., with 28 copperplate engravings representing a wealth of butterflies, dragonflies and interesting insects. 2010.
6. **Arborum et Fructicibus.**
   Johannes Johnstonus. 2 volumes. 784 p., with 137 copperplate engravings. 2012.

062「ジョン・グールドのために描かれたエドワード・リアの鳥類画」
Birds Drawn for John Gould by Edward Lear

限定 780 部

Limited to 780 numbered copies.
Printed on matt-coated wove paper. Set in Bodoni.
80 hand-coloured lithographs and one additional drawing in high-quality reproduction.
Introduction by David Attenborough.
Limited edition certificate, printed letterpress, signed by David Attenborough.
Bound in full goatskin leather with gold blocking on front, back, spine and inside edges.
Shuffled pages, gilded top edge.
Hand-marbled 'Turkish Spot' endpapers.
184 pages. 'Imperial folio' format measures 54x36.8cm.
Presented in a buckram-bound solander box along with a beautiful print of the majestic Eagle Owl (unframed).
London: The Folio Society, 2012.

19世紀イギリスの画家でありノンセンス詩人であったエドワード･リア（Edward Lear, 1812-1888）は、当時発明されたリトグラフの技法を用いて製作した鳥類図譜によって広く世に知られるイギリスの博物学者ジョン・グールド(John Gould, 1804-1881)のために、1832年から1838年にかけて80点の鳥類画を制作した。グールドが出版した数多くの図譜や図鑑に含まれる鳥類画は鳥本来のもつ自然な生態をとらえ、博物学の観点からはもちろん、その表現力の豊かさは今もなお絵画として多くの人々を魅了し続けているが、中でもリアの鳥類画は際立って優れたものである。

イギリスの動物学者、植物学者、プロデューサーおよび作家であるサー・デイビッド・アッテンボロー（Sir David Attenborough, 1926- ）は、1950年代にそれらリアの図版の精度と優美さに心を打たれ、それらのすべてを収集し、19世紀様式の革製本にまとめ上げた。本書は、リアの生誕200年を記念して、アッテンボローがThe Folio Societyの協力の下、製作された780部限定ファクシミリ版である。本書の序文において、彼は、リアの芸術性、グールドとのリアのパートナーシップ、それら極めて優れた鳥類画を可能にした技術革新とリアの才能について論じている。

063 ロバート・ソーントン 「フローラの神殿」付:解説巻
Robert Thornton - The Temple of Flora.

限定 1,980 部

232 pp. with 9 preliminary monochrome plates, 5 preliminary colour plates and 29 flower illustrations, 572 x 470 mm). With commentary volume, 117 pp.
Quarter-bound in Nigerian goatskin, cloth sides.
Limited to 1,980 copies.
London: Folio Society, 2008. G.C.18030 (0240)
本文:英語

世界で最も美しいとの評価の高い植物図譜のファクシミリ版。ロバート・ソーントンは芸術家でも植物学者でもなかったが、当時の植物学の急速な発展に魅了され、またフランスにおいて流行していた花本(Flower books)にも触発されて1801-1803年に個人の力で本書を制作・刊行させた。当時のイギリス最高の絵師や版画家を雇い、芸術的にも最高水準の図譜を目指したため、この制作により彼は経済的には破綻してしまうが、死後、この作品は最も美しく最も有名な、伝説的植物図譜となった。

チューリップの図(A Group of Tulips)における繊細な色使い、藤豆の図(Sacred Egyptian Bean)における優雅な形態、ドラゴンアラム(Dragon Arum)の図や、最高傑作と言われる夜咲きサボテンの図(The Night-Blowing Cereus)など、本書に含まれる図譜は芸術的に傑出しているだけでなく、時を経て文化的な価値も認められつつある。英国図書賞のデザイン・製作部門において、2008年の英国のベスト・ブックに選ばれたファクシミリ版。

Sold

限定 1980 部

064「動物寓話集」付：解説巻　オックスフォード大学ボドリアン図書館所蔵
Liber Bestiarum.

280 pp. with commentary volume, 173 pp. 305 x 200 mm.
Bound in full goatskin leather of finest Nigerian grade, blocked in gold and three colours, with traditional raised bands on the spine, binding design by David Eccles. Gilding on all three edges, ribbon marker.
Limited to 1,980 copies.
London: Folio Society, 2008. G.C.18026 (0240)
本文：ラテン語

本書は、13世紀中ごろに製作され、現在はオックスフォード大学ボドリアン図書館に所蔵されている動物寓話集写本のファクシミリ版。中世ヨーロッパにおいて、動物の研究をすることは、自然界に現れる神の意向を読み解くことに等しく、それゆえ、正確な観察よりも象徴的な意味の方が重視された。特にその傾向はイングランドに強く現れ、多くの魅惑的で美麗な動物寓話集の写本を生み出した。現存しているそれらの多くが豊富な金装飾に彩られていたり、あるいは教会の聖書のように大判であったりする中、本写本は挿絵の優美さや、決して大げさでない動物描写から、動物に対する愛情のこもった親密さをうかがうことができ大変魅力的なものである。これらの挿絵にあたった人物は当時の優れた芸術家や写字生であり、中世の写本における彩色の理想的な出来映えとなっている。また、本写本の特徴として、馬に乗った騎士が虎の子を誘拐している場面や、貴婦人が家来と鷹狩りをしているシーンなど、多くの挿絵が動物の人間界との関与を描いている点が挙げられる。猫が焚き火の傍で丸くなっていたり、鳥をもの欲しそうに眺めていたり、誇らしげに鼠をくわえているシーンなどは、当時の日常の中での動物と人間の関係を知ることができる。特に鳥類を描いた挿絵が他の写本に比べて非常に多いこともこの写本の特徴のひとつである。

065「ピーターバラ中世動物譜」付：解説巻

ケンブリッジ大学コーパス・クリスティー・カレッジ所蔵
The Peterborough Bestiary.

限定 1480 部

Corpus Christi College, Cambridge, MS 53, fol.189-210v.

写本 53 番 第 189 葉～ 210 葉裏
ファクシミリ巻：348×236mm フルカラー 22 葉（44 頁）
総革装（空押し模様入り）

本文：ラテン語

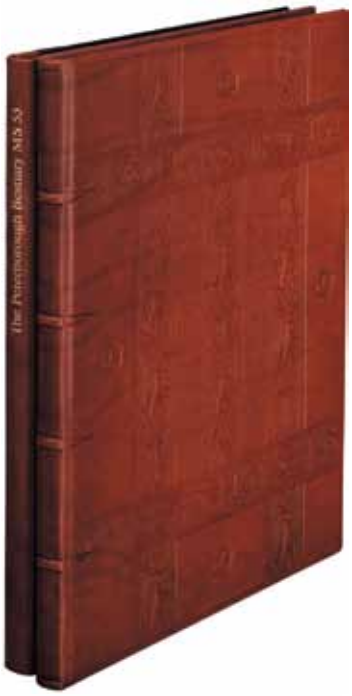
解説巻（英文・独文）：背革装（分売不可）

第 1 巻　ケンブリッジ大学パーカー図書館館長
クリストファー・デ・ハメル
（ラテン語本文翻刻）184 頁

第 2 巻　ニューヨーク大学
ルーシー・サンドラー博士（解説）
163 頁　ISBN 978-4-8419-0319-5

雄松堂　2003 年刊　G.C.12978 (0821)

在庫



この豪華ファクシミリ版の原本である『ピーターバラ中世動物譜』写本は、1300年頃にピーターバラ大修道院（英国ケンブリッジシャー州）で製作された。動物に関する中世ヨーロッパ人の知識を百科全書的にまとめた『ピーターバラ中世動物譜』は、中世ヨーロッパ人の抱く象徴的意味を読み解く重要なヒントとなるものである。また、104点の豪華な挿絵は、中世美術・図像研究の重要な史料となる。

※豪華内容見本を用意しています。お問い合せ下さい。

V. 科 学 史 /History of Science

066 イタリア国定版 「レオナルド・ダ・ヴィンチ手稿・素描集」 16点
Edizione Nazionale dei Manoscritti e dei Disegni di Leonardo da Vinci.

: a cura della Commisione Vinciana nominata dal Presidente della Repubblica.
Giunti Editore. 1964-. G.C.18429 (0270)

1504年フィレンツェにおいて、少なくとも48の手帳と手稿本からなるレオナルドの作品が修道院の木箱の中に確認された。それらは1517年、アンボワーズ城ベアティスの書斎で無数のボリュームに分けられ、1519年レオナルドの死とともに、すべて彼の弟子フランチェスコ・メルツィ（Francesco Melzi）に遺贈された。後に、レオナルド・ダ・ヴィンチ手稿集と呼ばれる、この膨大なメモはその後さまざまな変遷を経て、世界各地に渡ることとなる。

メルツィの死後、この手稿はポンペオ・レオーニ（Pompeo Leoni）やナポレオンなどによって無数に分散され、現存が確認されている3分の2の手稿は、ハマー手稿（レスター手稿）、パリ手稿、アトランティコ手稿、アランデル手稿、マドリッド手稿、トリヴルツィアーノ手稿、ウィンザー紙葉などに分割されている。日本でも有名な解剖手稿や、鳥の飛行に関する手稿などは、実際は、より大きな手稿群の一部であり、これらの手稿の全体像の解明作業は、今も行われている。

本シリーズは、これら散逸したレオナルドの手稿・素描群を、忠実に再現することを目指している。1964年、当時のイタリア大統領による指示のもとに始められた、この国立レオナルド・ダ・ヴィンチ委員会の一大プロジェクトは、19世紀から続くフィレンツェの名門出版社Giunti社に委ねられ、刊行が続けられている。

日本においては、1970年代以降にファクシミリの一部が、翻訳・解説、翻刻を付した形で発売されているが、レオナルドの手稿と素描全体となると、日本にすべてが紹介されているわけではない。本ファクシミリを揃えることは、これまであまり目に触れる機会の少なかったレオナルドの仕事をより多くの人々に知らせる絶好の機会である。

※各タイトル分売いたします。分売価格につきましては、別紙の価格表ご覧下さい。

※本シリーズ中、ハマー手稿（レスター手稿）馬及び他の動物のスケッチ、風景、植物および水の習作は絶版となっています。

【I Manoscritti　手稿】

① Il Codice Atlantico　アトランティコ手稿　全25巻

MILANO, BIBLIOTECA AMBROSIANA

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Facsimiles (12 volumes): each volume (size 440 x 603 mm) is hand-bound in leather with gold tooling on the spine. Diplomatic and critical transcription (12 volumes) edited by Augusto Marinoni and a volume containing the subject index and the alphabetical index edited by Pietro C. Marani. Each volume (size 215 x 300 mm) is hand-bound in leather with gold tooling on the spine.

イタリアはミラノの公立アンブロジアーナ図書館に保存されている。各手稿の中でもとりわけ大きく、扱っている分野も数学、幾何学、天文学、物理学など多岐にわたり、また他の手稿と比べて機械関係が多く描かれているメモが多いのも特徴である。

② I Manoscritti dell'Institut de France　パリ手稿　全12巻

PARIGI, BIBLIOTHHÉQUE DE L'INSTITUT DE FRANCE

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Twelve leather-covered boxes with gold tooling. Each box (size 250 x 360 mm) contains the facsimile, and a volume printed on handmade paper and bound in Fabriano paper, with the diplomatic and critical transcription edited by Augusto Marinoni.

もともとはミラノ公国がアンブロジアーナ絵画館で保管していた12の手稿A~Mをナポレオン1世がイタリア遠征時にフランス学士院に持ち帰ったもの。イタリア美術史家として有名なアドルフォ・ヴェントゥーリ（Adolfo Venturi）により、調査研究された。その後、書物泥棒として悪名高いグリエルモ・リーブリ（Guglielmo Libri）によりA手稿とB手稿が抜き取られ、一部はアッシュバーナム手稿と名付けられることになる。また鳥の飛翔に関する手稿もこの時に盗まれた部分であり、多数の手を経て現在ではトリノ王立図書館に保管されており、盗まれた一部のアッシュバーナム手稿は学士院に戻されている。

③ Il Codice Trivulziano　トリヴルツィオ手稿　全1巻

MILANO, BIBLIOTECA TRIVULZIANA DEL CASTELLO SFORZESCO

Facsimile edition, with transcription also available in English.

Leather-covered box (size 250 x 360 mm) with gold tooling, containing the facsimile, and a 138 page volume of text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.

元々はアンブロジアーナ絵画館に所蔵されていたものを、ミラノの支配下にあったレテーニョ男爵領のトリヴルツィオ侯が下賜されたもの。その後ミラノのスフォルツァ家の城内文書館に保管されている。レオナルド最初期の手稿であり、ミラノのルドヴィコ・スフォルツァ（Ludovico Sforza）に招聘された際の主にメモなどからなる軍事と教会建築に関するものが含まれている。

④ Il Codice Arundel　アランデル手稿　全2巻

LONDRA, BRITISH MUSEUM

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Two leather-bound volumes (size 488 x 340 x 70 mm) with gold tooling on the spine.

Volume I: a text of 480 pages with introduction, concordance tables, watermark references, bibliography, illustrations in the text, transcriptions of Leonardo's notes, comments and index edited by Carlo Pedretti and Carlo Vecce.

Volume II: box with 156 unbound plates for a total of 312 facsimiles.

ポンペオ・レオーニの死後、彼によって集められたアトランティコ手稿の一部がスペインに渡り、イギリスのアランデル卿に買い取られたものからなり、現在は大英図書館に所蔵されている。さらにその一部はウィンザー紙葉コレクションとして王立図書館に収蔵されている。もともとバラバラに解体されていたものを紙に貼り付け再編集したものであり、約238の紙葉からなる。物理学、力学、光学、ユークリッド幾何学、建築などの内容からなり、フランス王フランソワ1世の宮廷建設に関わる資料や水面下での呼吸器具に関するスケッチ、アンジェロ・ポリツィアーノによる『オルフェウス』のための舞台装置のデッサンなども含まれている。

⑤ I Codice Forster　フォースター手稿　全3巻

LONDRA, VICTORIA AND ALBERT MUSEUM

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Three leather-covered boxes with gold tooling. Each box (size 250 x 360 mm) contains the facsimile, and a volume printed on handmade paper and bound in Fabriano paper, with the diplomatic and critical transcription edited by Augusto Marinoni.

現在、ロンドンのヴィクトリア&アルバート博物館に所蔵されている三分冊からなる手稿。幾何学、水道のプロジェクト、物理学、文学などの内容が含まれ、宇宙論的なテーマを扱ったものに加え、ミラノ公フランチェスコ・スフォルツァの騎馬像制作のための馬などの数多くのスケッチを描いている。

⑥ Il Codice sul volo degli uccelli　鳥の飛翔に関する手稿　全1巻

TORINO, BIBLIOTECA REALE

Facsimile edition, with transcription also available in English and French.

Leather-covered box (size 250 x 360 mm) with gold tooling, containing the facsimile, and a 90 page volume of text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.

元々はナポレオンによって持ち出されたパリ手稿の一部であり、その後多くの手を経て、現在はトリノ王立図書館に所蔵されている。レオナルドは、「飛ぶ」機械についての企画スケッチを多く残しているが、飛行機械作成のため、空をかける鳥の飛行原理や大気・空気の動きを力学的に分析、解説しており、その精細なスケッチに影響された科学者は非常に多い。

【I Disegni　素描】

⑦ Il Corpus Degli Studi Anatomici　解剖手稿（英語版）　全3巻

WINDSOR CASTLE, ROYAL LIBRARY

Original English edition published by Johnson Reprint Corporation, New York, in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

The work is comprised of a leather-covered box (size 330 x 480 mm) with gold tooling, containing the facsimiles, and two volumes of text (size 330 x 480 mm) leather-bound with gold tooling on the spine; volume I, 474 pages; volume II, 558 pages.

ウィンザー紙葉の一部。レオナルドの作品の生き生きとした人間や馬の描写は、その人体構造などの詳細なスケッチをもとに描かれている。レオナルドはこの人体解剖図などのスケッチを作成するためにパヴィア大学まで赴き、その解剖実験を見学したと言われている。またミケランジェロとの競争作品となった『アンギアーリの戦い』の習作もウィンザー紙葉に含まれており、戦闘中の躍動する騎馬の元となっている。16世紀にポンペオ・レオーニによってまとめられたものである。

⑧ I Disegni alle Gallerie dell'Accademia di Venezia
ヴェネツィア・アカデミア美術館蔵デッサン集　全1巻

Gabinetto dei Disegni e Stampe

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Leather-covered box (size 335 x 488 mm) with gold tooling, containing 72 facsimile reproductions of the drawings, recto and verso, and a 220 page volume of text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.

人と円の関係を表した『ウィトゥルウィウス的人体図』などが含まれている72のプレートからなるこのコレクションには理論的・実践的なデッサンの両方が含まれている。またレオナルド研究で著名なCarlo Pedrettiによる序文・及び解説がおさめられている。

⑨ I Disegni nelle Collezioni Americane
レオナルド・ダ・ヴィンチ・アメリカコレクション　全1巻

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Leather-covered box (size 335 x 488 mm) with gold tooling, containing 80 plates with facsimile reproductions of the drawings, recto and verso, a 118-page volume of text in English printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.

ニューヨーク市立美術館に納められたスペンサーコレクションを含むアメリカ国内にあるレオナルドや彼の関係者のデッサンをまとめたもの。16世紀に模写された104のカリカチュアや現在ルーブルに所蔵されている『聖アンナ像』の頭部の習作や、『岩窟の聖母』などの習作を含んでいる。

⑩ I Disegni alla Biblioteca reale di Torino
トリノ王立図書館所蔵デッサン集　全1巻

Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.

Leather-covered box (size 335 x 488 mm) with gold tooling, containing 23 plates with facsimile reproductions of the drawings, a 138-page text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper, and the volume reproducing a full-size the Codex Saluzzo 312.

1840年にサヴォイア公カルロ・アルベルト（Carlo Alberto Amedeo di Savoia）によって収集されたレオナルドのデッサン・コレクション。『岩窟の聖母』の天使の習作や解剖デッサンなど、1480年から1510年にかけてのレオナルドの最も多作な時期のものが多く収集されている。

⑪ I Disegni nelle collezioni pubbliche di Francia　フランス国内所蔵デッサン集　全1巻

Ordinati e presentati da Pietro C. Marani
Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.
Leather-covered box (size 335 x 488 mm) with gold tooling, containing 114 plates with facsimile reproductions of the drawings, a 280-page text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.
フランス・ルーブル美術館に所蔵されているデッサンを中心にフランス国内のレオナルドのデッサンを蒐集したもの。現在はウフィッツィに収蔵されているAdorazione dei Magiのための習作やイザベル・デステ（Isabella d' Este）の肖像画のデッサンといった著作に加え、ジョヴァンニ・アンブロージオ（Giovannni Ambrogio）やベルナルディーノ・ルイーニ（Bernardino Luini）などに影響を与えた140近くのプレートが収められている。

⑫ I Disegni di Leonardo e della sua cerchia Collezioni in Gran Bretagna
英国所蔵デッサン集　全1巻

Ordinati e presentati da Martin Kemp e Juliana Barone
Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.
Leather-covered box (size 335 x 488 mm) with gold tooling, containing 112 plates with facsimile reproductions of the drawings, recto and verso, and a 240-page text printed on handmade paper and bound in Fabriano paper.
マーティン・ケンプ（Martin Kemp）とジュリアナ・バロン（Juliana Barone）という現在最も注目されている二名のレオナルド研究者によって編集された本コレクションは、英国内の各美術館（大英博物館、ヴィクトリア＆アルバート博物館、アッシュモーリン・ミュージアムなど）に所蔵されているレオナルド及び彼の追随者たちのデッサンからなる。

V

【ALTRI OPERE　レオナルド関係者の作品】

⑬ Libro di pittura　絵画論　全1巻

CITTÀ DEL VATICANO, BIBLIOTECA APOSTOLICA VATICANA
Facsimile edition printed in 998 copies hand-numbered, for the whole world.
Leather-covered box (size 250 x 360 mm) with gold tooling, containing the facsimile, and a 544-page volume of text (both volumes 158 x 219 mm size).
レオナルドの弟子フランチェスコ・メルツィが、レオナルドから遺贈された手稿などをもとに編纂したもの。一般にレオナルドの絵画論はこの作品のことを指す。

⑭ Trattato di Architettura di Francesco di G. Martini
フランチェスコ・ディ・ジョルジョ・マルティーニの建築論　全1巻

FIRENZE, BIBLIOTECA MEDICEA LAURENZIANA
Facsimile edition.Leather-covered slip-case (size 268 x 395 x 70 mm) containing three hand-bound volumes with gold tooling: the facsimile of the codex, the volume with transcriptions and comments edited by Pietro C. Marani (XXVIII-136 pages), and the volume with the facsimile repro duction of the 4 'Fogli Reggiani' with transcription for a total of 40 pages.
フランチェスコ・ディ・ジョルジョ・マルティーニはレオナルドと並び称されるシエナ出身のルネサンス期の芸術家。レオナルドと同様に建築技術や軍事技術の才能を買われ、ミラノ公のもとで多くの作品を残している。なかでもこの建築論はレオナルドや、以降の建築家に多大な影響を与えたものとして著名である。

067「ガリレオ・ガリレイ全集」　イタリア国定版

Le opere di Galileo Galilei.

20 volumi in 21 tomi (formato 215 x 295 mm)
Stampati su carta a mano per un totale di 11.500 pagine, con numerose illustrazioni, facsimili e tavole fuori testo. L'edizione　disponibile rilegata in mezza pelle.
Giunti Editore, Firenze. (0270)

〈半革製本版〉Half-leather edition 〈未製本版〉Paperbound edition

本資料はイタリア統一がなされた19世紀にガリレオ・ガリレイの残した数多くの著作及び手稿等を収集し、国定版として刊行された史料である。その多くはもちろん天体に関わるものであるが、その成果は数学や統計学にも大きな影響を与えたものである。そのうち今日よく知られているものには『サイコロ遊びについての考察』などがあるが、これは現在の数学・統計学研究の基礎ともいえる確率論研究に大きな影響を与えている。他にも下記のような著名な資料が本全集に含まれている。

「世界二大体系についての対話」

1632年ガリレオは、地動説はあくまでも仮説に過ぎず天動説に有利な論拠を示すという条件で教会から本書の出版を認められたが、彼はこの条件を無視し実質的には地動説擁護の内容としたため、直ちに召喚、逮捕され投獄されて自説の撤回を迫られた。彼は誤りを宣言し釈放されたが、その際「それでも地球は回っている」と呟いたという伝説が伝わっている。

「星界の報告」

望遠鏡が発明されたのは1608年、オランダのレンズ工リッペルスハイによると言われる。望遠鏡のアイデアは数カ月でヨーロッパ中に広まり各地で実際に製作された。ガリレイもいたく刺激されて早速自ら望遠鏡を製作し、天文観測にそれを応用し、観測結果を本書に纏め、美しい図版を付けて出版した。本書に発表された記録からガリレオは地動説の理論付けを強化していき、また本書は天文学的仮説を可視的に実証した最初の書物となった。

068「太陽の輝き」付：解説巻　大英図書館所蔵
Splendor Solis.

限定987部

Germany, 1582. British Library.
100 pages, 22 full-page miniatures. 230 x 330 mm.
Bound in dark crimson leatherwith gilt border.
With full-colour commentary volume.
First, unique and unrepeatable edition strictly limited to 987 copies.
Barcelona: M. Moleiro, 2010. G.C.18426 (0270)

本文：初期新高ドイツ語

歴史上もっとも美麗な錬金術解説書

1582年に製作され大英図書館に所蔵されている『太陽の輝き（Splendor Solis）』写本のファクシミリ版。史上最も美麗な錬金術解説書と言われており、そのイマジネーションと叙情性に満ちた豊富な細密挿絵の素晴らしさは、錬金術というテーマに興味の無い人々にも驚嘆の念を喚起してきた。

本書の著者は、伝えられるところではパラケルススの教師であった伝説のサロモン・トリスモジン（Ulrich Poselのペンネームと考えられている）である。カバラ、占星術や錬金術的象徴体系が、豊かな色彩とバロック風のディテールに特徴付けられる22葉のフルページの挿絵に表現されている。それら挿画は北ヨーロッパのルネサンス的な花や動物の模様に囲まれており、本書の内容や背景と同様、不可解で難解である。特に注目すべきは、中世後期ドイツの典型的な都市や地方の風景に囲まれ、上方には調和を意味すると思われる天上の神の像、中心にフラスコが描かれた有名な絵であろう。本書の謎めいた奇妙な詩的解説は、秘密裏かつ緻密に、自然における組み合わせ、混合、パワーや影響などの要素について伝えるものである。また、100ページにおよぶ文書はゴシック風のドイツ語で筆記されており、大きく豊富に装飾された頭文字もまた、本書の見所である。

本写本は、1680年の9月2日にロンドンに存在したホワイトホール宮殿にて、チャールズ2世の宮廷画家ジョン・イーヴリンに発見され、後にドイツの神学者ヨハン・キュプリアヌス（Johann Cyprianus）によって購入された。彼の相続人たちによって、本書は有力な貴族であり芸術家たちの後援者でもあった愛書家ハーレー家の蔵書となり、1753年に大英図書館が1万英ポンドにて購入。現在は最も高価で貴重な至宝のひとつとされている。

069「健康全書」付：解説巻　フランス国立図書館所蔵
Tacuinum Sanitatis.

Rhineland, mid- 15th century. Bibliothéque nationale de France, Paris. Ms. Lat 9333.
216 pages, all illuminated. 355 x 225 mm.
Bound in embossed ivory colour leather. With full-colour commentary volume (2009).
Barcelona: M. Moleiro, 2009. G.C.18175 (0270)
本文：ラテン語

中世後期の心身両面の健康に関する書

『健康全書（Tacuinum Sanitatis）』は、11世紀にバグダッドに生まれ医学を学んだキリスト教徒であるUbubchasym de Baldach、通称イブン・ブトラーン(Ibn Butlân)が健康のために役立つ食物などの情報をわかりやすく表にまとめた“Taqwm al-Sihha”をラテン語訳した写本である。最初は1258～1266年頃パレルモにてラテン語に翻訳され、14世紀後半ロンバルディにて図版を加えて刊行された。全ページ美しい細密画に彩られており、自然や健康、疾病と治療法について描かれている。14～15世紀には、本書は地中海地域の王侯貴族や有力者にとっての健康、衛生や医薬の教材として読まれていた。イブン・ブトラーンは健康維持のために必要な6つの要素として、「飲食物」、「空気と環境」、「活動と休息」、「睡眠と覚醒」、「体液の分泌と排出」および「（幸せ、怒り、恥など）心の変化と平安」を重視していた。疾病はそれらの要素のバランスの変化によるものであり、健康の保持と回復には自然との調和が欠かせないものと考えていた。そのため、この写本の図版ではさまざまな生活が描かれ，結果としてこの写本が中世後期のヨーロッパの生活を描いたものとして注目されることになった。特に多くのページがさまざまな食物の性質についてのものであり，図版もまた大半が食に関するものである。イブン・ブトラーンはまたそれぞれの季節、さまざまな気候、風や雪などの自然現象を楽しむことを説いており、音楽鑑賞、踊りや楽しい会話など精神的な幸福を重視していた。そのため、図版としてつけられた図からも，中世後期の交流のありようがうかがわれる書物となった。

070 コペルニクス著「天球の回転について」初版 ニコラウス・コペルニクス大学所蔵（ケーニヒスベルク本）

限定100部

Nicolaus Copernicus - De Revolutionibus Orbium Coelestium.

Nuremberg: J. Petreius, 1543.
Bound with following two titles:
G. J. Hyginus - Poeticon Astronomicno, 1534
K. Ptolemaios - Chapter 7 and 8 of Almagest, 1537.
ISBN 978-83-7380-454-8
Pelplin: Bernardinum, 2007. (0511)

地動説を説いたコペルニクスの重要書

コペルニクス（Nicolaus Copernicus, 1473-1543）の『天球の回転について』は地動説を説いた有名な書で、現存する初版は世界で254部確認されており、そのうち11部がポーランドに存在する。本ファクシミリ版の原本は、ニコラウス・コペルニクス大学（トルン：ポーランド中北部の都市）に所蔵されているもので、「ケーニヒスベルク本」と呼ばれる。「ケーニヒスベルク本」は、刊行地のニュルンベルクから当時のプロイセン公国の首都ケーニヒスベルクに持ち込まれ、太陽中心説を信奉していたCanon Donneraという人物がアルブレヒト・ホーエンツォレルン公へ寄贈したものである。そして、1543年のうちに、ホーエンツォレルン公の図書係Polyphenによりヒギヌスとプトレマイオスの著書と合冊された。合冊されたのは、ヒギヌスの天文学・神話学に関する著作『天文詩』(Poeticon Astronomicon)と、古代天文学の古典であるプトレマイオスの『アルマゲスト』(Almagest)からの2章（第7章、第8章）である。そして、製本師Kasper Anglerによって製本された後にケーニヒスベルクの宮廷図書館の蔵書に加えられた。これらの著作が一冊に合本されたのは決して偶然ではなく、コペルニクスは新たなプトレマイオスと呼ばれていたためである。

「ケーニヒスベルク本」はBibliotheca Nova（New Library）に加えられる一点として、第二次大戦後にニコラウス・コペルニクス大学の蔵書となった。限定100セット、限定番号入り。特製木箱付き。

071 ピエトロ・ダ・エボリ「ポツオリとバイアの温泉の名称とその効能について」
付：解説巻　ヴァレンシア大学図書館所蔵

Pietro da Eboli - De Balneis Puteoli.

限定 450 部

Bibliotheca General de la Universidad, Valencia, MS838.
38 folios. 298 x 217 mm. With commentary volume.
Direction: Luis García Ballester.
Commentary volume in Spanish and English. Latin transcription included.
One of 450 limited copies. ISBN 84-89-472-09-2 (set)
Valencia: Scriptorium Ediciones Limitadas, 1997. G.C.12464 (0270)

本文：ラテン語

在庫 1 セット限り

ナポリ付近の温泉の治癒効果についてピエトロ・ダ・エボリ（Pietro da Eboli, c.1160-c.1220）が紹介した13世紀初頭のラテン語詩の写本を、原本の皺までを忠実にフルカラー復刻。テクストはナポリ西方の火山帯、ポツオリ湾周辺に存在する35カ所の温泉の効能について紹介したもので、中世に広く読まれていた。

本文と向かい合うように描かれた35点の細密画はジュネーヴのボドメリアナ図書館に所蔵されている14世紀末の写本から描き写されたものと推定されている。温泉の持つ治癒効果は古代ギリシャ・ローマ時代から知られ、中世・ルネサンス期にはアラビア経由の古代医学知識の伝播を受けて、ガレノス学派の医学理論によって積極的に説かれた。中世の医学書でこのようなテクストはピエトロ以外には見られず、非常に興味深い研究資料である。

ファクシミリ版は英語・スペイン語の2カ国語による本文の翻刻を含む詳細な解説書とともに、窓付の特製木箱に収められている。

072「ディオスコリデスの薬理学」付：解説巻　ナポリ国立図書館所蔵
The Dioscorides Neapolitanus.

限定480部

Byzanz or Southern Italy, beginning of the 7th century. Neapel, Bibliotèca Nazionale, Ms. ex Vindob. gr. 1.
344 pp. (172 fol.) in original size 295 x 250 mm. All folios are cut according to the original.
Leather binding, a faithful replica of the original binding.
Facsimile in a slip case with Commentary volume, with scholarly introduction by C. Bertelli, Milan; G. Cavallo, Rome; P. de Luca, Naples; a botanical register; collaborator H. Riedl, Vienna; and the complete translation into German of the "Materia Medica" from the edition by J. Berendes (Stuttgart, 1902). 136 pp.
Limited edition: 480 copies numbered by hand.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1988. (0270)

本文：ラテン語

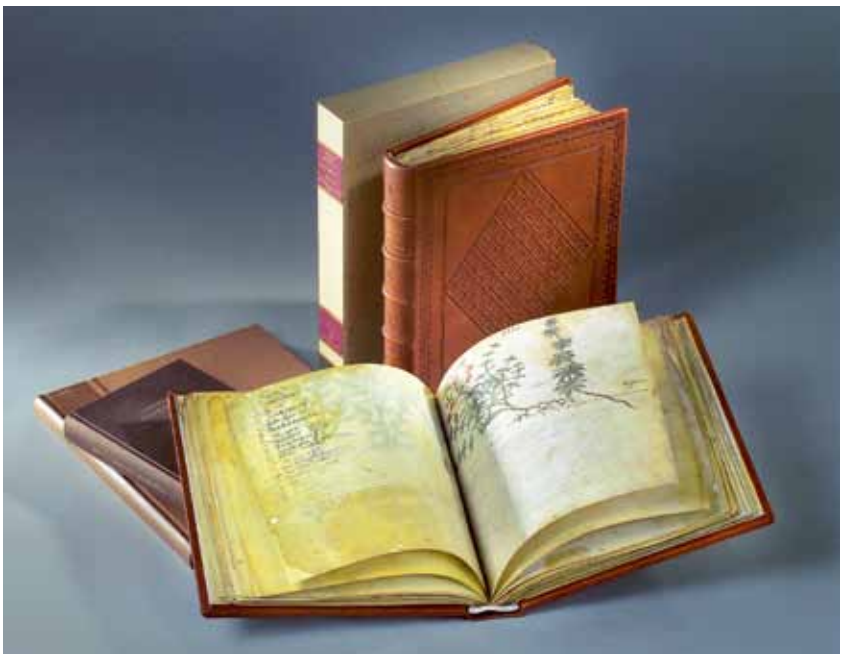
薬学の歴史上最も有名な参考書であった写本

紀元前1世紀のギリシャの外科医ペダニウス・ディオスコリデス（Pedanius Dioscorides）の製作による、ギリシャ・ローマ時代の主な薬学であるマテリア・メディカ（薬物学）の伝統による最古の装飾写本のファクシミリ版。本書の際立った意義は、多くの植物のイラストや詳細な記述によって構成されていることにある。ディオスコリデスがこの研究分野の権威として重要な存在であったことは、何世紀にも亘ってその研究成果が広く利用されたことからも明らかである。6世紀にラテン語に、そして9世紀からはアラビア語、シリア方言、およびヘブライ語に翻訳、編集された。本書はこうして薬理学の参考資料となり、医師や植物学者ばかりでなく一般の植物愛好家にも読まれたのである。

本書が書かれた時代は7世紀初期にまで遡ることができるが、ビザンチンとイタリアのどちらが発祥の地であるか明らかになっていない。本書に含まれる細密画からこれは明らかにイタリアのギリシャ人芸術家の手によるものであると、解説巻の編集者の一人であるG. Cavalloは指摘している。403の細密画は異なる植物を描写し、この時代の啓蒙家による卓越した技術の存在を証明する唯一の証拠となっている。

【解説巻】

イタリア語と英語の二ヶ国語による解説巻には、本写本とその背景に関する序論の後に、写本分析と美術史的な視点から細密画に専門的な検証が収録されている。



VI. 考古学 / Archaeology

073 ル・コック「中央アジアの古代後期の仏教芸術」 全7巻
COQ, ALBERT VON LE.- Die Buddhistische Spatantike in Mittelasian. Ergebnisse der KGL. Preussischen Turfan Expedition.

Ausgewahlt und bearbeitet von Ernst Waldschmidt. Mit Geleitworten von Otto Kummel, Heinrich Luders und Friedrich Sarre.

Vol. I: Die Plastik
Vol. II: Die Manichaeischen Miniaturen
Vol. III: Die Wandmalereien
Vol. IV: Atlas zu den Wandmalereien
Vol. V: Neue Bildwerke I
Vol. VI: Neue Bildwerke II (Le Coq/Waldschmidt)
Vol. VII: Neue Bildwerke III (Waldschmidt)

7 vols. 29 pp.with 45 monochrome plates; 62 with 9 plates of which 6 in colour; 53 with 26 plates of which 11 in colour; 28 with 20 plates of which 14 in colur; 32 with 32 plate of which 13 in colour; 89 with 33 plates of which 12 in colour; 80 with 34 plates of which 10 in colour. 27 x 37cm, 37.5 x 54.5cm. cloth.
Graz, Akademische Druck-u. Verlagsanstalt, 1973-75. (0271)

在庫 1 セット限り

旧ベルリン民族学博物館のインド美術部門のアルベルト・グリュンヴェーデル（1856-1935）は1904年より14年の間に4回にわたる西域北道の発掘調査を行った。この調査隊は、第1回目の探検の地名を取って、ドイツ・トゥルファン探検隊と称され、世界の考古発掘史に大きくその名をとどめている。著者アルベルト・フォン・ル・コック（1860-1930）は、1902~04年の第1回のトゥルファン探検隊に参加の後、1904~05年に第2回トゥルファン、1905-07年の第3回にクチャ、カラシャール、トゥルファン、1913-14年の第4回にクチャ、トゥムシュックの調査に参加し、多数の壁画や塑像を採取した。本書はこのドイツ・トゥルファン探検隊の成果を記録した7巻の大型図録による報告書である。原書の版元はベルリンのディートリッヒ・ライマー社とエルンスト・フォーゼン社で、1922年から33年にかけて刊行された。当時はドイツ敗戦後の未曾有のインフレ時で、刊行費用補填のため、収集品、とりわけ第4次のものの多くが売却された。その一部はわが国にも請来され、個人コレクションに20点を売却、「国華」632号にはそのうち10点の図版が掲載されている。本報告書にも掲載されている壁画、塑像、染織等は、法隆寺の金堂壁画にも見られるわが国の初期仏教美術とも関連が深く、その源流はこれら西域美術に辿る事ができる。本書は中央アジアの仏教美術研究の労作で、日本美術の源流を考察する上でも極めて重要な文献の一つである。

074「マヤ神聖象形文字によるトロ・コルテア写本」付・解説巻
マドリード・アメリカ美術館所蔵
Codice Tro-Cortesiano.

限定980部

Museo de America, Madrid.
3 vols. (2 accordion style facsimiles & a commentary volume) n.p.
12 x 22.5cm; 12 x 22cm.With a commentary volume in Spanish.
Madrid, Testimonio Compania Editorial, 1991. (0271)

在庫１セット限り

本ファクシミリ版は現在4種しか存在していない14世紀のマヤ文字による写本である。アコーデオンスタイルの2冊で構成されたこれらの写本の1冊は、コルテスがマヤよりスペインに持ち帰ったもので、現在マドリードのアメリカ美術館に所蔵されている。スペイン語解説書付。

VII. 歴史 / History

075「百万塔陀羅尼」付：解説巻

百万塔（桂製）1 基、陀羅尼経（根本、慈心、相輪、六度の短経 4 種）
解説：米山寅太郎（静嘉堂文庫）　墨流し和装本、桐箱入
ISBN: 978-4-8419-0170-2 雄松堂　1997 年刊
G.C.17097 (0821)

在庫

百万塔陀羅尼は印刷年代の明確な世界最初の印刷物である。称徳天皇によって恵美押勝の乱の後、世の中の平安を祈願し天平宝字8年（西暦764年）から5年半の歳月を費やして100万基が製作され宝亀元年（西暦770年）に完成した。一基につき一経が納められ、十大国分寺に分奉されたが、現在、法隆寺を除く他の九寺はすべて湮滅し、法隆寺の小塔 4 万基、印経 4 千余経が残されるのみとなった。本書は百万塔と陀羅尼経の短経 4 種からなる。今回の複製にあたって、原寸大で複製され、根本、慈心、相輪、六度の短経 4 種をあわせ、さらに静嘉堂文庫長米山寅太郎氏の解説を付した。

076「ロルシュの巻物」付：解説巻　フランクフルト大学図書館所蔵

Der Lorscher Rotulus.

Lorsch, 3rd quarter of the 9th century/11th century. Frankfurt/Main, Stadt- und Universitätsbibliothek, Ms. Barth. 179.
Complete colour facsimile edition in original size 2,570 x 235-245 mm. The manuscript is reproduced according to the original in form of a scroll. All folios are cut according to the original. Facsimile in a solid book case.
Commentary volume: Ed by J. Fried, Frankfurt and H. Schefers, Lorsch. Contributions by G. Powitz, Frankfurt, F. Heinzer, Stuttgart, H. Spilling, Stuttgart, K. Bierbrauer, Munich.
Limited 980 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1994. G.C.18412 (0270)
本文：ラテン語

限定 980 部

カロリング朝のユニークな文書－フランクフルト市の至宝

カロリング朝芸術の名作と言われている巻物写本のファクシミリ版。その羊皮紙全体の縁に描かれている色鮮やかな装飾のスタイルや、ロルシュ地方の守護聖人であるナザリウスが連祷において強調されていることから、9世紀後半にロルシュの写字室にて製作されたと考えられている。聖人たちの名前が本文書の前面に3列で書かれており、各名前の重要性に応じて金や銀の文字が使用されている。後に、4つの文章が11世紀中葉に裏面に加わった。

カロリング朝の時代の巻物の形態として残っている唯一の典礼書であり、連祷にて述べられている聖人が534人という極めて多くの人数に及んでいる。その外見的な美しさから、フランクフルト市とフランクフルト大学図書館の至宝と言われる文書となっている。

077「エル・シッドとドーニャ・ヒメナの誓約書」付：解説巻　ブルゴス大聖堂所蔵

Carta de Arras del Cid y Doña Jimena.

限定 1099 部

Archivo de la Cathedral de Burgos.
11th Century. 420×570mm. Limited to 1099 copies. Burgos: Siloe, 1999.
With commentary volume in Spanish. (0240) G.C. 64252　本文：ラテン語

11世紀後半のレコンキスタで活躍したカスティーリャ王国の英雄であり、叙事詩『わがシッドの歌』の主人公としても知られるロドリーゴ・ディアス・デ・ビバール（Rodrigo Díaz de Vivar）、通称エル・シッド（El Cid）（c.1045 - 1099）の死後9世紀を記念して複製された、神話的人物に関する数少ない資料のひとつ。オリジナルの羊皮紙は、ブルゴス大聖堂所蔵のアーカイブである。

1081年にアルフォンソ6世の怒りに触れたエル・シッドは国を追われ、以来束の間の和解は幾度かあったものの、生涯のほとんどを亡命者として送りバレンシアにて死去した。この間、彼は部下を率いて当時イスラム国であったサラゴサの王に使える一方、もうひとつのイスラム国バレンシアの事態に介入し、これを1094年に征服した。折からイベリアのキリスト教諸国は北アフリカのムラービト朝軍の攻勢の前に一様に苦境に陥っていたが、彼とその仲間だけはこれを退けてバレンシアを守り抜いた。死後、彼の生涯と武功は吟遊詩人の恰好の題材となり、やがて叙事詩『わがシッドの歌』が遅くとも13世紀初めには成立、現存するスペイン文学最古の作品となった。

かつてはカスティーリャ王国の首都として栄えたブルゴスは、レコンキスタ（国土回復運動）の英雄エル・シッドの故郷としても有名であり、ブルゴス大聖堂には、彼とその妻ドニャ・ヒメナの墓が収められている。ブルゴス大聖堂は、13世紀にフェルナンド3世の命により建設が始まり、16世紀に完成したスペイン・ゴシック建築の最高傑作で、随所にスペイン独自の技巧と装飾を凝らした非常に高い芸術性を持っている。セビリア、トレドに次ぐスペインで3番目に大きい聖堂で、13の礼拝室がある内部の装飾も各時代の特徴を反映したバラエティ豊かなものである。1984年10月31日、ユネスコにより世界遺産に登録された。

078 ハイデルベルク版 「ザクセンシュピーゲル」 付：解説巻

Der Heidelberger Sachsenspiegel.

限定580部

Beginning of the 14th century, Harz (Germany). University Library Heidelberg, Cod. Pal. germ. 164.
With 30 images completely in original format of 300 x 235 mm, with original arrangement of page tiers as well as true to original border cuttings and down to the smallest detail is true in colour. The intensive colours of the 337 pictures are reproduced true to the original.
Leather bound in a wood-slipcase.
With commentary (in German) volume, compiled by an expert team under the direction of publisher, Dr. Dietlinde Munzel-Everling (Wiesbaden) and Professor Dr. Gernot Kocher (Graz)
With text volume: Transcription of old German into modern German.
Facsimile Edition. Limited to 580 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2010. G.C.18420 (0270)

本文：ドイツ語

在庫

ドイツ法の発展に多大な影響を与えた豪華彩色挿絵写本

『ザクセンシュピーゲル（ザクセンの鏡）』とは、1220年から1235年の間にザクセンの騎士アイケ・フォン・レプゴウ（Eike von Repgow 1180頃～1233以降）が、ザクセンのラント法（Landrecht）と封建法（Lehnrecht）を編纂した書物の呼称で、ザクセンの裁判所において法律と同様に適用された。中世に書かれた本書は、ドイツ普通法の最も重要な源泉となった。法律が口頭によるものだけであった時代が続いた後に、本書はザクセンという限られた地域ではあるが最初の文章化された慣習法であるとともに、人々の日常生活が筆記された記録であった。本書は法典とは異なり私人の編纂による法記録でしかないが、中世以降のドイツ法に多大な影響をもたらした。また、ザクセン地方を超えて南ドイツに広がり、その後、ラテン語、デンマーク語、ポーランド語やロシア語に翻訳され、ライン川渓谷やオランダを経てヨーロッパ全土に流布していった。

「鏡」というタイトルは、鏡のようにキリスト教世界の秩序を映し出すという意味合いで付けられたものである。本文は、前半では正義の神聖なる源とともに法を遵守せよと説いた著者自身による序文の後、刑法や憲法、裁判手続き、家族、相続、村と隣村との関係などの問題を規制する法律について、後半では封建領主の権利や臣下との関係、異なる社会集団との共同生活によって生じるあらゆる法的問題への包括的な指針の解説書になっている。法律の内容は挿絵の人々の衣装、手振りや体の姿勢などを通してわかりやすく描写されており、当時の複雑な封建法手続きの理解を助けている。

ハイデルベルク版写本は『ザクセンシュピーゲル』の中でも最も初期のものである。年代は記されていないものの、本文の書体や画像のタッチ、および描かれている紋章から、1295年から1304年の間にドイツ北部のハルツ地方で製作されたと考えられている。その後の所在は不明であるが、ハイデルベルクの文献コレクション「ビブリオテカ・パラティナ（Bibliotheca Palatine）」の管理者であったウルリヒ・フッガー（Ulrich Fugger）が1584年に亡くなった際の遺言により、このコレクションの一部であったことが分かっている。本書はその後も30年戦争の結果1632年にローマに移り、バチカン図書館に所蔵、そして1816年にローマ教皇によって再びビブリオテカ・パラティナに返還されるという形で流転を続けてきたが、その後はハイデルベルク大学図書館に安全に保管されている。

079 ドレスデン版 「ザクセンシュピーゲル」付:解説巻

Der Dresdner Sachsenspiegel.

限定580部

Meißen, between 1347 and 1363. Dresden, Sächsische Landesbibliothek - Staats- und Universitätsbibliothek, Mscr. Dresd. M 32.
Complete colour facsimile edition of all 184 pages (92 folios) in the original format of 330 x 260 mm. 924 picture strips, 176 pages with reproduction of gold, all leaves trimmed in accordance with the original.
Binding: Half-leather binding with genuine raised bands, wooden plates and two clasps.
Commentary: Ed. by Heiner Lück. The commentary comprises two volumes:
1) A commentary volume containing a comprehensive description of the manuscript and all illustrations.
2) A text volume containing a transcription and translation of the text into modern German.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2002. G.C.18414 (0270)
本文：ドイツ語

在庫

中世ドイツ法の素晴らしき 924 点の挿絵

ドイツのザクセン州立図書館兼ドレスデン工科大学図書館が所蔵している『ザクセンシュピーゲル』写本の保存のために、グラーツの出版社ADEVA社が複製したファクシミリ版。『ザクセンシュピーゲル』の中でも最も高いクオリティを保った原本を、最新の技術と伝統的製本技術を駆使して細部にわたり忠実に再現している。924点にわたる彩色挿絵が92葉の本文の余白全体にわたって描かれており、ドイツの比類なき重要な法律書としてだけでなく、世帯道具、用具、衣服や大勢の描かれた人物など、中世ドイツの人々の日常生活の鮮やかなパノラマが展開しており、中世ヨーロッパ文化・文明を専門とする歴史研究者にとっても比類ない情報源である。

本ドレスデン版は、ドイツのマイセンにて1347年から1363年の間に製作されたと考えられている。当時マイセン辺境伯たちの居住地は上ザクセン地方の中心であり、その一人フリードリヒ3世（1349-1381）の関心はドイツの行政法の改善と慣習法の法典化にあった。

他の多くの中世写本の場合と同様に本書の製作者や装飾画家の名は知られていないが、細密画は細部へのこだわりと高い完全性を備えており、当時の最高レベルの芸術家たちであったと考えられる。金色を豪華に使用した本写本の装飾の豊かさは特筆すべきである。

080 ヴォルフェンビュッテル版 「ザクセンシュピーゲル」 付:解説巻

Der Wolfenbütteler Sachsenspiegel.

限定580部

Upper Saxonia, 3rd quarter of the 14th century. Wolfenbüttel, Herzog August Library, Cod. Guelf. 3.1 Aug. 2. 172 pages (86 fol.) in original size 350 x 270 mm. 776 picture strips, all the leaves are cut true to the original boundary.
Binding: blind-embossed leather binding with two brass clasps and four raised bands, handumstochenes capital in a wooden slipcase.
Commentary volumes: Edited by Ruth Schmidt-Wigand. (licensed editions in the year 1993 in the Akademie Verlag in Berlin published edition: Sachsenspiegel. Die Wolfenbütteler Bilderhandschrift.)
1) Text volume: Transcription of the original text in parallel arrangement, 408 pages, cloth cover with gold embossing.
2) Commentary: contributions to various aspects of Wolfenbütteler Sachsenspiegel, 424 pages, cloth cover with gold embossing.
Limited 580 copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2006. G.C.18416 (0270)
本文：ドイツ語

在庫

『ザクセンシュピーゲル』のうち、彩色写本として最も価値の高い版

14世紀後期に製作されたヴォルフェンビュッテル版『ザクセンシュピーゲル』のファクシミリ版。『ザクセンシュピーゲル』の中では新しい部類に入るがゆえに保存状態がよく、人物の仕草や顔の表情、人々の生活の場面なども鮮明で、『ザクセンシュピーゲル』の彩色写本としての価値が最も分かる、貴重な版となっている。776点の装飾画が86葉の本文の余白全体に描かれており、ドイツの重要な法律書としてだけでなく、14世紀の人々の日常生活の鮮やかなパノラマが展開している。

他の多くの中世写本の場合と同様に本写本の製作者や装飾画家の名は知られておらず、また完成後の300年間の行方も明らかになっていない。その後、ブランシュヴァイク-リューネブルク家（Braunschweig-Lüneburg）の最年少の息子であり、ヴォルフェンビュッテルの図書館の創設者であったアウグスト公（Herzog August, 1597-1666）の手に渡り、現在もヘルツォーク・アウグスト図書館（Herzog August Bibliothek）に所蔵されている。

081「アンジュー公ロベール王を讃える詩」付:解説巻　オーストリア国立図書館
The Poem of Praise for King Robert of Anjou.

Southern Italy, around 1340. Vienna, Austrian National Library, Cod. Ser. n. 2639.
Reproducing the manuscript in its original format of 48,5 x 34,4 cm with the original border cutting.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2010. (0270)
本文：ドイツ語

〈豪華版〉　限定 80 部

鹿革装、表紙に金のアンジュー家の紋章と百合紋、留金付、青ベロア箱入

The Luxury Edition - worldwide limited to 80 copies only - is protected by a cover made of deer leather. On the edges of the front cover four golden fleurs-de-lys - the sign of the Anjou family - are attached, in the center is the golden emblem of the Anjou family. Two clasps complete the luxurious decor. Facsimile is presented in a blue velour cassette.

〈革装丁版〉

The Leather Edition- The leather edition is protected by a hand-made all-leather cover made of smooth light-colored leather and bears the imprint pattern taken off from the original. The leather edition comes with a commentary in a linen slipcase.

金銀に彩られた記念碑的な細密画

オーストリア国立図書館に所蔵されている本書『ナポリのアンジュー公ロベール王(1278 -1343)を讃える詩』は、中世ヨーロッパの王の力を現す重要な文書であると同時に、傑出した14世紀の豪華な万華鏡のごとき書物美術である。43点の金銀に彩られた大型細密画が72ページに展開されており、フィレンツェ様式の29点と金地に不透明色の8点の装飾頭文字と共に、素晴らしい幻想的な紙面を作り出している。

この豪華な手作りの写本自体が、アンジュー公ロベール王の権勢によって拡大された贅沢な知的・芸術的な財産の証であり、彼自身が写本の製作を手配した旨の表示がされている。本書では、王は理想的な統治者であり、彼こそがばらばらになったイタリアその統治下に置き秩序をもたらし得る人物として描かれている。イタリアには他の国家にいるような王がいないことを嘆いており、また教会の「バビロンの俘虜時代」(1309 -1376) におけるローマ法王の不在を非難している。

082「サンティアゴ騎士団の書」付：解説巻　ブルゴス大聖堂所蔵
Libro de los Caballeros de Santiago.

限定898部

14th-17th Century. Archivo de la Cathedral de Burgos.
90 full page miniatures. 370×270mm. Limited to 898 copies. Burgos: Siloe, 2000.With commentary volume in Spanish. (0240) G.C. 64255
本文：スペイン語

サンティアゴ騎士団は、12世紀にイベリア半島でカスティーリア王国の庇護のもと設立され、イベリア半島のイスラム勢力との戦いで名を成した。軍事と慈善活動の2つの特徴を持ち、その起源において福音の原則とそのパラダイムを理想とした原始キリスト教のコミュニティであった。

本書は、カスティーリャのアルフォンソ11世の治世であった14世紀からスペインのフェリペ4世の治世であった17世紀まで、4世紀にわたるヨーロッパ最古の馬術の紋章コレクションであり、盾、馬具、鎧、名前と肩書きを持つ300人を超える騎士たちの紋章を、金銀の彩色を豊富に含む90点の細密画を提供する写本のファクシミリ版である。世界の写本芸術の最高傑作のうちのひとつであると共に、当時のカスティーリャ騎士の一般的な日常、衣服、武器、スキルや伝統についての生き生きとした姿と情報を今に伝える重要な歴史的遺産であり、中世と近世にまたがる当時の精神的・宗教的・社会的背景を理解する上でも不可欠な重要史料である。

本写本を所蔵しているブルゴス大聖堂は、13世紀にフェルナンド3世の命により建設が始まり、16世紀に完成したスペイン・ゴシック建築の最高傑作で、随所にスペイン独自の技巧と装飾を凝らした非常に高い芸術性を持っている。セビリア、トレドに次ぐスペインで3番目に大きい聖堂で、13の礼拝室がある内部の装飾も各時代の特徴を反映したバラエティ豊かなものである。1984年10月31日、ユネスコにより世界遺産に登録された。

083「世界の驚異に関する書」付：解説巻　フランス国立図書館所蔵

Libro de las Maravillas del Mundo (Secretos de Historia Natural).

限定898部

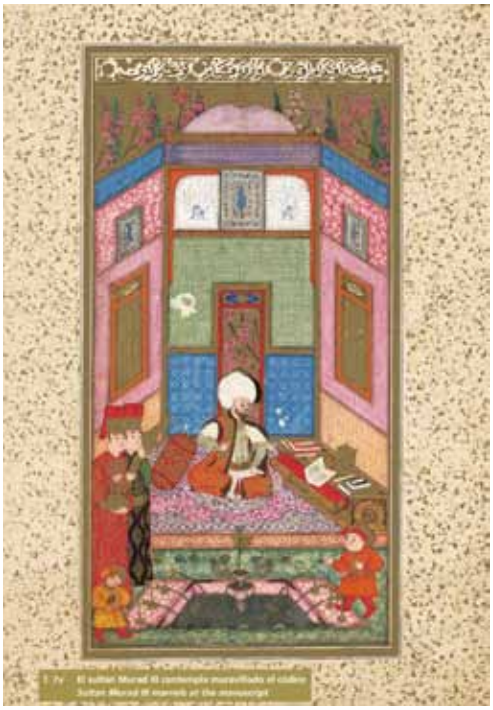
15th Centutry. National Library of France. Signature: Francais 22971.
200 p., parchment, comprising 56 miniatures. 306 x 208 mm. With commentary volume.
Hand-crafted leather binding and walnut wood show-case style box.
Limited to 898 copies.
Burgos (Spain): Siloé, 2010. (0240)
本文：古フランス語

書物史上最も美しく貴重な書物のひとつ

56点の素晴らしい細密画を含む、極めて印象的な写本のファクシミリ版。宮廷や社会の場面や魅惑的な風景や植物の描写、神話の場面などが、奇妙で不思議な空想的構図の中で混じり合っている。フランソワ1世の父であったアングレーム伯シャルル・ド・ヴァロワ（Charles de Valois）の依頼によって製作された本写本は、中世の偉大なる写本装飾職人のひとりであったRibinet Testardの想像力に富んだ挿絵に彩られている。

084「至福の書」 フランス国立図書館所蔵
The Book of Felicity (Matali' al-saadet).

Turkey, 1582. Bibliothègue nationale de France. Suppl. turc 242.
286 pages and 71 full-page miniatures lavishly embellished with gold. 310 x 210 mm.
Turkish binding in red leather with gold decoration.
ISBN: 978-84-96400-31-3
Barcelona: M. Moleiro, 2007. G.C.18425 (0270)

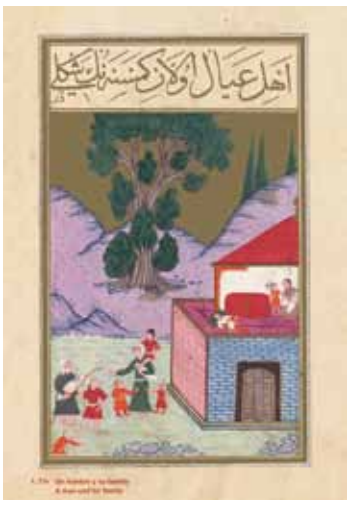


オスマン絵画黄金期の細密画写本

オスマン帝国最盛期のスレイマン大帝の孫であるムラト3世（1574-1595）の命により、本書『至福の書』写本がMuhammad ibn Amir Hasan al-Su'udiによって製作された。当時皇帝は芸術の大いなる後援者であり、15世紀に未だ残っていたペルシャの影響を脱してオスマントルコ独自の芸術形式の誕生をもたらし、16世紀から17世紀にかけての発展へとつながった。本写本の第8葉にはムラト3世の肖像画が描かれている。

本書の中心的なテーマは、人間の状態が星々によって影響されるさまを描いた一連の細密画を伴った占星術の12宮一覧表や、星座表や占いに関する謎めいた解説である。各細密画は、奇妙なポーズを取った神秘的な人物、異国風の鮮やかに彩色された衣服、豪華な屋敷や宮殿、モスクのミナレットで祈祷を呼びかける礼拝時刻告知係、豪華な装飾がほどこされた馬具をつけた馬に乗った優美な乗馬者など、さまざまなオリエンタル世界が展開している。また各章は、ふさふさした孔雀、異様な海蛇、巨大な魚、鷹、燕、コウノトリなど、多数の風変わりで魅力的な動物たちや、中世オスマントルコの恐ろしげな悪霊や空想の獣などの怪物たちに満たされている。

本写本は著名な幾何学者でありペルーズ伯爵であったガスパール・モンジュ(Gaspard Monge)によって購入され、カイロからパリへと移り、後にナポレオン・ボナパルトの意向を受けてフランス国立図書館に寄託された。



085「アンジュー公ルネの馬上槍試合」付：解説巻　ロシア国立図書館

The Tournament Book of Renéd'Anjou.

限定580部

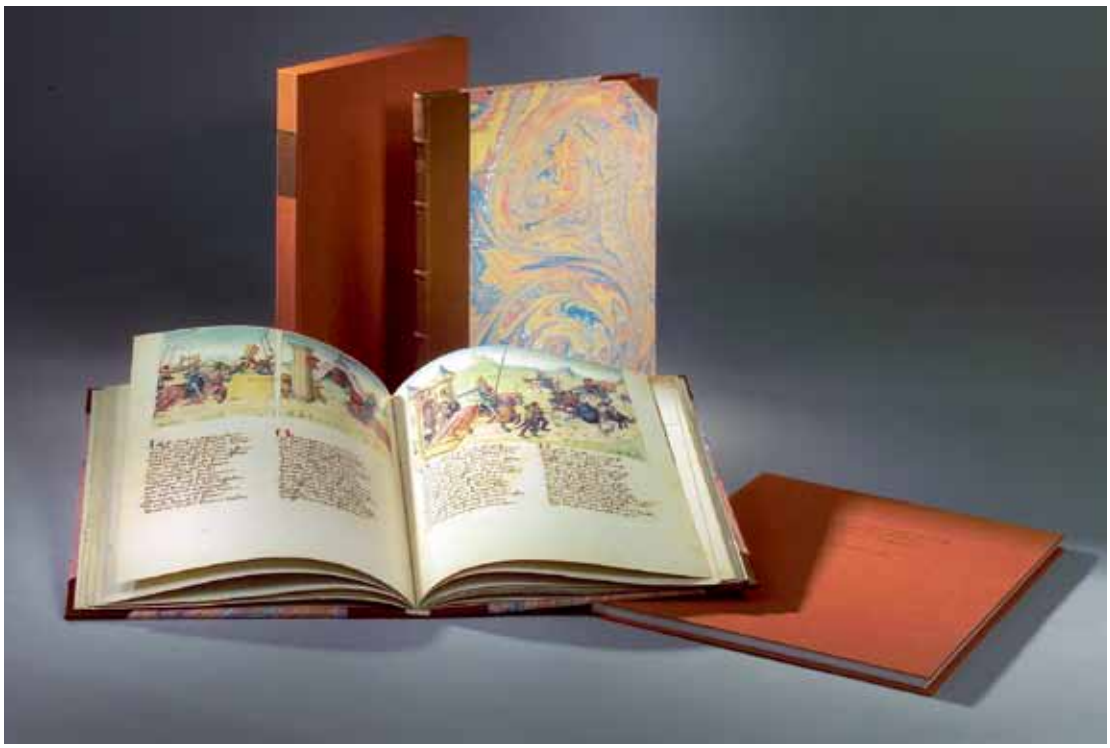
Northern France, 1446.
108 pages (54 fol.) in their original size of approx. 370 x 270 mm. All folios are cut according to the original. Binding: marmored paper; facsimile and commentary in a slip case.
Commentary volume:
N. Elagina, J. Malinin, T. Voronova, D. Zypkin, St. Petersburg. Detailed scholarly commentary on contents, structure, history of origin and the significance of the codex with respect to history of art and history; transcription of the Old French text.
Limited edition: 580 numbered copies.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 1998. (0270)
本文：ドイツ語・フランス語

歴史に残る儀礼的馬上槍試合の詩的挿絵写本

サンクト・ペテルブルクのロシア国立図書館に所蔵されている貴重写本のファクシミリ版。1470年台に製作された本書『アンジュー公ルネの馬上槍試合』は、アンジュー公ルネ（1409-1480）が1446年にフランスの都市ソミュールにて催した贅を凝らした馬上槍試合を詩的に記述した唯一の文書であり、その傑出した内容と文章で知られている。

アンジュー公ルネ時代の宮廷画家として長期にわたり活躍した初期フランドル派の画家バーテルミー・デック(Barthélemy d'Eyck, 1420-1470)の画風に影響を受けたそれら91点の挿絵は、ペンや水彩で描かれており、細部に至るまでの生き生きとしたタッチや時代を映し出した描写は読者を魅了し、描かれている中世の紋章、衣装、武具や馬具などは中世史の研究史料として大きな意義を持つ。また、文章も15世紀の歴史的・文学的な金字塔として非常に価値が高く、中世の歴史や文学、文化の研究者にとって垂涎の稀少な史料となっている。

付属解説書には、フランス中世史の専門家J. Malinin、ロシア国立図書館所蔵の西洋写本コレクションの学芸員であるN. Elaginaらによるさまざまな角度からの写本の分析と、古フランス語の原文の現代語への翻訳が収録されている。



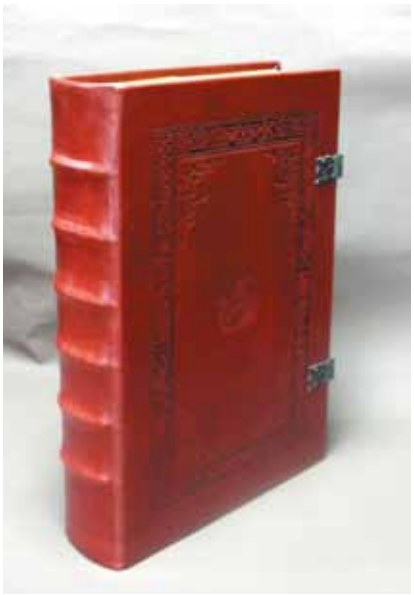
086 シェーデル著／コーベルガー印行 「世界年代記」 サンタ・マリア大聖堂所蔵

[Harmann Schedel / Anton Koberger (printer)] Liber Chronicarum.

限定898部

Nuremberg, 12 July 1493. Monasterio de Santa Maria de la Vid (Burgos).
ISBN: 84-932294-3-1
Burgos (Spain): Siloé, 2002. (0511)
原本：1493年　ニュルンベルク刊
326葉　箱入り
本の大きさ：47 x 33 x 9.5 cm
紙の大きさ：45 x 31 cm
総革装丁　留め金付き
本文：ラテン語
スペイン語の解説書付き

在庫限り

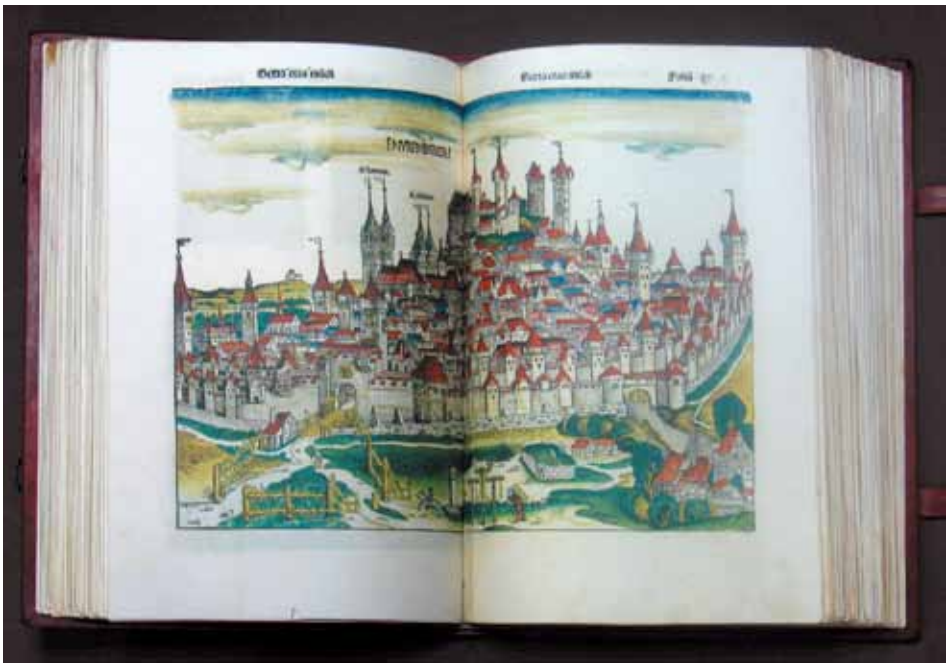


初期印刷者コーベルガーの最高傑作

本書は、ドイツの医者・人文学者シェーデル（Hartmann Schedel, 1440-1514）が、聖書をもとにして世界の歴史、地理に関する奇事、異聞を年代順に記述したもので、一般に「ニュルンベルク年代記」と呼ばれている。ドイツにおける最初の人文学的・学術的年代記であり、インキュナビュラ（初期印刷本）のなかでもとりわけ高く評価されている。

印刷者コーベルガー（Anton Koberger, 1440-1513）はニュルンベルクに印刷工房を開き、幅広く活躍したことで知られる。本書にはヴォルゲムート（Michael Wolgemut, 1434-1519）と義理の息子プライデンヴルフ（Wilhelm Pleyden-wurff）による1800以上の木版画が入っている。

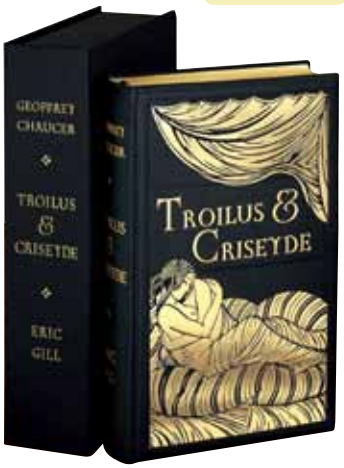
本ファクシミリ版は、スペインのブルゴス（Burgos）にあるサンタ・マリア大聖堂の所蔵本を原本としている。原本は木版画が全て彩色されており、本ファクシミリ版では、その彩色はもちろんのこと、シミや書き込み、破れた箇所を上から紙を貼って補修したページに至るまで忠実に複製。原本は、298（CCXCVIII）葉目が印刷ではなく、本文が手書きされている。



VIII. 文学 / Literature

087 エリック・ギル画　チョーサー「トロイラスとクリセイデ」付：解説巻
Troilus and Criseyde.

限定 1250 部



Chaucer, Geoffrey
Folio Society, 2012.
Limited to 1,250 copies.
Bound in full goatskin leather. Blocked in 22-carat gold with a design by Neil Gower from Gill's original engraving.
Printed on Rigoletto Panna.
5 full page illustrations. Felt-marked paper.
Gilding on all three page edges. Ribbon marker.
Book Size: 31.75 x 19.68cm. 328 pages.
Accompanied by a 48-page commentary volume,
Quarter-bound in buckram with Merida paper sides. Presented in a buckram-bound solander box.　(0270) G.C. 63255

エリック・ギルと Golden Cockerel Press による、文学、美術とデザインの調和のとれた融合！！

1920年代、Golden Cockerel Pressは、タイポグラファーのロバート・ギビングス（Robert Gibbings, 1889-1958）とエリック・ギル（Eric Gill, 1882-1940）の才能を融合し、プライベートプレス運動における最高の成果と謳われた3作品を制作した。本書は、それら名作の中でも最も初期の刊行物の複製版である。材料の選択から製本での伝統的な職人技まで、厳格なスタンダードで製造されている。

ギルは中世写本を大いに賞賛しており、時祷書や詩篇の現代版を創作したいと考えていた。彼は各ページの縁を欄外装飾し、頭文字を赤や青で印刷した。シンプルなものであるが、装飾写本への意識的な暗示である。ロンドンのBBC放送会館のために制作した彫刻群「Prospero and Ariel」から、レタリングと書体、あるいは素晴らしいクオリティの版画まで、誰にでも即座に彼の作品と認識できるエレガントで贅肉の無いスタイルを開発した彼は、世紀英国を代表する芸術家・職人と言われている。Golden Cockerel Pressのための彼の作品において、ギルは中世彩色写本の伝統とモダニズム美学とを融合させ、芸術的多様性を表現し得ている。チョーサーの詩と同様、挿絵は遊び心に満ち、優しく、エロチックで悲劇的である。

088 エリック・ギル画　チョーサー「カンタベリー物語」付：解説巻

Geoffrey Chaucer - The Canterbury Tales.

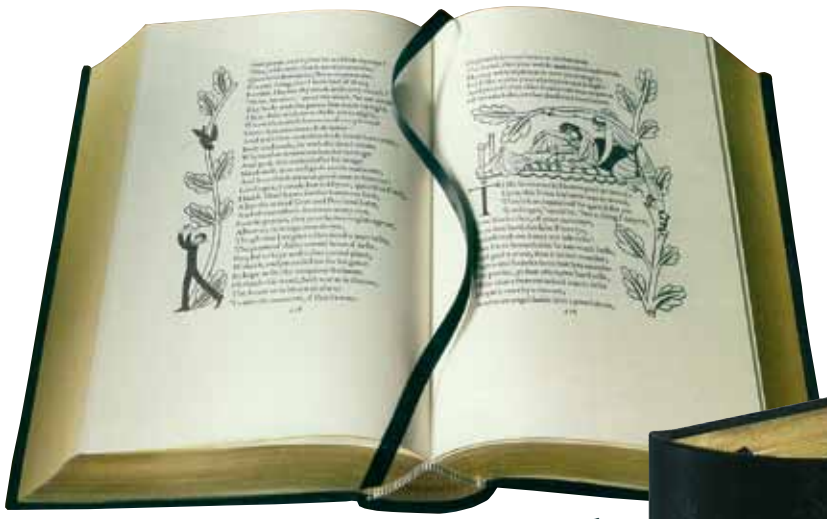
限定 1,980 部

With wood engravings by Eric Gill.
Printed and Published at the Golden Cockerel Press at Waltham Saint Lawrence in Berkshire, 1929.
768 pages, 317.5 x 196.8 mm, with a commentary volume in a box.
Bound in Nigerian goatskin leather, blocked in 24-carat gold with a design featuring Eric Gill's engravings around a blind-blocked frame. Gilding on all three book edges. Black satin ribbon marker.
Limited to 1,980 numbered copies.
London: Folio Society, 2010. G.C.18368 (0240)

本文：中世英語

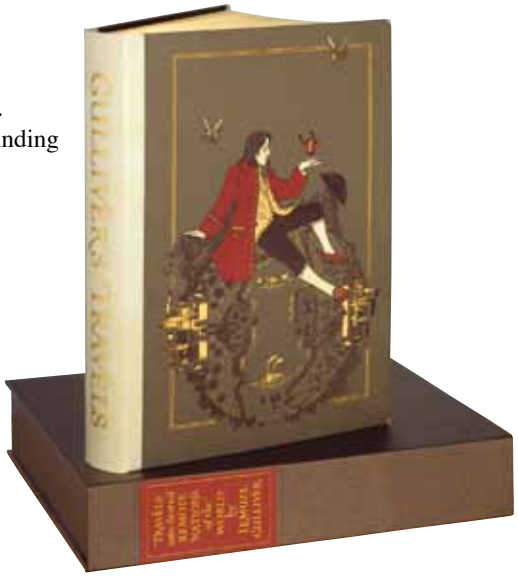
ギルのデザインとともに甦る『カンタベリー物語』

Golden Cockerel Press社によって1929-1931年に刊行された挿絵本の複製版。500部のみの刊行であったために現在では古書市場でも入手が極めて困難である本書が、このたび豪華限定版として複製された。細部に至るまで注意を払って原書の状態を忠実かつ精密に再現、エリック・ギル（Eric Gill, 1882-1940）のデザインを取り入れた美しいカバーが素晴らしい優雅なデザインとともに収められている。チョーサーの『カンタベリー物語』は何世紀にもわたり様々な版が刊行されてきたが、中でも本書はエリック・ギルの秀逸な版画で知られ、“20世紀に作られた最も美しい書物のひとつ”、“プライベート・プレス美術の勝利”と賞されてきた。彼の多才な芸術的才能が遺憾なく発揮され、伝統とモダニズム美学を融合させている。



089「ガリバー旅行記」 コレクターズ・エディション
Gulliver's Travels.

限定 1000 部



Swift, Jonathan
Folio Society, 2011. Limited to 1,000 copies.
Printed on Cordier Wove paper. Hand-printed etching, signed and numbered by the artist, and tipped onto a special limitation spread.
17 colour plates and borders, numerous tailpieces, endpaper and binding designs all by Peter Suart.
Titling calligraphy by Stephen Raw.
Text set in Founder's Caslon.
Gilded top edge, ribbon marker. Presented in a solander box.
288 pages. (0270) G.C. 63253

The Folio Societyが新たに1000部限定で刊行したジョナサン・スウィフトの風刺的傑作のコレクターズ・エディション。鮮やかな画像や装飾、余白が見事にデザインされ、各彩色図版は金色で縁取られたページに手で付されている。

「船医から始まり後に複数の船の船長となったレミュエル・ガリヴァーによる、世界の諸僻地への旅行記4篇」を正式タイトルとした本書は、アイルランドの作家であり牧師であったジョナサン・スウィフト（1667-1745）による現代社会の痛烈な風刺作品である。詩人アレキサンダー・ポープの友人であり、スクリブレルス・クラブの一員であった彼は、悪しき文学や学術界を風刺していた、当時の最も偉大なる風刺家であり、腐敗した政治家たちの批判者であり、ヴォルテールから現在に至る多くの作家にインスピレーションを与えてきた。

「ガリバー旅行記」のユーモア、彩りと活気に満ちた冒険は世代を超えて愛され、その風刺は共感を得続けた。本書の語り手はブロブディンナグ国やグラブダブドリッブ国など、奇妙な名を冠した幻想的な地を訪問し、好戦的リリパット国から穏やかなフウイヌム国まで、数々の人々と出会う。スウィフトは、これら想像上の社会を通して、法曹、マスコミやホイッグ政府を含む現代的組織に対し、ベールに包まれながらも紛れもない攻撃を行っているが、彼のビジョンの本当の素晴らしさは、風刺のターゲットを人間性そのものに据えていた点にある。ガリバーの人間に関する説明を聞いた後、ブロブディンナグ国の王は、「お前の国の大多数の国民は、自然のお目こぼしでこの地球上の表面を這いずりまわることを許されている嫌らしい小害虫の中でも、最も悪辣な種類だと、断定せざるをえない」と語っており、最後にガリバーは彼に心から同意している。本作品は、1726年にあえて当局の怒りをかう危険を冒して初版が刊行されたが、一夜のうちに成功を収め、初版は数日中に完売した。

090 ティツィアーノ画　オウィディウス「変身物語」
Ovid - Metamorphoses.

限定 2750 部

1 volume (33x24.8cm), xxxviii, 378 pp. with 16 color plates.
Bound in Nigerian goatskin leather, blocked in gold with a design by Simon Brett based on Bernini's sculpture of Apollo and Dahene. Limited to 2,750 copies.
London: The Folio Society, 2009. G.C.:18034 (0240)　本文：英語

古代ローマの詩人オウィディウスの叙事詩『変身物語（Metamorphoses）』は、約2000年前に出版されて以来、後のグリム童話や中世文学、そしてシェイクスピアなど、多くの詩人や芸術家に大きな影響を与え続けてきた。ティツィアーノ（Tiziano Vecellio, c.1488-1576)は、イタリア・ルネサンス期ヴェネツィア派の最大の画家で、『変身物語』の場面を元に一連の崇高な絵画を製作した。本書は、史上初めて、それらの絵画すべてを『変身物語』の本文と共に提供した限定版である。

『変身物語』は、神々や乙女たち、さまざまな怪物や英雄、喜劇や悲劇を描いた、変身を主要モチーフとする物語が約250話含まれている神話的叙事詩である。下界の女王ペルセポネや、エコーとナルキッソス、テーセス、ミノタウロスなど、ギリシャ・ローマ神話の有名なエピソードなどの一大集成として、本叙事詩が西洋文化に与えた影響は計り知れない。

Sold

091 ルイス・キャロル 「地底の国のアリスの冒険」付：解説巻
Lewis Caroll - Alice's Adventures under Ground.

限定 3750 部

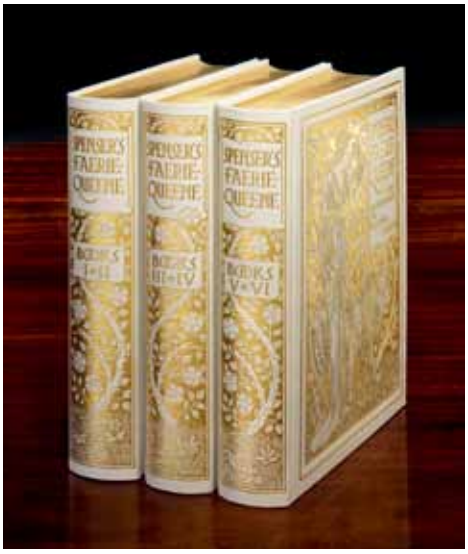
1 volume (190 x 127 mm) bound in full goatskin leather, gold blocked on the front cover, in a box blocked in gold and inset with a reproduction of a photograph of Alice Liddell taken by Lewis Caroll.
96 pp. with commentary volume. ("The original Alice", by Sally Brown, 32 pp.)
Limited to 3,750 copies.
London: Folio Society, 2008. G.C.18025 (0240)
本文：英語

世界で最も有名で愛されている童話のひとつ『不思議の国のアリス（Alice's Adventures in Wonderland）』。チェシャ猫、帽子屋、にせ海ガメなどの登場人物に、世代を超えて多くの人々が親しむと同時に、童話の言葉遊びやユーモアに引き込まれてきた。本書はその『不思議の国のアリス』の原型となった肉筆原稿のファクシミリ版である。ルイス・キャロルがアリス・リデル(Alice Liddell)という10歳の少女にせがまれて執筆し、1864年11月にクリスマスプレゼントとしてその少女に贈った、極めて貴重な原稿が豪華ファクシミリ版として複製された。

092 ウォルター・クレイン画　エドマンド・スペンサー　長編詩「妖精の女王」 全3巻
Edmund Spenser - The Faerie Queene. The Heroic Epic of Elizabethan England. 3 vols.

限定 1000 部

Walter Crane (Illust.)
1,712 pages in total.
Bound in Wassa goatskin, blocked in gold. Ribbon markers.
Gilded top edges.Printed on watermarked laid paper.
Presented in a wooden slipcase covered in Toile Vendome,
with a sliding tray in the base for ease of use.
Limited to 1,000 numbered copies.
London: Folio Society, 2010. (0270)　本文：英語

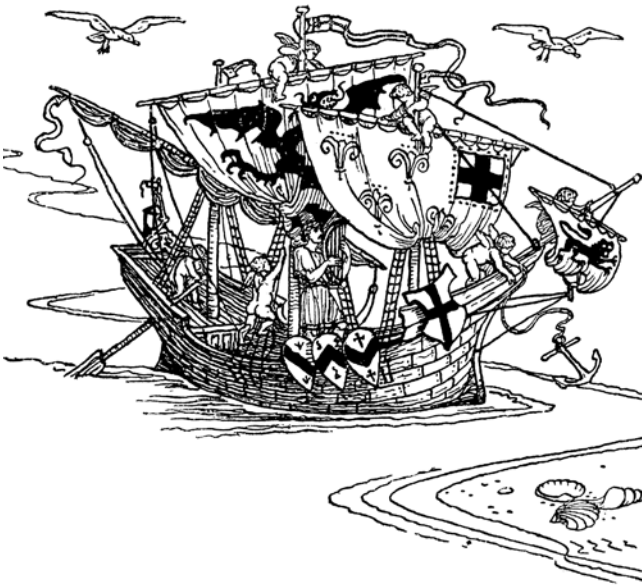


ウィリアム・モリスが主導した19世紀英国のアーツ・アンド・クラフツ運動（美術工芸運動）の作品の中でも最も美しいものと言われている、書籍史の歴史に残る装飾本の1000部限定ファクシミリ版。

16世紀は英国詩の黄金時代であり、詩人エドマンド・スペンサー(1552-1599)が活躍した時代でもあった。彼はチューダー朝英国とアーサー王の神話の時代を関連付け、その結果生まれた作品が『妖精の女王』である。ロマン主義的で騎士道的な叙事詩によってプロテスタントの美徳を高めることを目指したこの力強く美しい作品は、彼の代表作である。

アーツ・アンド・クラフツ運動は、ノスタルジーと共に中世を振り返り、本装飾本を企画した。ウィリアム・モリスの仲間でもあった画家ウォルター・クレインはエドマンド・スペンサーに共感し刺激を受け、この仕事に関わることになった。惜しみなく豪華に施された彼の装飾により、本書は書物制作の伝説的な版となった。

Calidore sees young Tristram slay
A proud discourteous Knight:
He maikes him Squire, & of him learnes
His state & present plight.



093 ボッカチオ「デカメロン」フランス語版写本　付：解説巻
パリ・アルスナル図書館所蔵
The Boccaccio's Decameron.

限定390部

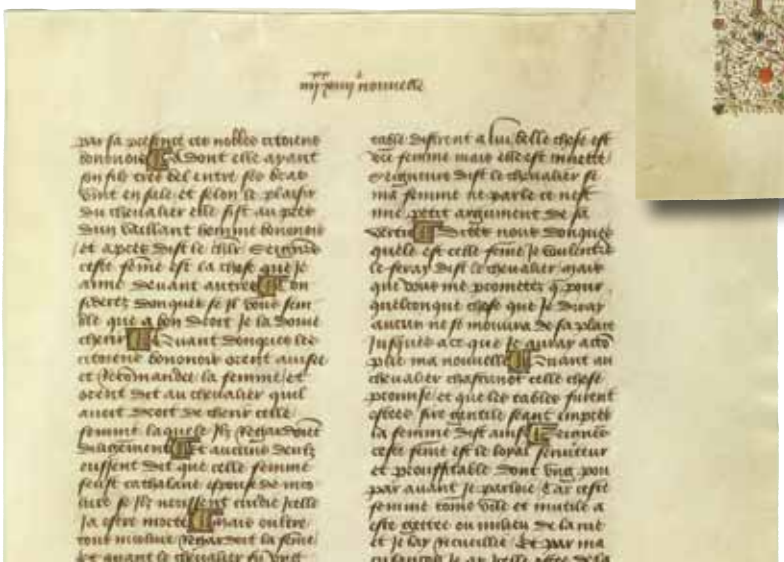
Paris at the Arsenal Library, Ms.5070.
Four hundred sheets, plus a commentary volume. 285 x 400 mm.
Valencia: Scriptorium S.L., 2008. G.C.18431 (0240)　本文：フランス語

ボッカチオの「デカメロン」写本の中の最高峰

ヴァレンシアのScriptorium社がフランス国立図書館との共同で出版した、パリのアルスナル図書館所蔵フランス語翻訳版ボッカチオ『デカメロン』写本のファクシミリ版。他の写本には無い新鮮で現代的なタッチと並外れた素晴らしい細密画が印象的な、正にルネサンスの至宝と言える作品であり、数あるボッカチオ『デカメロン』写本の中でも最も重要な作品と言われている。

ボッカチオ『デカメロン』は1414年頃にフランスのヒューマニストLaurent de Premierfait（c.1380-c.1418）によって初めてフランス語に翻訳され、1445-1450頃に東フランドルのGuillebert de Metsによって、収集家で愛書家でもあったブルゴーニュ公フィリップ善良王（Philippe le Bon）のために写本として製作された。

オーストリア継承戦争の最中、1748年にルイ15世の陸軍大臣であり愛書家であったCount d'Argensoは当時のブリュッセルのブルゴーニュ公国図書館を訪れ、写本数点をパリに移送したが、本写本もそれらの中に含まれていた。彼の甥であるアルスナル図書館の創設者Marquis de Paulmyは、叔父から遺産の形で本写本を譲り受け、そのままアルスナル図書館の蔵書として現在に至っている。Count d'Argensoは本書に紋章入りのオリーブ色の革製本を施しており、その製本状態は現在も保たれている。



094「メディチ・リカルディ宮殿のウェルギリウス」付:解説巻

Il Virgilio Riccardiano.

限定999部

Ca. 1460. A complete reproduction on CartaPergamena of Ricc. Codex 492, Riccardian Library, Florence.
512 pages, leather cover, complete with filleted frames dry-pressed onto the plates. 305 x 200 mm, identical to the original.
Bound entirely by hand according to the edging of the pages and the colours of the headband.
With a 172-page commentary in Italian by the Riccardian Library Study Committee.
Limited edition of 999 numbered and certified copies.
Castelvetro di Modena: Art Codex srl, 2004. G.C.18192 (0270)

在庫1セット限り

フィレンツェのメディチ・リカルディ宮殿所蔵のウェルギリウス（Publius Vergilius Maro, B.C.70-B.D.19）作品集の写本のファクシミリ版。『牧歌 (Bucolics)』、『農耕詩（Georgics）』そしてラテン文学の最高傑作と言われている『アエネイス（Aeneis）』という代表作3点を収めている。15世紀イタリア初期ルネサンス期の細密画家Apollonio di Giovanni (ca.1415-1465) の工房によって、メディチ家宮廷のために製作されたと言われている。テクストは紀元前に書かれた物語ではあるが、15世紀当時のイタリア建築や服装、武器、農機具などが詳しく生き生きと描写されており、本書の魅力のひとつとなっている。

ウェルギリウスの3作品は完全収録されているが、全88点予定されていた内の19点の挿絵は未完である。ページの下部に描かれた挿画は徐々に彩色が無くなり、最後はデッサンのみになっており、あたかもルネサンス時代の鮮やかで豊かな挿絵の製作過程を見せるが如き効果を与えている。いかなる理由で製作が中断されたのか、また誰の依頼によって製作されたのかは謎のままであり、現在でも研究者の興味の的となっている。

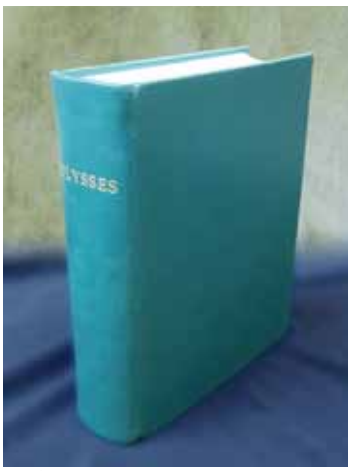
095 ジョイス「ユリシーズ」初版（1922 年）

Joyce, James,- Ulysses.

限定 120 部

A facsimile of the first edition (Paris: Shakespeare and Company, 1922).
Tokyo: Yushodo Co. Ltd. / Cambridge: Inkpen Press, 2001.
B5 判変型　732 頁　総モロッコ革装　背金文字　函入
ISBN 978-4-8419-0282-2
雄松堂／英国インクペンプレス共同出版
2001 年刊 (0821)

在庫



英国の作家と批評家 47 人が選んだ、21 世紀に残る最も重要な英語小説

ジョイス（James Joyce, 1882-1941）による20世紀文学の金字塔『ユリシーズ』1922年初版をファクシミリ版。本文には最高級の用紙を用い、青色の総モロッコ革装（原書は青表紙の紙装）とし、同じく青色の専用クロス装ケースに収めた。

初版（1922年）の装丁は紙装だったが、今回の複製にあたっては扱いやすさと保存を考え、特注のモロッコ革を用いた豪華な革装本に仕立た。本文は最高級の紙を使用し、米国ヘリテイジバインダリーの熟練した職人の手によって丁寧に製本されており、良い本の持つ重厚感と手触りの良さを実感できる。

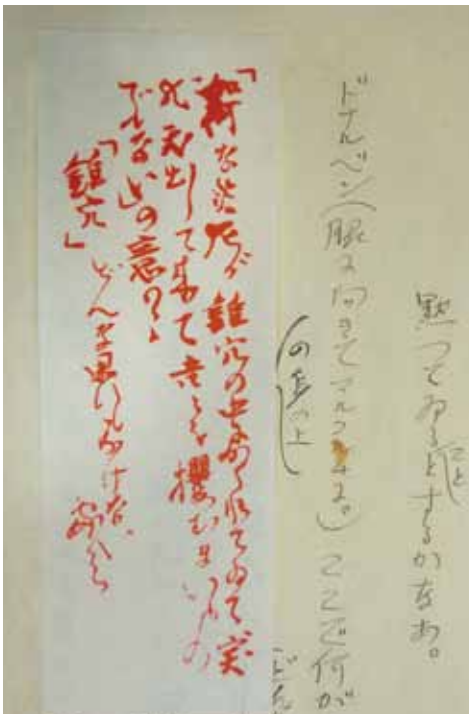
096 影印版「マクベス」　森鷗外　自筆稿本　　坪内逍遙 注

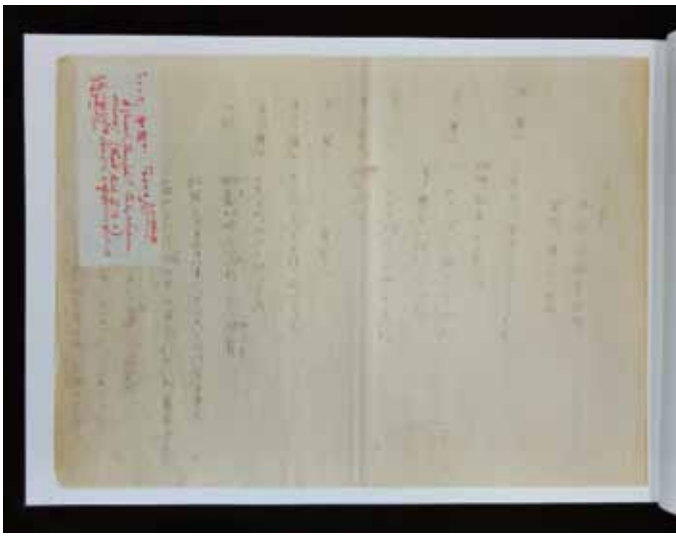
限定 350 部

原本所蔵：早稲田大学演劇博物館　解説：小堀桂一郎
A3 判　和綴　解題付　146 葉　函入
ISBN 978-4-8419-0259-4
雄松堂　1999 年刊 (0821)

在庫

近代劇協会の主宰者・上山草人の依頼により、『マクベス』の翻訳に着手した鷗外が、当時すでにシェイクスピア学の権威であった逍遥に注を求めて完成したものの稿本。大正12年（1923年）筆。逍遥の序文および鷗外手書きの本文はカラー印刷で、35箇所にわたる逍遥の注（付箋に朱書き）は手貼りで再現、活字本ではうかがい知れない鷗外の苦吟推敲の跡が浮かび上がる。わが国における外国文学の移入過程の研究に有益な資料である。





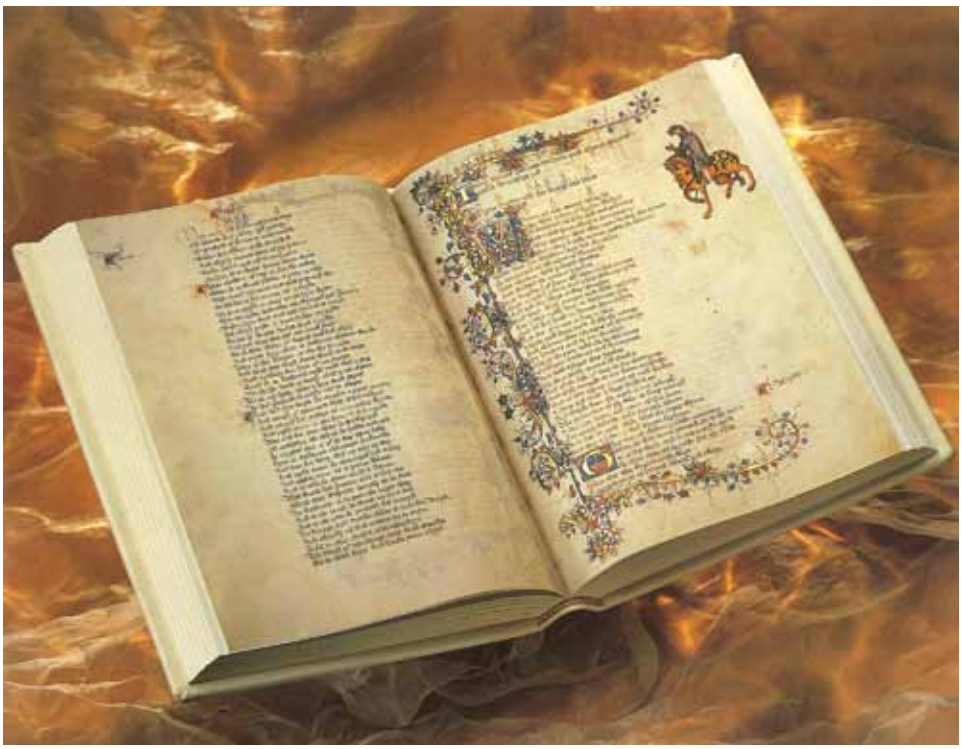
097 チョーサー「カンタベリー物語」エルズミア写本　付：解説巻
ハンティントン・ライブラリー所蔵
Geoffrey Chaucer - The Canterbury Tales.
The New Ellesmere Chaucer Facsimile (of Huntington Library Ms. EL 26 C 9).

〈デラックス版〉　限定 100 部

全 1 冊 480 頁 (240 葉) 415×295mm 総カラー印刷
本文：中世英語
本文は高精細印刷による 20 世紀最高の印刷技術を使用。15 世紀初頭の製本技法による、オーク材・茶色背革装・手綴り製本、背革・ブルー麻布特製の外箱仕様。
解説書：The Ellesmere Chaucer : Essays in Interpretation.
Edited by Daniel Woodward and Martin Stevens. 363pp.　本文：英語（分売不可）
ISBN 978-4-8419-0324-9　雄松堂　1995 年刊　G.C.8424 (0821)

在庫

-



〈モノクロ版〉

全 1 冊 440×312mm モノクロ印刷 クロス装丁
本文：中世英語
ISBN 978-4-8419-0326-3　雄松堂　1996 年刊

在庫

ハンティントン図書館門外不出の至宝、チョーサー（Geoffrey Chaucer, 1340?-1400）の『カンタベリー物語』エルズミア写本を忠実に再現した豪華ファクシミリ版。チョーサーの直筆原稿は現存せず、存命中の写本も散逸したため、チョーサーの死後まもない15世紀初めに書かれたこの写本は、その意図を最も正確に表現しているといわれ、17世紀初頭から20世紀初頭までエルズミア男爵の図書室に所蔵されていたため通称「エルズミア写本」の名で知られる。文献資料としての内容の信頼性の高さから、現代の校訂版の原典となっていると同時に、鮮やかに描かれた23人の巡礼者や美しい装飾は美術的な価値が大変高く評価されている。

098 ディケンズ「オリヴァー・ツイスト」「クリスマス・キャロル」初版 付：解説巻 Sold

Charles Dickens - Oliver Twist / A Christmas Carol.

The Adventures of Oliver Twist; or, The Parish Boy's Progress. With twenty-four Illustrations on Steel, by George Cruikshank. A New Edition, Revised and Corrected. (London: Bradbury & Evans, 1846). 10 monthly parts.
A Christmas Carol. In Prose. Being A Ghost Story of Christmas. With Illustrations by John Leech. (London: Chapman & Hall, 1843).

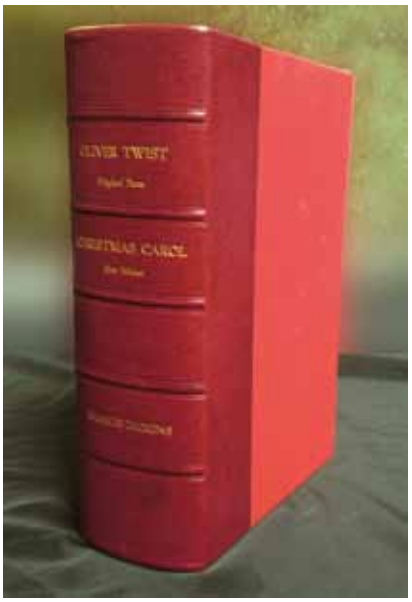
三方金総革（クリスマス・キャロル）、背革装外函入
和文解説書付き

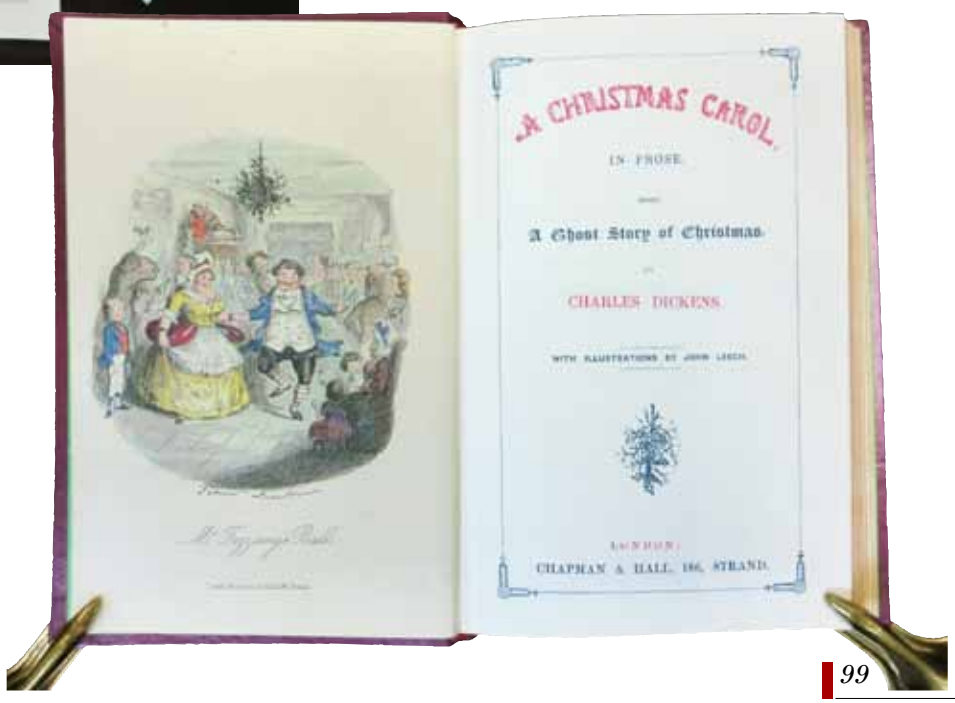
ISBN 978-4-8419-1068-1 (4-8419-1068-9)

雄松堂　1977 年刊 (0821)　在庫

ディケンズによる名作小説2点のファクシミリ版セット。『オリヴァー・ツイスト』（初版1838年）は1846年にクルックシャンクによるカバーと挿絵入りで月間分冊の形で刊行された当時の姿を完全復刻。毎月の配本を待ち焦がれた当時の読者の気分が味わえる。

ディケンズの一連のクリスマス物語の中の代表作である『クリスマス・キャロル』は、1843年のクリスマス前にジョン・リーチによる挿絵入りで刊行された初版を復刻。多色刷り挿絵や三方金総革の装幀が、19世紀の雰囲気を漂わせている。





IX. 芸術、音楽 / Music & Art

099 デイヴィッド・ロバーツ画 「聖地」と「エジプト、ヌビア」 マンチェスター大学付属ジョン・ライランズ図書館所蔵
The Holy Land and Egypt and Nubia by David Roberts.

限定 1000 部

The Holy Land: Syria, Idumea and Arabia: 304 pages, incl. 123 plates, portrait of Roberts and map.
Egypt and Nubia: 272 pages, incl. 124 plates and map.
Original edition printed in 1842-1849.
Facsimile Edition: 2 volumes. 50.8 x 34.9 cm.
Printed by Editoriale Bortolazzi, Verona, on heavyweight Gardapat Kiara paper.
Bound in full canvas cloth printed silkscreen in black and gold.
Designs by Neil Gower derived from
Roberts's originals. Gilded top edges, ribbon marker.
London: Folio Society, 2010 (Oct.). G.C.18404 (0240) 在庫

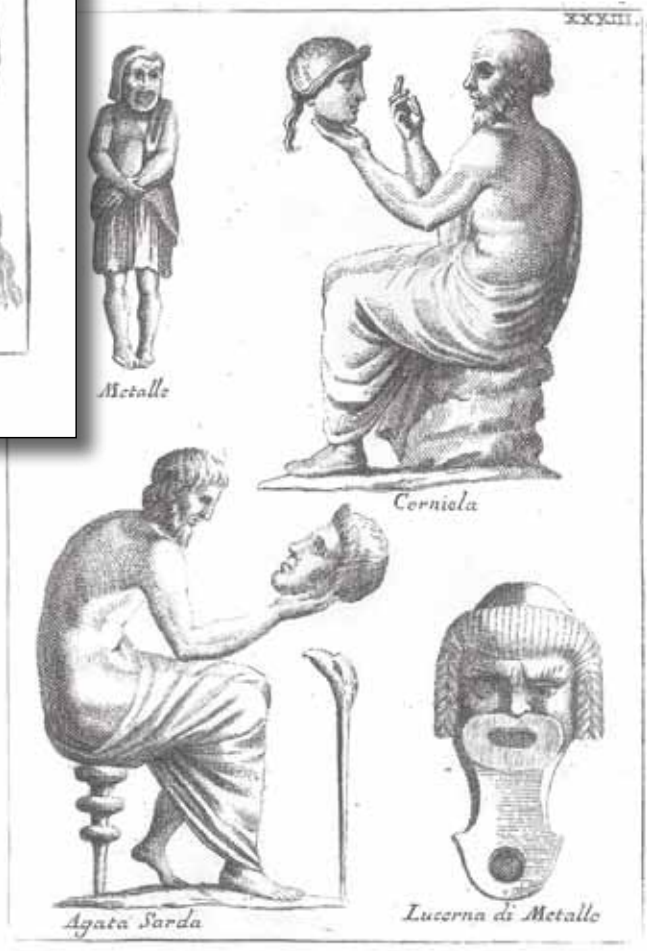
スコットランド・エジンバラ生まれの19世紀英国の画家、デイヴィッド・ロバーツ（David Roberts, 1796-1864）による不朽の名作画集「聖地」と「エジプト、ヌビア」のファクシミリ版。マンチェスター大学付属ジョン・ライランズ図書館所蔵の貴重な完全版の複製であり、全247点におよぶ卓越したリトグラフを一挙に収録した史上初の作品である。

ロバーツは、エジプトや中東の聖地を芸術的な目的で旅をした英国初の画家であった。1838年～1840年にかけての旅で描いたスケッチを基に描いた作品群はエジプトや中東の素晴らしい光景を描写し、後世のさまざまな学者や芸術家に極めて大きな影響を与えてきた。旅を終えた後発表された彼の画集は批評家に絶賛され、それら美術作品のクオリティ、歴史的・地誌的・地形的精巧さ、および主題の壮大さは出版業界に大いに賞賛された。ヴィクトリア女王やチャールズ・ディケンズなど多くの購読者を得、英国庶民の関心も高く、イマジネーションを喚起し、その後の美術界におけるオリエンタリズムへの動向や西洋の東洋への認識の基礎を形作った。特に彼の絵画の圧倒的な表現力と技術は写真や実物すらも凌駕していると語られており、特筆すべき存在感を持っている。

100「仮面に関する書」付：解説巻　個人所蔵コレクション
Libro de las Mascaras

限定898部

Private Collection.
Rome, 1754. Text in Latin.
312 pp., 85 illus. 280×210mm. Limited to 898 copies.
Burgos: Siloe, 2007. With commentary volume in Spanish.
(0240) G.C. 64257



1754年にローマにて作成された、グレコローマン・スタイルの演劇の素晴らしい伝統を今に伝えるラテン語文書のファクシミリ版。Francesco Ficoroni（1664-1747）による、演劇と芸術の歴史に関する極めて重要なコレクションである。劇場での仮面の使用におけるパフォーマンスと機能の起源を物語るのみならず、劇場を超えて、登場人物たちの悲劇的な運命の表現として、そして典礼におけるローマ葬祭美術における役割を果たした仮面の文化に関する重要史料である。

101「イングランド王ヘンリー 8 世の聖歌楽譜集」付：解説巻 ・CD　大英図書館所蔵

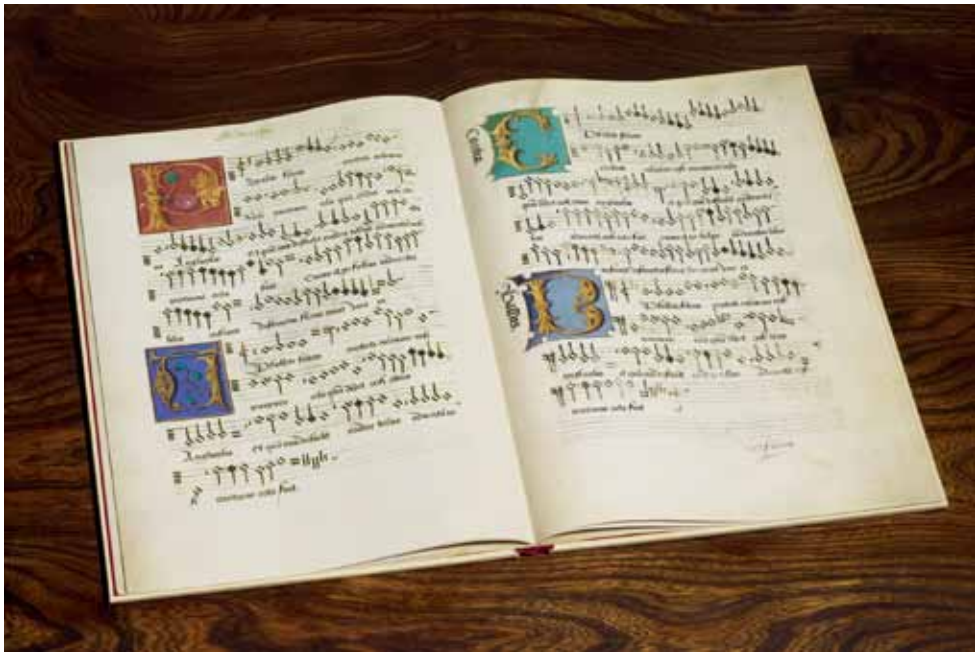
Music for King Henry.

限定 500 部

British Library Royal MS 11 E XI.
36 pages with illustrated frontispiece and ornamented initial letters. Edge-gilding on all sides. 50.2 x 35 cm. Presented in a slipcase blocked in gold. Quarter-bound in buckram with vegetable parchment sides blocked in gold and coloured foils.
Commentary Volume: Three-quarter bound in buckram with printed paper front board. 120 pages with 26 integrated colour pictures. 30.5 x 21.5 cm. Accompanied by a CD of the recent, first-ever recording.
London: Folio Society, 2009. (0270)

版元在庫僅少

1518年に、当時27歳であったヘンリー8世(1491-1547)と彼の1人目の王妃キャサリン・オブ・アラゴンに与えられた聖歌楽譜集のファクシミリ版である。

イングランド王室史上最高のインテリであったと言われているヘンリー8世は、あらゆる芸術分野の中でも音楽に最も情熱を注ぎ、優れたハープ奏者、作曲家であるとともに、ヨーロッパ音楽の最大のパトロンの一人でもあった。彼の治世にイギリス合唱音楽は最盛期を迎え、クライスト・チャーチ、オックスフォード、ケンブリッジ・キングス・カレッジ等、今日にも名を残す偉大な聖歌隊が設立された。

102 フリデリク・ショパン直筆楽譜 「ピアノ協奏曲第 2 番ヘ短調（作品 21）」

付：解説巻・CD　ワルシャワ国立図書館所蔵

限定 500 部

Chopin, Fryderyk,- Piano Concerto No. 2 in F minor, Op. 21.

ワルシャワ国立図書館 所蔵　ポーランド国立ショパン研究所 編
解説巻・演奏 CD・豪華総革ケース付
ISBN: 4-8419-0395-9
発行：雄松堂／ポーランド・ペルプリン司教座印刷局 2005 年刊　G.C.15900 (0821)

在庫

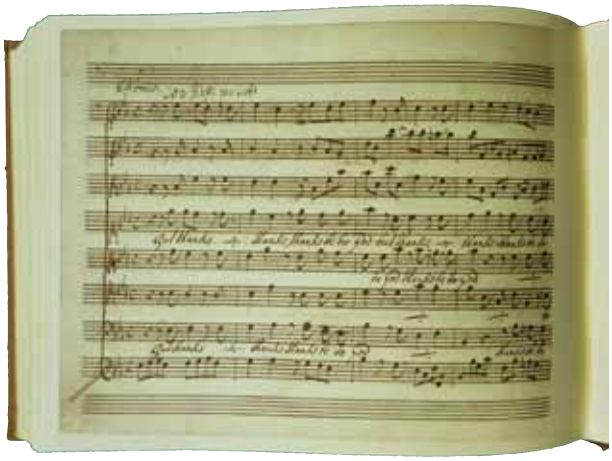
フリデリク・ショパンが弱冠19歳で作曲した大作、ピアノ協奏曲ヘ短調（作品21）の自筆楽譜を、微妙なインクや紙の色、訂正の跡まで最新技術によって忠実に復刻。ワルシャワ国立図書館に保管される貴重資料の中でも国宝級のこのスコアは、ピアノ・パート譜がすべてショパンの自筆で書かれたもので、多数の訂正や推敲の跡、運指法やペダル用法に関する書き込みを数多く含んでいる価値の高い資料である。さらに本ファクシミリ版はショパン研究の世界的権威であるヤン・エキエル教授による解説書と世界的ピアニスト、ルービンシュタインの演奏を収めたCDを付けて総革張りのケースに収めた。

103 ヘンデル 「救世主」 指揮用スコア　セント・マイケルズ・カレッジ所蔵

Händel, George Frederick - Handel's Conducting Score of Messiah.

Reproduced in facsimile from the manuscript in the Library of St Michael' College, Tenbury Wells.
Introduction by Watkins Shaw.
260 x 340 cm. ISBN 0-85967-158-5
London: Scholar Press, 1974. G.C.7860 (0614)

在庫

ヘンデル (Georg Friedrich Händel, 1685-1759; 英名; George Frederick Handel) がその傑作オラトリオ『救世主（Messiah）』の指揮に用いた手稿譜（ウスターシャー、セント・マイケルズ・カレッジ蔵）を、王立音楽協会の百周年を記念して復刻。この楽譜はヘンデルの自筆楽譜をもとにJ.C.スミス（J. C. Smith the elder, d. 1763）が書き写したもので、1742年のダブリンにおける初演以降、ヘンデルはこの楽譜を晩年まで指揮の際に使用し続けた。本手稿はヘンデルの自筆楽譜ではないが（『救世主』のヘンデル自筆楽譜は大英図書館が所蔵）、随所に作曲家自身の手により、歌手の名前などの書き込みが入れられており、初演後の作品の発展過程を研究する上で重要な一次資料である。

X. その他 / Other

104「南極タイムズ」 全 12 号 付:解説巻
South Polar Times.

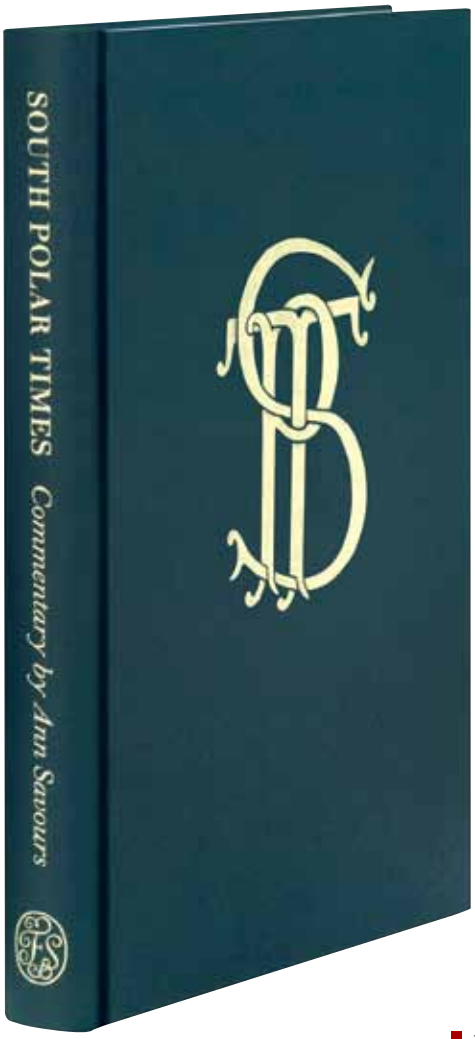
限定 1000 部

London: Folio Society, 2012
Limited to 1,000 sets.
12 issues (1902-1912), reproduced in facsimile for the first time as individual volumes.
The pages are sewn and bound in card using the ‘otta’ binding technique.
Printed in full colour to match the original typewriter-ribbon colours.
With numerous watercolour paintings, caricatures, silhouettes, photographs and maps.
The handmade nature of the original has been carefully followed, including a tipped-in fold-out map and tracing paper to protect the photographic prints.
Presentation box is covered with cloth and fastened with a magnetic clasp.
Accompanied by a comprehensive commentary volume.
The collection is 1224 pages in total, whilst the commentary is 232 pages.
Collection size: 10 3/4" X 8 1/8".
Commentary size: 11" X 8 1/4"
G.C.63249 (0270)

英国王立地理学協会、大英図書館およびスコット極地研究所との提携による、The Folio Society制作の初の完全ファクシミリ版。

20世紀初頭、世界のほとんどの場所はすでに調査されていた。氷に閉ざされほとんど人を寄せ付けなかった極地だけが唯一の未踏の地であった中、ロバート・ファルコン・スコット隊長は1902年にディスカバリー号、1911年にテラ・ノヴァ号で、2回の南極遠征を導いた。彼と彼の隊は科学的な研究を行いながら冬の暗闇の中、数ヶ月にわたる長期間待機し、短い夏を使用して未知の大陸を探検したが、1911年の南極への不幸な旅路は、英国民の心に永遠に刻まれることになった。

南極タイムズは、南極の冬の4ヶ月の間、自分たち自身を楽しませるためにキャプテン・スコットの探検メンバーによって作成された雑誌であった。絵画、スケッチや写真を多用し、各号はすべてメンバーに読み聞かせられた。探検隊のメンバーをからかう歌や記事から、漫画と共に点在する天候や動物に関するシリアスなレポートまで、陽気な記事と深刻な記事が混合して含まれており、彼らのコミュニティの卓越したセンスが伺える。彼らは地球の最果てへの旅に触発され、自らの命を危険にさらしたのであった。スコットの意図は、この全12号から成る南極タイムズの綿密で正確な複製によって完全に実現した。オリジナルの原稿は、スケッチ、水彩画や南極の暗室でプリントされた写真と共に様々な編集者によって入力された即時的でスリリングなものである。本ファクシミリを開くと、最初の偉大な南極科学探査を始めた男たちに直接接触しているように感じることができる。それは彼らをサポートした友情、彼らを触発した愛国的ビジョン、恐るべき困苦の中で彼らに光を与えた禁欲と勇気を今日の我々に伝えている。また、本誌で提供されている遠征における日々の環境、任務や娯楽に関する見識は、どの歴史書や伝記よりも示唆に富んだものである。スコットの綿密な計画や計算、そりを改造する作業、寝袋のためのトナカイの皮の裁縫、スキーの練習、動物の訓練や食料への懸念など、スコットの準備が不十分で、極地の環境で生きるためのイヌイットの知恵を軽蔑したアマチュアであったという批判が間違いであったことを示している。



編集自体も鮮やかで興味深い。スコット、シャクルトンやバウアーズの文才、ウィルソンの優れた芸術的センス、その他のメンバーによるシルエット、スケッチや漫画などもまた、この英雄的探検の時代の刺激的な移動記録を魅力的なものにしている。南極の壮大で孤独な美しさは、彼ら先駆者たちが我々に残した言葉とイメージの遺産である。

105「ジャパン」

Japan.

限定 1000 部

Described and Illustrated by the Japanese, 2vols.
Written by Eminent Japanese Authorities and Scholars.
Edited by Captain F. Brinkley of Tokyo, Japan.
With Essays on Japanese Art by Kakuzo Okakura,
and a new Essay for the Folio Society Edition by David Perkins.
Volume I: (xvii), 1-190pp. with 40 color plates.
Volume II: (ix), 191-398pp. with 40 color plates.
Both volumes measure 32 x 41cm
First published by J.B. Millet Company, Boston, in 1897-1898.
Bound in full cloth, blocked in three colours with a design by Neil Gower.
Chiyogami endpapers hand-printed in Japan. Gilded on all three page edges.
Presented in cloth-bound slipcases.
Hand-numbered on a special limitation page.
Facsimile edition: The Folio Society, 2012, London.
G.C.18738 (0270)

在庫

1890年代、“ジャポニスム”－日本文化への関心が西洋世界全体に広がっている時期にボストンのJ. B. Millet社が出版した日本文化の写真集のファクシミリ化。武士の娘と結婚して日本に帰化し「ジャパン - メール」紙を発行したフランシス・ブリンクリーが編集に携わった。彼は日本の作家を集め、「初期日本とその歴史」、「信条と階級」、「儀式と娯楽」などの見出しの下に、日本を西洋に解説する文章の執筆を依頼した。これらの作家のほとんどが匿名であったにもかかわらず、西洋の読者に向けられた興味深い文章が集められている。例えば「日本人からアメリカ人へ送られた特別大使」と題された序文には、日米関係史の中での興味深い記述があり、歴史的観点からも着目すべき点も多い。また本書の刊行には西欧のジャポニスム・コレクターからの予約購読を集めただけでなく、日清戦争での勝利に湧いていた日本を世界に宣伝する事に熱心であった日本政府も出版に前向きに援助の手をさしのべた。

オリジナルの書籍の製作は、全て日本で撮影され、1枚1枚プリントした写真は、当時は伝統的なひとつの技術として認められていた手彩色が施こされ、ページに貼り付けるという大変手間がかかるものであった。約350人もの彩色技術者が１年にわたって関わり、各人が1日に彩色できたのは多くて3枚であったと推定されている。乾板製法やコロタイプなど当時最新の写真術のパイオニアであった小川一真による、日本の花を撮影したフルページ10枚のコロタイプ写真も含まれることにも注目したい。また、近代日本における最も影響力のある日本美術史家の1人であった日本美学研究の開拓者、岡倉覚三(岡倉天心)による10点の小論文も掲載されてる。

106「アルフォンソ 10 世のチェスと骰子と盤上遊戯の書」付：解説巻

サン・ロレンソ・デル・エスコリアル王立修道院所蔵

限定 390 部

"Libro des los Juegos de Ajedres, Dados y Tablas" de Alfonso X el Sabio.

Original ed. held in the "Biblioteca del Real Monasterio de San Lorenzo de El Escorial" Ms.T.I.6
Hardcover, 99pp. with English and Spanish Commentary. 29 x 41 cm.
Limited 390 copies.
Valencia: Scriptorium, 2011. G.C.18433 (0240)　本文：スペイン語

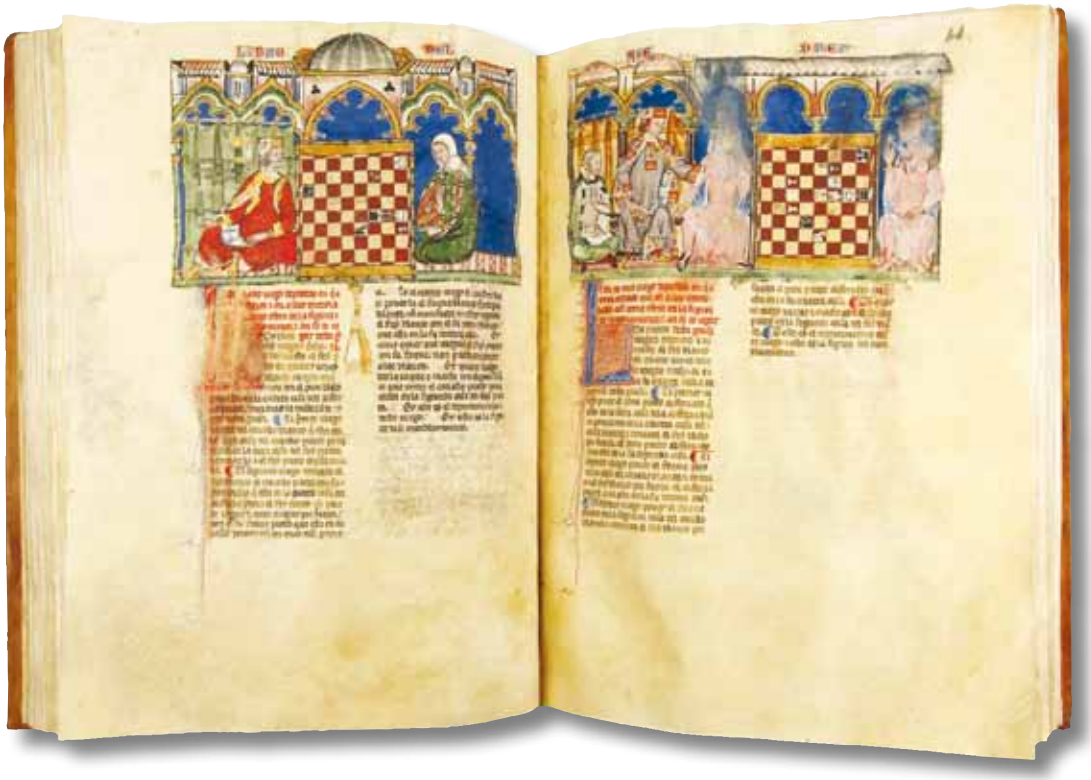
西洋全体の文化と英知を融合した書

賢王と称されたカスティリャ国王アルフォンソ10世（1221-1284）は、国土回復（レコンキスタ）に目覚ましい功績を上げた聖王フェルナンド3世の子として生まれ、政治家、君主としては不運な人生であったものの、歴史編纂や法律、医学、天文学、果てはチェスに至るまで、彼の好奇心は多くの遺産を産み出し、後世に伝えられた。

なかでもサン・ロレンソ・デル・エスコリアル王立修道院所蔵の本写本に含まれる150点におよぶ彩色挿画は、図像的・様式的特徴および歴史的・文化的パラダイムにおいて最も重要なものである。アルフォンソ10世は本写本の製作にあたりイスラム教徒、ユダヤ教徒およびキリスト教徒から人選し、オリエントやイベリア半島のみならず西洋全体の文化と英知を融合した。第64r葉の図版に見られる異教徒同士のチェスの対局などはその象徴と言える。

本ファクシミリ版はそのユニークなスペインの至宝を紙にいたるまでほぼ完全に複製。本物の羊皮を使用し、伝統的な作業工程によって羊皮紙を復元している。

（その工程につきましては次ページをご覧ください）



デジタル時代の羊皮紙の美しさ

Scriptorium は、中世ヨーロッパの技術を用いて、それらのオリジナルな媒体において中世の写本を再現することに特化した、世界で唯一の出版社です。

① 羊皮の洗浄

② 皮の選定

③ 手作業での皮なめし

水と石灰に浸して柔らかくする ④

⑤ 予備乾燥と自然脱水

⑥ 木枠を用いての乾燥と引き伸ばし

⑦ 手作業での両面研磨とスムージング

オリジナル写本のサイズに手動で切断 ⑧

⑨ 最終的な検査

⑩ 中世の職人の丹精を込めた製造過程に忠実に倣った製本

製本に使用されている道具

107「黄金のクルアーン」付：解説巻

限定480部

The Golden Koran.

Facsimile Edition. Limited to 480 copies.
Paper, 183 manuscript leaves, 26 x 18 cm. Naskhi script, 18-19 lines.
Illuminated. Leather cover at a later date.
Original: Bayrische Staatsbibliothek Munchen, Cod. arab. 1112.
Graz: ADEVA (Adademische Druck u. Verlagsanstalt), 2011 (Nov.).
ISBN: 9783201019446
With a commentary volume in German/English (Publ. in Dec. 2012)
(0270) G.C. 18736

480部限定　バイエルン州立図書館所蔵の稀少な金箔地のイスラーム聖典 !!

クルアーン製作において、着色の筆記具は稀にしか使用されなかったが、クーフィー体で書かれた青いコーランはその有名な例外であり、その零葉は何百年にわたり競売にかけられてきた。いくつかのクルアーン写本はサフラン色または深紅色で染色された。本書は、金箔を施された紙に黒いナスヒー体で書かれた、イラクあるいはイランで製作されたと考えられている極めてユニークなクルアーンのファクシミリ版である。ナスヒー体は、10世紀に能書家ムハンマド・ブン・ムクラにより、クーフィー体から考案された丸みを帯びた書体で、正確に均整のとれた書体として標準化された。

本写本の先頭にある装飾的なページの断片は、八角形、星、四葉と円形模様から成る幾何学的なパターンを表示している。各スーラ（章）の見出しは青、白および赤茶色のクーフィー体あるいは草書体で囲まれ花模様や唐草模様で装飾されており、章句バスマラ(basmala)がクルアーン九章を除く全章の冒頭に置かれている。後に製本のためにトリミングされたため、いくつかの欄外装飾は失われている。2つのスーラのタイトルを設けた最初のページや、バスマラにおける細長い文字、白、茶、深紅、赤と黒インクのような色の使用、文字のわずかな左傾斜、濃密であるが非常に明快な文体などは、偉大なイスラム書道家の一人、イブン・アル・バッワーブによるスタイルに大きな影響を受けた特徴である。この金箔紙に書かれたユニークな文書のクオリティは、バイエルン州立図書館において保存され、その書物・写本修復研究所において1967年に復元されたものである。

別売の解説ポートフォリオがございます。詳しくはお問い合わせください。

108「チェスの試合」付：解説巻　スペイン国立図書館所蔵

Tractatus de Ludo Scacorum.

15th Century. Biblioteca Nacional, Madrid (Vit. 25-6). Procedente del cabildo de la cathedral de Toledo.
100 p. 175x115mm. With commentary volume.
Burgos: Siloé, 2008. (0270)　本文：ラテン語

ボヘミアの精妙なイルミネーション

スペイン国立図書館所蔵のチェスに関する興味深い解説書のファクシミリ版。ヨーロッパにおける最高の愛書家であったヴェンツェル王の治世におけるプラハに拠点を置いていた、ボヘミアン・サークルによって製作された。

ゴシック様式小文字体と豪華金箔の豊富な細密画に彩られた優美な写本は、チェスを題材にした寓話的な社会・政治論の形を取っており、教書的な意思を込めたチェス試合や格闘のみならず、法廷の場面も含まれている。

109「ブリタニカ百科事典」初版本　豪華復刻版　全3巻

Encyclopaedia Britannica; or, a Dictionary of Arts and Sciences, compiled upon a new plan.

Originally published: Edinburgh, 1771.
3 vols. set. 2,659 pages, 160 plates. 210 x 260 mm. Vol. I: A-B, viii ＋ 697p. Vol. II:C-L, 1,009p.
Vol. III: M-Z, 953p. G.C.8746 (0270)

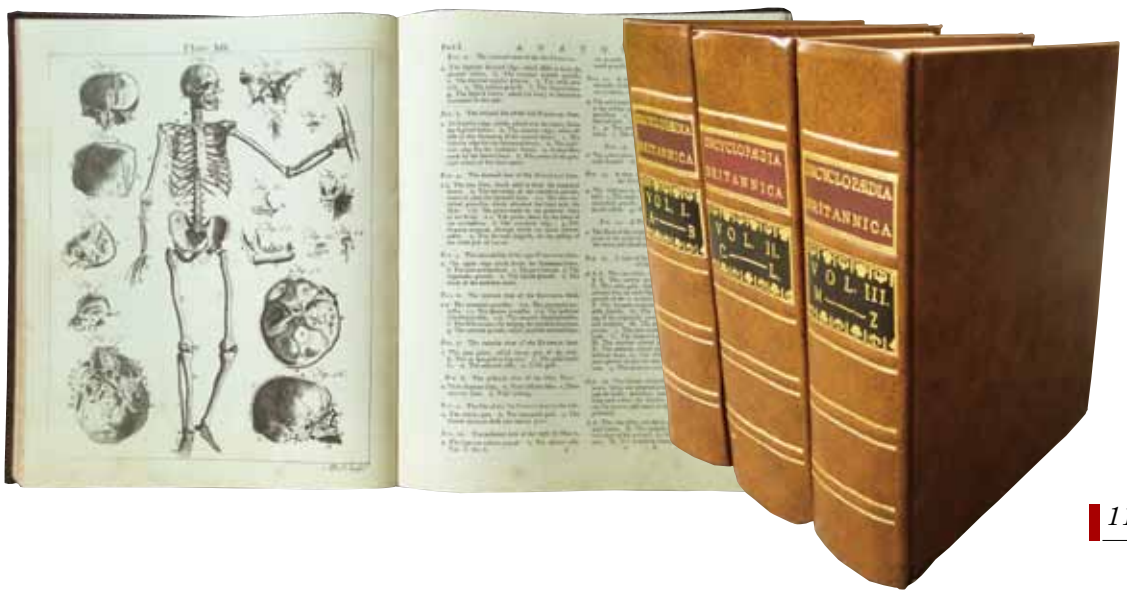
在庫

1771年エディンバラ初版本を往時の風格そのままに再現した豪華復刻版

ブリタニカの歴史は1768年の初版企画に始まり、1768-71年には週刊分冊形式で全100冊が刊行、同1771年に合冊全3巻が完成した（エディンバラ版初版）。副題「新しい企画に基づく学芸・学問の事典」が示すように、斬新な編集方針と収録内容を誇り、近代の学問進歩に計り知れない貢献をした。また、フランスの百科全書等と比しても全く遜色のないものだった。

もう一つの特色として、アンドリュー・ベル（Andrew Bell）による豊富な図版があげられる。全160ページの銅版画図版は、博物学から近代諸科学におよび、本書を大変魅力あるものにしている。

本ファクシミリ版は、この有名な『エディンバラ初版本・全3巻』を当時の風格と手触りをそのままに、原本に忠実に再現した豪華装丁版である。

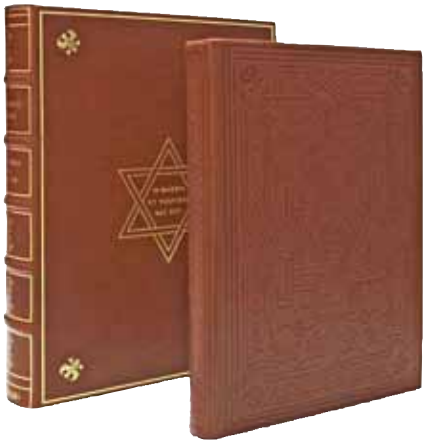


110 ブルネット・ラティーニの「宝典」 ロシア国立図書館所蔵 付：解説巻

Book of Treasures: Li livres dou Trésor

限定480部

National Library of Russia, St Petersburg
Shelfmark: Fr. F. v. III, 4.
Date: ca. 1260-1267.
Size: ± 310 x 220 mm.
298 pages and 115 miniatures.
Language: Old French
Bound in brown leather with mosaic motifs. Leather case.
With commentary volume (500p.) in Spanish & English
M.Moleiro, 2000
ISBN: 9788488526526 (0270) G.C. 63248



フィレンツェの政治家・詩人・歴史家・哲学者であったブルネット・ラティーニ（Brunetto Latini, c.1230-1294）は、ダンテの教師・友人でもあり、ダンテが最も敬愛する師として『神曲』にも登場させている人物である。本書は、彼がフランス亡命中に制作した世界を映す鑑、「百科全書」のファクシミリ版である。

本写本は3部構成になっており、第1部は聖書史から始まり、トロイ史、ローマ史、中世史、そして天文学と地理学に関する包括的集大成、および特定の動物や鳥類についても深く取り上げた自然史へと続く。第2部では、当時のそして古代のモラリストたちの思想、人間性を特徴づける悪徳と美徳の探究など、倫理学を取り上げている。そして最も独創的な第3部では、作者が最も重要で高貴な科学と考えていた政治と治世術を取扱っている。

本写本は極めて豊かで多様な細密画を誇っている。ヨーロッパの細密画の歴史における最も初期のものであるが技術的に高度であり、それらの無限の想像力は極めて興味深いものである。鳥、兎、小鹿、ライオン、猟犬など数多くのグロテスクで独特な形態の動物たち、バランスを取りジャグリングをしている曲芸師たち、演奏者たち、そしてイヴの創造までもが描かれている。筆使いは見事であり、描かれている姿勢や動きはしばしば魅力的で高貴である。自然史の装飾画はロマネスク様式の動物図譜にまで遡る伝統的なレイアウトを採用している。